

重慶市国民経済と社会発展第12次5カ年計画綱要
2011年01月24日

目次

- 素晴らしい発展ビジョン
- 第一章 指導思想と発展目標
 - 第一節 発展環境
 - 第二節 指導思想と基本要求
 - 第三節 発展目標
- 率先した発展を加速
- 第二章 国の重要な先進的製造業拠点の建設
 - 第一節 情報産業が主導する戦略的新興産業の発展を加速
 - 第二節 伝統的優位産業の強化発展と高度化
 - 第三節 製造業の最適配置
- 第三章 西部地区に現代サービス業の要地を建設
 - 第一節 内陸地区金融の要地を建設
 - 第二節 西部地区国際物流センターの建設
 - 第三節 国際的に有名な観光目的地の建設
 - 第四節 西部地区消費センターの建設
 - 第五節 ハイエンド生産性サービス業の発展に注力
- 第四章 国家中心都市の都市部体系建設
 - 第一節 都市化戦略パターンの最適化
 - 第二節 国家中心都市の建設を全面的に加速
 - 第三節 地域性中心都市の波及牽引能力の増強
 - 第四節 区县城および小都市部の発展を加速
 - 第五節 住みやすい重慶の建設
- 第五章 現代化総合インフラ体系の建設
 - 第一節 渋滞なき重慶の建設
 - 第二節 エネルギー保障体系の構築
 - 第三節 水資源保障能力の強化
 - 第四節 情報インフラ水準の全面的高度化
- 第六章 社会主義新農村の建設
 - 第一節 現代農業の大々的発展
 - 第二節 農村生活、生産条件の改善
 - 第三節 農民の増収の促進
 - 第四節 貧困救済開発の推進強化
 - 第五節 農村発展体制、メカニズムの整備
- 第七章 三峡貯水区の後続発展策の推進の加速
 - 第一節 三峡貯水区の穏当な富裕化の促進
 - 第二節 三峡貯水区の生態環境の構築と保護の強化
 - 第三節 三峡貯水区地質災害予防・整備の強化
- 第八章 区域協調発展の推進
 - 第一節 一時間経済圏の発展レベルの全面的上昇

- 第二節 渝東北地区の繁栄と安定の促進
- 第三節 渝東南地区の特色ある発展の加速化
- 第四節 主要機能区構造形成の推進
- 第五節 区域協調発展メカニズムの整備
- 第九章 資源節約型および環境友好型社会の構築
- 第一節 森林のある都市・重慶の確立
- 第二節 環境保護の強化
- 第三節 資源節約利用の強化
- 第四節 気候変動への積極的対応
- 第十章 確実な民生保障と改善
- 第一節 雇用と労働関係の調和の促進
- 第二節 都市・農村社会保障体系の整備
- 第三節 健康都市重慶の建設
- 第四節 安全重慶の建設
- 第五節 人口関連事業の水準向上
- 第十一章 開発開放モデルとしての両江新区の役割発揮
- 第一節 中枢区域の発展の先導、牽引の推進
- 第二節 住宅、企業に適した現代的新区の建設
- 第三節 改革開放の先行、試行の推進
- 第十二章 内陸開放要地の建設
- 第一節 “引進來(外資導入)”と”走出去(海外進出)”の統一手配
- 第二節 対外貿易発展方式転換の深化
- 第三節 国際貿易大ルートと保税(港)区の建設の加速
- 第四節 地域協力の新規枠組みの構築
- 第十三章 都市・農村を対象とする総合関連改革の加速化
- 第一節 戸籍制度改革の全面推進
- 第二節 住宅制度改革の整備
- 第三節 所得分配の合理的調整
- 第四節 国有企業改革の深化
- 第五節 非公有制経済の大々の発展
- 第十四章 国家イノベーション型都市の建設
- 第一節 科学技術イノベーション能力の増強
- 第二節 教育の発展レベルの全面的向上
- 第三節 内陸の開放型人材ハイレベルエリアの建設
- 第十五章 文化の大発展、大繁栄を推進
- 第一節 精神文明の建設を強化
- 第二節 都市と農村公共文化サービスシステムの整備
- 第三節 文化芸術の繁栄
- 第四節 文化産業の発展を加速
- 第十六章 民主と法制建設の強化
- 第一節 社会主義民主政治の発展
- 第二節 法制建設の全面的推進
- 第三節 政府行政能力の建設を強化
- 第四節 社会管理の強化と刷新

- 第十七章 計画の実施と管理の強化
第一節 計画の指導と調整の役割を發揮
第二節 投資とプロジェクトのサポートを強化
第三節 計画実行メカニズムを作り、整備する

渝府発〔2011〕13号

重慶市人民政府
重慶市国民経済と社会発展第12次5カ年計画綱要
配布に関する通知

各区・県（自治県）人民政府、市政府各部門、関係機関：

『重慶市国民経済と社会発展第12次5カ年計画綱要』が2011年1月14日付重慶市第三回人民代表大会第四次会議にて採択されたので、ここに配布する。真摯に実行されたい。

二〇一一年二月十六日

重慶市国民経済と社会発展
第12次5カ年計画綱要

2011年1月

目次

素晴らしい発展ビジョン

第一章 指導思想と発展目標	(7)
第一節 発展環境	(7)
第二節 指導思想と基本要求	(11)
第三節 発展目標	(12)

率先した発展を加速

第二章 国の重要な先進的製造業拠点の建設	(15)
第一節 情報産業が主導する戦略的新興産業の発展を加速	(16)
第二節 伝統的優位産業の強化発展と高度化	(17)
第三節 製造業の最適配置	(18)
第三章 西部地区に現代サービス業の要地を建設	(20)
第一節 内陸地区金融の要地を建設	(20)
第二節 西部地区国際物流センターの建設	(21)
第三節 国際的に有名な観光目的地の建設	(21)
第四節 西部地区消費センターの建設	(22)
第五節 ハイエンド生産性サービス業の発展に注力	(23)
第四章 国家中心都市の都市部体系建設	(24)
第一節 都市化戦略パターンの最適化	(24)
第二節 国家中心都市の建設を全面的に加速	(25)
第三節 地域性中心都市の波及牽引能力の増強	(26)
第四節 区县城および小都市部の発展を加速	(27)
第五節 住みやすい重慶の建設	(27)
第五章 現代化総合インフラ体系の建設	(28)
第一節 渋滞なき重慶の建設	(28)
第二節 エネルギー保障体系の構築	(32)
第三節 水資源保障能力の強化	(33)
第四節 情報インフラ水準の全面的高度化	(34)

統一的協調発展

第六章 社会主義新農村の建設	(36)
第一節 現代農業の大々的発展	(36)
第二節 農村生活、生産条件の改善	(36)
第三節 農民の増収の促進	(37)
第四節 貧困救済開発の推進強化	(38)
第五節 農村発展体制、メカニズムの整備	(38)
第七章 三峡貯水区の後続発展策の推進の加速	(39)

第一節	三峡貯水区の穏当な富裕化の促進	(39)
第二節	三峡貯水区の生態環境の構築と保護の強化	(40)
第三節	三峡貯水区地質災害予防・整備の強化	(40)
第八章	区域協調発展の推進	(41)
第一節	一時間経済圏の発展レベルの全面的上昇	(41)
第二節	渝東北地区の繁栄と安定の促進	(41)
第三節	渝東南地区の特色ある発展の加速化	(42)
第四節	主要機能区構造形成の推進	(42)
第五節	区域協調発展メカニズムの整備	(42)
第九章	資源節約型および環境友好型社会の構築	(44)
第一節	森林のある都市・重慶の確立	(46)
第二節	環境保護の強化	(47)
第三節	資源節約利用の強化	(47)
第四節	気候変動への積極的対応	(48)

発展の原動力

第十章	確実な民生保障と改善	(49)
第一節	雇用と労働関係の調和の促進	(49)
第二節	都市・農村社会保障体系の整備	(50)
第三節	健康都市重慶の建設	(51)
第四節	安全重慶の建設	(52)
第五節	人口関連事業の水準向上	(54)
第十一章	開発開放モデルとしての两江新区の役割発揮	(55)
第一節	中枢区域の発展の先導、牽引の推進	(55)
第二節	住宅、企業に適した現代的新区の建設	(57)
第三節	改革開放の先行、試行の推進	(58)
第十二章	内陸開放要地の建設	(59)
第一節	“引進來(外資導入)”と“走出去(海外進出)”の統一手配	(59)
第二節	対外貿易発展方式転換の深化	(59)
第三節	国際貿易大ルートと保税(港)区の建設の加速	(60)
第四節	地域協力の新規枠組みの構築	(61)
第十三章	都市・農村を対象とする総合関連改革の加速化	(62)
第一節	戸籍制度改革の全面推進	(62)
第二節	住宅制度改革の整備	(62)
第三節	所得分配の合理的調整	(63)
第四節	国有企業改革の深化	(63)
第五節	非公有制経済の大々的發展	(64)
第十四章	国家イノベーション型都市の建設	(64)
第一節	科学技術イノベーション能力の増強	(64)
第二節	教育の発展レベルの全面的向上	(66)
第三節	内陸の開放型人材ハイレベルエリアの建設	(68)
第十五章	文化の大発展、大繁栄を推進	(68)
第一節	精神文明の建設を強化	(69)

第二節	都市と農村公共文化サービスシステムの整備……………	(69)
第三節	文化芸術の繁栄……………	(69)
第四節	文化産業の発展を加速……………	(70)

発展保障措施

第十六章	民主と法制建設の強化……………	(71)
第一節	社会主義民主政治の発展……………	(71)
第二節	法制建設の全面的推進……………	(71)
第三節	政府行政能力の建設を強化……………	(72)
第四節	社会管理の強化と刷新……………	(72)
第十七章	計画の実施と管理の強化……………	(73)
第一節	計画の指導と調整の役割を発揮……………	(73)
第二節	投資とプロジェクトのサポートを強化……………	(73)
第三節	計画実行メカニズムを作り、整備する……………	(74)

重慶市国民経済と社会発展 第12次5カ年計画綱要

「重慶市国民経済と社会発展第12次5カ年(2011-2015年)計画綱要」は、「中国共産党重慶市委員会の重慶市国民経済と社会発展第12次5カ年計画の制定に関する提案」に基づいて作成され、主に計画期における政府の戦略的意図、施政の重点および政策の方向性を明確にするもので、今後5年間の全市における経済社会発展の壮大な青写真であり、政府が職責を履行する上での重要な依拠であり、市場の主体的行動を導く重要な指針であり、全市の各民族人民が共に努力する行動計画である。

素晴らしい発展ビジョン

第一章 指導思想と発展目標

今後の情勢を正確に把握し、科学的発展観を全面的かつ徹底的に実行し、「314 総体部署」を総綱とし、小康社会の全面的建設と密接にかかわり、科学的かつ合理的で、実行可能な発展目標を確立する。

第一節 発展環境

「第11次5カ年計画」期は重慶発展史上きわめて重要な5年間であった。複雑かつ目まぐるしく変化する国際・国内環境と困難かつ厳しい発展改革任務に直面し、市共産党委員会・市政府が全市の各民族人民を団結・指導した。「314 総体部署」、国発〔2009〕3号文書、全国都市農村統一総合関連改革試験区の建設、両江新区の設立等、重大な歴史的チャンスをつかんだ。科学的発展観を全面的かつ徹底的に実行し、工業化、都市化および都市と農村の一体化の推進を加速した。国際金融危機および重大な自然災害による悪影響に適切に対応し、経済運営における不安定かつ不健全な要素を効果的に抑制した。「第11次5カ年計画」で決定した主要目標を繰り上げて実現し、経済社会発展は非常に大きな成果を上げた。

総合的な経済力が著しく増強された。地区総生産額は倍になり、一人当たりの地区総生産額が全国平均水準に追いついた。地方の財政収入は4倍になり、工業総生産額は1兆元を超えた。電子情報・金融業が飛躍的に発展し、現代産業の要地が急速に力を伸ばした。歴史的任務である「4つの大事」を基本的に達成し、113万8千人の移住任務を成功裏に完遂し、旧工業拠点は生き生きとした活力に満ち、農村の絶対的貧困人口は大幅に減少し、生態環境の質は大いに改善した。「5つの重慶」建設の効果は顕著で、都市の質と機能が同時に向上して、都心部の老朽住宅改造任務を全面的に達成し、西部地区で率先して2級道路を無料化し、「二環八射」高速道路網と「一枢軸五幹線」鉄道網を完成させた。森林被覆率は7ポイント上昇し、市民の健康・幸福感および安心感が大幅に向上した。内陸部の開放の要地が急速に力を伸ばし、両江新区のスタートは良好で、二大保税(港)区の運営が始まり、「外資導入」と「海外進出」

によって大きな歴史的飛躍を実現した。都市農村統一総合関連改革試験区の建設は絶え間なく進行し、住宅・戸籍・都市農村建設用地等の改革が強力に推し進められた。都市化率は8ポイント上昇し、都市部の常住人口が農村の常住人口を超えるという重大な転換を実現した。社会における国民生活は改善を続け、財政一般予算の支出の半分以上が国民生活の改善に用いられ、「民生10条」により市民のための新たな措置が打ち出され、新たな発展の原動力となった。平均年収は都市住民が11.3%、農村住民が13.1%増加した。義務教育の全面無償化を実現し、高校教育が基本的に普及し、高等教育は優れた方向へと発展した。都市と農村の雇用規模は拡大を続け、都市部の登録失業率は4%以内に抑制された。社会保障はさらに健全かつ効果的なものとなり、基本的養老保険・医療保険・生活保護等の都市と農村におけるカバー率100%をほぼ実現した。社会はますます公平・正義・調和・安定に向かった。「打黒除悪（犯罪組織の取り締まり）」を展開し、警察活動の改革刷新を強化し、社会治安の総合整備を強化した。庶民の苦しみに関心を寄せ、社会の矛盾を取り除いた。文化の大いなる発展、大いなる繁栄の構図は良好な基礎を築き、「唱読講伝」は急速な発展の強力な精神的原動力となった。

「第11次5カ年計画」期は、重慶が科学的発展観を実行し、発展のチャンスをつかんで発展理念と発展モデルの有機的結合を刷新し、発展の速度・質・効果を同時に向上させることを実現した5年間であり、重慶における発展のボトルネックと体制の障害を乗り越えた5年間であり、重慶の総合的実力が急速に向上し、都市と農村の様相が大きく変化し、人々が多くの実益を得て、小康社会の全面的建設が大きく進展した5年間であった。5年間の非常に大きな成果は「第12次5カ年計画」の経済社会発展のための強固な基礎を築いた。

表1「第11次5カ年」計画主要指標実現状況

番号	指標名	計画目標		達成状況	
		絶対数	年平均増加 (%)	2010年見込	年平均増加 (%)
1	地区総生産額 (億元)	5000 (2005年値)	10	7800	14.9
2	一人当たりの地区総生産額 (元)	18000 (2005年値)	10	27000	14.1
3	非農業産業付加価値比率 (%)	89		91.3	
4	非農業産業就業比率 (%)	60		58	
5	ハイテク製造業付加価値の地区総生産額に占める比率 (%)	5		5.5	
6	研究および開発支出の地区総生産額に占める比率 (%)	1.7		1.3	
7	人口自然増加率 (‰)	<4		3.93	
8	都市化率 (%)	52		53	

番号	指標名	計画目標		達成状況	
		絶対数	年平均増加 (%)	2010年見込	年平均増加 (%)
9	都市部登録失業率 (%)	<5		3.9	
10	耕地保有量 (万ヘクタール)	221.67		221.67	
11	三峡ダム貯水区の移住者 (万人)	【19.2】		【19.67】	
12	全社会の固定資産投資総額 (億元)	3500	12	6934.8	28.2
	うち：内資導入 (億元)	450	17	2638.3	66.5
	外国直接投資 (億米ドル)	10	15	63	64.7
	移住補償静態投資 (億元)	【86.7】		【241.1】	
13	社会消費財小売総額 (億元)	2150	12	2880.1	18.6
14	輸出入総額 (億米ドル)	100	18	124.3	23.7
	うち：輸入 (億米ドル)	45		49.4	22.8
	輸出 (億米ドル)	55		74.9	24.3
15	自動車道路開通総距離 (キロメートル) *	110000		112000	
	うち：高速道路 (キロメートル)	1914		1865	
16	鉄道営業距離 (キロメートル) *	1394		1342	
17	港湾貨物取扱能力 (万トン)	12500		13000	
	うち：コンテナ (万 TEU)	160		200	
18	電力設備容量 (万キロワット)	1100		1135	
19	森林被覆率 (%)	36		37	
20	単位地区総生産額当たりのエネルギー消費削減 (%)	【20】	-4.4	【20.9】	-4.6
21	工業固形廃棄物総合利用率 (%)	80		>80	
22	主要汚染物排出量*				
	うち：二酸化硫黄排出量 (万トン)	73.7		73.7	
	化学的酸素要求量排出量 (万トン)	23.9		23.9	
23	都市污水ゴミ処理率				
	うち：都市污水集中処理率 (%)	80		80	
	都市生活ゴミ無害化処理率 (%)	90		93	
24	三峡ダム貯水区長江主流水質 (地表水国家基準)	Ⅱ-Ⅲ類		Ⅱ-Ⅲ類	
25	都心部の環境大気レベルがⅡ級を満たす日数 (日)	290		311	
26	一人当たりの教育を受ける年数(年)	9		9	
27	児童の「4 ワクチン」接種率 (%)	98		98	

番号	指標名	計画目標		達成状況	
		絶対数	年平均増加 (%)	2010 年見込	年平均増加 (%)
28	妊産婦死亡率 (1/10 万)	<50		30	
29	都市部新規雇用者数 (万人)	【120】		【138】	
30	農村労働力の移転 (万人)	【160】		【185】	
31	全労働生産性 (2005 年値, 万元/人・年)	11		12.5	
32	都市住民と農村住民の収入				
	うち：都市部住民一人当たりの可処分所得 (元)	15000	7.9	17532	11.3
	農村住民一人当たりの純収入 (元)	4100	8	5200	13.1
33	都市部社会保障加入者数				
	うち：都市部基本医療保険加入者数 (万人)	250		400	
	都市部従業員基本養老保険加入者数 (万人)	228		365	
34	新型農村合作医療加入率 (%)	70		93.65	

備考：1. 2010 年達成状況は見込数で、統計局の最終公表データを基準とする。2. 地区総生産額の絶対数は同年値、速度は不変値とする。3. 【】は5年間の累計数を示す。4. 移住補償静態投資計画は実施期間の統計指標がなく、指標を達成して集計した実際の投資金額である。5. 自動車道路開通総距離には当初行政村・郷鎮の道路は含んでいなかったが、交通部の要請に基づき、行政村および郷鎮の道路を組み入れた。6. 高速道路は路線の最適化により、路線が完成し、計画目標を達成した。7. 鉄道営業距離は路線の最適化により、路線が完成し、計画目標を達成した。8. 当初の計画の工業付加価値1万元当たりの二酸化硫黄・化学的酸素要求量の排出量削減目標については、国から重慶に下達された排出削減任務に基づき、排出総量に調整した。9. 都市住民の収入の計画目標は都市住民の可処分所得の統計基準であり、計画を実行する過程において都市部住民の可処分所得に調整した。

「第12次5カ年計画」期は、平和・発展・協力が依然として時代の潮流である。金融危機によって世界構造に重大な変化が起こり、我が国には歴史的チャンスがもたらされたと同時に、かつてない試練ももたらされた。我が国は依然として社会主義の初級段階にある。30年余りにわたる改革開放を経て、物質的基礎は日増しに強化され、社会主義制度は絶えず整備され、発展してきたが、各種の構造的かつ深層部の矛盾および問題もますます明らかになり、経済の発展方式の転換加速が、今後の比較的長期における主線となった。今後5年間に、重慶はさらに多くの新たな発展のチャンスに直面する。「第11次5カ年計画」によって形成された一連の発展の優位性はさらに効果を発揮し、西部大開発における特殊戦略の地位はより明らかとなり、経済社会発展の基礎は一層強固なものとなるだろう。さらに重要なことは、市共産党委員会・市政府

が実施する各種政策措置は、国民生活を重視し、民意に従い、民心にかなう。全市は上から下まで心をひとつにし、心穏やかに、行い正しく、大いなる意気込みを持っており、多くの人々が市共産党委員会・市政府に対して信用と確信を抱く。全市民が発展を求め、小康を目指す強い願望を持ち、進んで向上し、開拓、革新する精神的様相を見せている。これらは経済社会が急速な発展を持続するための有利な条件を作り出すのである。

同時に、重慶の今後の発展がまた多くの新たな矛盾と試練に直面していることも冷静的に認識しなければならない。経済発展の水準および質が高くないこと、産業構造が優れていないこと、自主革新能力が弱いこと、現代サービス業や戦略的新興産業の発展が不足しているのである。また、改革は深く推進していく重要な時期に入り、科学的発展の体制・メカニズムの確立は任が重く道は遠い。対外開放の地域競争は激化し、発展環境にはさらなる最適化が必要である。都市と農村、「一圈両翼」の発展は不平衡で、二元構造の矛盾が突出しており、革命根拠地・民族地区・貧困地区・三峡ダム貯水区の発展は比較的困難が多い。資源環境問題は比較的突出しており、生態の修復と汚染防止の任務は重く、三峡ダム貯水区等のデリケートな地域の環境的制約は厳しい。社会国民生活のニーズは大きく、住民の収入格差は依然として拡大の傾向を呈しており、利益関係の調節、雇用の持続的増加、公共安全保障、突発災害事件への対応等の任務は重い。

第二節 指導思想と基本要求

「第12次5カ年計画」期は、中国の特色ある社会主義の偉大なる旗印を掲げ、鄧小平理論と「3つの代表」の重要思想を指針として、科学的発展観を深く徹底し、「314 総体部署」を全面的に実行する。科学的発展をテーマとし、経済発展方式の転換加速を主線とし、国民生活によって発展が導かれる道を進む。総合経済力の増強に尽力する。「5つの重慶」の建設加速に尽力する。中心都市の機能向上に尽力する。内陸部の開放の要地建設に尽力する。都市と農村の統一改革の推進に尽力する。経済の持続的発展と社会の調和安定を促進し、全市民が改革発展の成果を享受して共に裕福になる道を進み、西部地区において率先して小康社会の全面的建設の目標を実現する。

「第12次5カ年計画」期における経済社会発展の基本要求は次の通りである。

一 経済構造の戦略的調整に力を入れる。内需をさらに拡大し、投資と消費の関係を調整し、消費・投資・輸出が協調して経済成長を牽引する良好な構造を構築する。農業の基礎的地位を強化し、工業の核心競争力を向上させ、戦略的新興産業を育成する。現代サービス業の発展を加速し、経済成長が第3次産業による協同での牽引に依存する形への転換を促進する。都市農村構造・地域構造の調整推進に尽力し、協調的発展を促進する。

一 国家中心都市機能の向上に力を入れる。長江上流地区の経済の中心として、地域に対する集約・波及サービス機能をさらに強化する。国家中心都市建設については、交通中枢・金融・商業貿易・物流等の集約・波及能力と総合サービスの水準向上に努める。

一 貧富、都市と農村、地域の格差縮小に力を入れる。経済発展と所得分配

の関係を適切に処理し、貧富の格差縮小を3つの格差縮小の核心任務とする。所得分配の調節に一層力を入れ、共に裕福になる道を確認として進み、発展の成果の恩恵は全市民が享受する。都市と農村の統一的発展を徹底し、都市化を急速に推進し、社会主義新農村を建設する。都市と農村の基本的公共サービスの均等化を促進し、都市と農村の格差を縮小する。「一圈両翼」地域発展の総体的戦略を徹底し、「両翼」の発展加速を促進する。革命根拠地・民族地区・貧困地区・三峡ダム貯水区の発展問題の解決を重視し、地域格差を縮小する。

一改革刷新の急速な推進に力を入れる。改革の手段と方法によって発展過程における矛盾と問題を解決することを一層重視し、科学的発展を制約する体制・メカニズムの障害を除去することに努める。国家革新型都市の建設を加速し、理論革新・科学技術革新・文化革新およびその他各方面の革新を積極的に推進する。発展が主に科学技術の進歩、労働者の資質向上、制度と管理の革新に依存する形に転換することを推進する。

一内陸部の開放の要地建設に力を入れる。グローバルな視野を樹立し、大開放における飛躍的な発展追求を堅持する。開放モデルを革新・整備し、内陸開放の道を進む。両江新区等開放プラットフォームの建設により力を入れ、国際貿易の大チャネルを構築し、「海外進出」の歩みを加速して、積極的に国際競争・国内競争および協力に参加する。全方位的に開放水準を向上させる。

一資源の節約利用と生態環境の保護に力を入れる。資源節約型で環境に優しい社会を建設し、エコ発展の道を歩み、持続可能な発展能力を増強する。資源エネルギーの節約利用を強化し、汚染物の排出を削減し、温室効果ガス排出を削減し、低炭素技術を普及させる。積極的に気候変動に対応し、循環経済を発展させ、生態文明の水準を向上させる。

第三節 発展目標

以上の指導思想と基本要求に基づき、小康社会を全面的に建設する戦略的目標と「314」総体部署に関連して、マクロ環境と発展条件を総合的に考慮する。今後5年間の経済社会発展の主要目標は次の通りである。

2012年までに、地区総生産額が1兆元を超える新たな段階に入り、「5つの重慶」、内陸開放、都市と農村の統一が大きく進展し、国民生活の改善効果が顕著となる。2010年をベースとして、2015年までに地区総生産額は2倍になり、農民一人当たりの純収入は2倍以上になり、都市部住民一人当たりの可処分所得は75%増加する。西部地区の重要な成長極、長江上流地区の経済中心および都市と農村の統一的発展の直轄市は基本的に完成する。西部地区において小康社会の全面的建設の目標を率先して実現し、重慶が特色の鮮明な国家中心都市および住民が最も幸福を感じる地区のひとつになることを目指す。

一西部の成長極が徐々に形成される。地区総生産額の年平均成長率は約12.5%を維持して15000億元に達し、一人当たりの地区総生産額は50000元を超える。西部地区に現代産業の要地が完成し、工業総生産額は25000億元を超える。経済成長の質と効果は著しく向上して、経済構造の戦略的調整は大きく進展し、消費・投資・輸出は協調して経済成長を牽引する。非農業産業付加価値比率は95%に達し、価格総水準は基本的に安定を維持する。

一「三大センター」が基本的に完成する。長江上流地区の金融センター、

商業貿易物流センターおよび科学教育文化情報センターが基本的に完成する。金融業の付加価値比率は10%を超え、社会消費財の小売総額は6000億元を突破する。物流コストが大幅に低下し、科学教育・文化・情報サービスの経済社会発展能力が著しく増強する。人・物・資金・情報の流れが集まる場所となり、長江上流地区ひいては西部地区における総合サービス機能が著しく向上する。

—「3つの格差」が徐々に縮小する。貧富、都市と農村、地域の格差が縮小し、共に裕福になることが徐々に実現する。住民の収入は経済の発展と同時に増加し、労働報酬は労働生産率の向上と同時に増加する。低所得者の収入が明らかに増加し、中所得者群は拡大を続け、貧困人口は著しく減少する。都市と農村の住民の所得格差は約2.5:1に縮小する。一人当たりの地区総生産額で評価した「一圈兩翼」地域の格差は約2:1に縮小し、基本的公共サービスの均等化が徐々に実現される。

—「5つの重慶」が基本的に完成する。「住みやすい重慶」、心地よい生活、美しい環境、整った機能、繁栄・調和により西部で最も住みやすい都市のひとつとなる。「渋滞なき重慶」、鉄道営業距離、高速道路開通距離はそれぞれ1000キロメートル近く増加し、長江上流地区の総合交通中枢は基本的に完成する。「森林重慶」、森林被覆率は45%に達し、都市の緑地は量・質共に向上し、林業の総合効果が明らかとなる。「安全な重慶」、社会の治安秩序が良好で、人々は心穏やかを送り、仕事に励み、投資家は安全で安心できる。「健康な重慶」、市民の健康指標は全国平均水準を上回り、衛生資源の指標は全国平均水準に達する。

—国民生活が全面的に改善される。「民生10条」を全面的かつ徹底的に実行し、財政一般予算の支出の半分以上が引き続き国民生活の改善に用いられる。より完全な雇用が実現し、都市部の登録失業率が4%以内に抑制される。社会保障体系はより健全かつ効果的なものとなり、都市・農村養老保険加入率は80%に達し、都市・農村医療保険加入率は95%に達する。

—社会建設は明らかに強化される。都市住民と農村住民をカバーする基本的公共サービス体系が徐々に整備される。人口の自然増加率は5.5%以内に抑制され、人口の資質は全面的に向上する。婦女児童・青少年・障害者事業が全面的に発展する。民主・法制はさらに健全化し、人々の権益は適切に保障される。文化の大いなる発展、大いなる繁栄が基本的に形成され、市民の科学文化の資質と思想道德の資質は絶えず向上する。社会管理がさらに整備され、社会は一層調和と安定に向かう。

—内陸部の開放の要地建設が完了する。両江新区の開発・建設には大きな段階的効果がある。両路寸灘保税港区・西永総合保税区および国家級開発区の建設が大きく進展し、輸出入総額は1000億米ドルを突破し、外資の実際利用額は累計500億米ドル、海外投資は300億米ドルとなり、内陸地区で最も活力と競争力を有する開放の要地が完成する。

—総合的改革が大きく進展する。都市と農村の統一的発展の体制・メカニズムを打ち立て、健全化し、戸籍・住宅・所得分配等、重要分野および要となる部分の改革が著しく進展する。都市と農村の人口および資源要素が自由に移動し、合理的に配置される制度・体系が徐々に確立し、科学的発展に応じた制度・環境がほぼできあがる。

—持続可能な発展能力が明らかに向上する。単位地区総生産額当たりのエ

エネルギー消費は15%減少し、主要汚染物の排出総量は引き続き減少し、単位地区総生産額当たりの二酸化炭素排出は17%減少する。耕地保有量は220万8500ヘクタールを確保する。三峡ダム貯水区の長江主流水質は総体的にⅡ類で安定する。都心部の大気環境質がⅡ級以上を満たす日数は311日以上を維持する。

表2「第12次5カ年計画」経済および社会発展主要指標

類別	番号	指標名	単位	2010年	2015年	指標の属性
経済成長	1	地区総生産額	億元	7800	15000	所期性
		#地区総生産額年平均成長率(不変値)	%		12.5	
	2	一人当たりの地区総生産額	元	27000	50000	所期性
	3	工業総生産額	億元	10000	25000	所期性
	4	全社会固定資産投資	億元		【45000】	所期性
	5	社会消費財小売総額	億元	2880.1	6000	所期性
	6	輸出入総額	億米ドル	124.3	1000	所期性
	7	内資実際利用額	億元		【18000】	所期性
8	外資実際利用額	億米ドル		【500】	所期性	
構造の質	9	都市化率				所期性
		#常住人口都市化率	%	53	60	
		#非農業戸籍人口比率	%	31	50	
	10	非農業産業付加価値比率	%	91.3	95	所期性
	11	金融業付加価値比率	%	6	10	所期性
	12	戦略的新興産業付加価値比率	%	11	25	所期性
	13	単位地区総生産額当たりの生産安全事故死亡率	人/億元	0.23	0.1	拘束性
	14	研究および試験発展経費支出の地区総生産額に占める比率	%	1.3	2.0	所期性
15	発明特許授権数	件/年	1000	4000	所期性	
資源環境	16	人口自然増加率	‰	3.93	<5.5	拘束性
	17	三峡ダム貯水区長江主流水質	類	Ⅱ-Ⅲ	全体Ⅱ	所期性
	18	都心部の大気環境質がⅡ級を満たす日数	日	311	>311	所期性
	19	単位地区総生産額当たりのエネルギー消費削減	%		【15】	拘束性
	20	単位地区総生産額当たりの二酸化炭素排出削減	%		【17】	拘束性
	21	単位工業付加価値当たりの水使用量削減	%		【25】	拘束性

類別	番号	指標名	単位	2010年	2015年	指標の属性	
	22	主要汚染物排出総量削減	化学的酸素要求量	%		【8】	拘束性
			二酸化硫黄			【8】	
			アンモニア性窒素			【10】	
			窒素酸化物			【10】	
23	耕地保有量	万ヘクタール	221.67	220.85	拘束性		
	#基本農地保護面積	万ヘクタール	183.33	183.33			
24	工業固形廃棄物総合利用率	%	80	80	拘束性		
25	森林被覆率	%	37	45	拘束性		
社会民生	26	都市部住民一人当たりの可処分所得	元	17532	31000	所期性	
	27	農村住民一人当たりの純収入	元	5200	12000	所期性	
	28	主要労働年齢人口の教育を受ける平均年数	年	10	12	所期性	
	29	9年制義務教育定着率	%	88.1	95	拘束性	
	30	人口平均予想寿命	歳	76.7	77.2	所期性	
	31	中低所得者向け公営賃貸住宅面積	万平方メートル		【4000】	拘束性	
	32	都市・農村養老保険加入率	%	58	80	拘束性	
	33	都市・農村医療保険加入率	%	90	95	拘束性	
34	都市部登録失業率	%	3.9	<4	所期性		

備考：経済指標の絶対数は同年値とする。【】は計画期の累計数とする。単位地区総生産額当たりのエネルギー消費削減、単位工業付加価値当たりの水使用量削減、主要汚染物排出総量削減目標は国から下達された数値を基準とする。

率先した発展を加速

第二章 国の重要な先進的製造業拠点の建設

産業のハイエンド化・ハイレベル化・ハイテク化の発展を推し進める。戦略的新興産業の育成を加速し、伝統的優位産業を改造・高度化する。自主革新能力を向上させ、自主ブランドを育成する。産業全体の競争力を高め、国の重要な先進的製造業拠点の建設に努める。

第一節 情報産業が主導する戦略的新興産業の発展を加速

「優位性の発揮、重点的な進展、開放と導入、モデル革新、クラスター発展」の原則に基づき、産業チェーンの垂直統合モデルを普及させ、情報産業を主要な支柱とする戦略的新興産業の発展を加速する。「2+10」建設プランを実施する。すなわち、国内最大のノートパソコン生産拠点をほぼ完成させ、完成品で1億台の生産規模を作り上げ、部品および原材料の80%を地元調達する。国内最大のオフショアデータ開発及び処理センターを基本的に完成させる。通信設備、高性能集積回路、省エネ・新エネルギー車、軌道交通設備、環境保護設備、風力発電設備およびシステム、光源設備、新材料、計器、バイオ医薬の10大重点産業クラスターを集中して構築し、1兆元規模の国の重要な戦略的新興産業の要地を完成させる。

表3 戦略的新興産業の重点発展方向

2大拠点：

国内最大のノートパソコン拠点。西永微電子産業パークおよび空港新城ノートパソコン完成品プロジェクトの建設を加速し、周辺装置・ディスプレイ・電子部品・光電装置および精密金型等、集約度が比較的高い関連産業の発展を加速する。アルミ材・マグネシウム材・鋼材・化学材料等、原材料の生産供給拠点建設を加速し、ノートパソコンの完成品および基幹部品の研究開発の本部機能区を建設し、基幹部品およびモジュールの開発と産業化を誘導する。ヒューレット・パカードのアジア太平洋決済センターによるパソコン製造向け金融決済機能を十分に発揮し、その他のグローバル企業または国内の業界大手を積極的に誘致し、製造業向けの地域決済センターを設立する。生産額6500億元を実現する。

国内最大のオフショアデータ開発及び処理センター。高速大容量通信網等、インフラおよび関連システムを整備し、大口データ処理を要する企業の定住を誘致し、データ処理のアウトソーシングを積極的に請け負って、「国家公認オフショアアウトソーシング産業パーク」の建設を目指す。アプリケーションソフトウェア・組み込み式ソフトウェアを主とするソフトウェア産業クラスターを構築し、ソフトウェアサービスのアウトソーシング業務を積極的に開拓し、国内の重要なソフトウェア産業拠点を完成させる。インフラ・プラットフォーム環境・アプリケーションソフトウェア等のサービスを核心内容とするクラウドコンピューティングの発展に力を入れる。データリカバリ・耐災害用バックアップ・応急支援・委託管理サービス・リスク評価およびコンサルティング等、高水準の情報安全サービス体系を構築する。生産額1500億元を実現する。

10大クラスター：

通信設備。動画アプリケーションプロジェクトを建設し、新型携帯電話・プリンター・サーバ・インターネット設備・無線通信設備および関連産業チェーンを重点的に発展させ、国内の「スマート化+デジタル化」を特徴とする次世代の通信設備およびシステム研究開発・製造拠点を完成させる。生産額1000億元を実現する。

高性能集積回路。国内外の有名企業を積極的に誘致し、チップの設計・製造・密封包装・テストの産業チェーンを重点的に発展させ、国内の重要な集積回路設計・製造拠点を完成させる。生産額 1000 億元を実現する。

省エネ・新エネルギー車。ハイブリッド車および純電気自動車を重点的に発展させ、駆動用バッテリー・駆動用モーター・制御システム等キーテクノロジーの開発を強化する。生産額 1000 億元を実現する。

軌道交通設備。完成車と基幹部品から着手し、市場競争力のある総合企業グループを育成し、全国の重要な軌道交通設備の製造拠点を建設する。生産額 500 億元を実現する。

環境保護設備。水質汚染防止のキーテクノロジーおよびプラント、大気汚染防止のキーテクノロジーおよびプラント、生活ゴミ焼却処理プラント、固形廃棄物処理および综合利用プラント、資源総合リサイクルプラント等を重点的に発展させ、我が国の重要な環境保護産業研究開発生産拠点を完成させる。生産額 1000 億元を実現する。

風力発電設備およびシステム。国家級の風力発電プロジェクトセンター・プロジェクト実験室を建設し、風力発電の完成機および基幹部品の開発を積極的に推進し、我が国の風力発電設備産業の主要拠点とする。生産額 500 億元を実現する。

光源設備。シリコン材料・シリコンインゴットおよびシリコンウエハー・太陽電池・太陽電池モジュール・太陽光発電システムの産業チェーンを構築し、我が国の重要なソーラー製品研究開発・生産拠点を完成させる。高純度アルミナ粉末・サファイア基板・エピタキシャルウエハ・チップ・密封包装・LED といったエコ光源産業チェーンを構築し、国内の重要な LED 開発生産拠点を完成させる。生産額 500 億元を実現する。

新材料。高性能軽合金材料・金属構造材料・特殊合金材料・化学工業新材料・ガラス繊維材料・複合材料・特種機能材料等の優位性分野を重点的に発展させ、全国の化学工業新材料産業拠点を建設する。生産額 500 億元を実現する。

計器。分散制御システム・フィールドバス制御システム・ハイブリッドおよび非線形技術に基づく次世代制御システムおよび各種ネットワーク化・スマート化高性能計器等を重点的に発展させ、国内において規模が最大で、製品の種類がそろい、システム能力が最強の総合スマート計器研究開発生産拠点を建設する。生産額 200 億元を実現する。

バイオ医薬。超音波医療・デジタル医療機器・生体医療材料および人工組織器官等のコア技術およびシリーズ製品の発展に力を入れ、特色ある医用生体工学製品および画期的新薬の産業化を推進し、国のバイオ産業拠点を建設する。生産額 800 億元を実現する。

第二節 伝統的優位産業の強化発展と高度化

伝統産業の再生・拡大と新興産業の育成・増加を同様に重視し、引き続き「大型投資・大型プロジェクト・大企業・大型拠点・大支柱」戦略を実施する。伝統的優位産業のハイエンド化発展を推し進める。自動車・オートバイ、装備製造業における「完成品+付属品」の発展に力を入れ、産業クラスターの競争

力を高め、中国における自動車の街、世界におけるオートバイの都、全国的に重要な現代装備製造業の拠点を建設する。天然ガス石油化学工業・材料産業における原材料精密・高付加価値加工産業チェーンの構築を推し進める。循環経済の発展に力を入れ、資源利用率と付加価値を向上させ、内陸地区の最適な資源配分、競争優位性の顕著な総合化学工業拠点、中国におけるアルミ加工の都、1千万トン級の高級鋼材拠点を完成させる。軽紡績等、労働集約型産業における完成品の産業チェーンのブランド戦略実施に力を入れる。軍需産業拠点としての優位性を発揮し、公共安全設備を発展させる。産業および生産要素を誘致してパークに集約し、新技術・新材料・新プロセス・新設備を用いて、伝統的優位産業を改造・高度化し、有名ブランドの誘致・育成・保護を行い、「クリエイティド・イン・重慶」により、伝統的製造業を高度化する。

表 4 伝統的優位産業の重点的発展方向および規模

自動車・オートバイ産業。乗用車・商用車・専用車およびオートバイ産業チェーンを重点的に発展させる。エンジン管理システム・自動変速機・自動車制御システム・自動車用バッテリーおよび制御装置・モーターおよび制御装置・自動車用センサ・電子制御燃料噴射装置・電子制御オイルポンプ・計器パネル制御システム等、基幹部品の発展を加速し、世界に向けて供給する部品生産拠点を建設する。客車およびオートバイの国家級公共検査測定技術サービスプラットフォームを建設する。自動車生産台数 300 万台、オートバイ生産台数 1200 万台、生産額 4500 億元を実現する。

装備製造業。完成品の設計製造水準を高め、大型精密鋳鍛品・軸受・歯車・油圧部品等、基幹部品の製造能力を確立し、トータル・システムインテグレーション能力を増強する。内燃機関・計器・送変電関連設備・特種船舶および船舶部品製品・NC 工作機械および基幹部品・工作機械・原子力発電関連設備・農業機械・汎用機械設備等の産業において能力を増強する。生産額 3000 億元を実現する。

化学工業産業。天然ガス石油化学工業の産業クラスターを重点的に育成・発展させ、ポリウレタン・ポリエステル・ナイロン・ポリオキシメチレン等の化学工業新材料、エチレンおよび下流製品、芳香族炭化水素および下流製品、天然ガスファインケミカル、合成ゴムタイヤ等の発展を加速し、優れた石炭化学工業プロジェクトを発展させる。生産額 2500 億元を実現する。

材料産業。アルミ材、自動車船舶用鋼鉄、銅・マグネシウム・シリコンといった非鉄金属、マンガンおよび鉄合金、エコ建材、ガラスおよびガラス繊維等の産業チェーンを重点的に発展させる。生産額 2500 億元を実現する。

労働集約型産業。家具家電・農産物高付加価値加工・製紙および包装印刷・紡績服飾製靴・金属製品、照明器具・玩具製造・人工宝石・浴室配管設備および建築産業等を重点的に発展させる。生産額 2500 億元を実現する。

第三節 製造業の最適配置

1兆元規模の五大工業セクターを建設する。「2020年までに1兆元規模の五大工業セクターを形成する」という構想に基づき、製造業の配置を統一的に計画する。両江新区1兆元規模セクターは、龍盛地区と兩路寸灘保税港区を重点

拠点として、先進的製造業クラスターを形成する。西永1兆元規模セクターは、ノートパソコン産業クラスターを形成する。江南工業回廊1兆元規模セクターは、長寿・涪陵・万州等の地区を拠点として、化学工業・鋼鉄・装備製造業クラスターを形成する。二環沿線1兆元規模セクターは、二環沿線の南岸茶園・巴南環樵坪・九龍坡西彭・北碚・江津・璧山等の地区を拠点として、電子情報・装備製造・アルミ材加工、バイオ医薬および軽紡績等の製造業クラスターを形成する。区县1兆元規模セクターは、各区県（自治県）の特色ある優位産業が共同で1兆元規模の工業生産額を支える。

「1+2+4+N」の開発区の枠組みを構築する。すなわち、「1」は両江新区、「2」は兩路寸灘保税港区と西永総合保税區、「4」は4つの国家級開発区で、うち九龍坡国家級ハイテク開発区は中梁山以西に拡大して、情報・バイオ等ハイテク産業を重点的に発展させる。南岸国家級経済技術開発区は銅鑼山以東へ拡大し、通信設備・装備製造等の産業を重点的に発展させる。万州国家級経済技術開発区は化学工業・装備製造・新エネルギー等の産業を重点的に発展させる。長寿国家級経済技術開発区は化学工業・材料・装備製造等の産業を重点的に発展させる。「N」は、区縣市級の特色ある工業パークである。

表5 先進的製造業の重大プロジェクト

電子情報産業。コンピュータ完成品10000万台、高性能サーバ300万台、シスコシステムズ製品、プリンター3000万台、スマートアンテナ・能動設備・マイクロセル基地局設備・プライベートネットワーク通信システム設備、モバイル通信端末および関連部品1000万台（セット）、6インチチップ、12インチチップ、通信レベルのプラスチック光ファイバー産業パーク、高世代液晶パネル、デジタルビデオハイビジョンエンコーダチップ研究開発および産業化、モノのインターネット産業クラスター、国家電子情報産業の拠点等のプロジェクト。

自動車産業。省エネ・新エネルギー自動車拠点、長安汽車の魚嘴の完成車・エンジン拠点、長安フォードの新工場およびエンジン拠点、長安鈴木の魚洞の2工場、北汽銀翔汽車、高級車用タイヤ、ZF変速機等、自動車部品等のプロジェクト。

装備製造業。風力発電設備、都市軌道車両・高速列車および動車組の西部メンテナンスセンター、高級ターンミールリングNC工作機械、高精度5軸連動NC工作機械、ハイエンドスクリー、スマート計器、ロボット、航空機製造、特別高圧変圧器、大型精密鑄鍛センター等のプロジェクト。

化学工業産業。MDI一体化、精油1000万トン、石炭化学工業、ファインケミカル中間体、ポリアミド84万トン、300億川維等のプロジェクト。

材料産業。重慶鋼鉄の環境保護移転、西彭工業パーク高精度アルミニウム板・テープ・箔、航空・宇宙飛行材料年産30万トン、軍需産業アルミ材、軌道交通車両用アルミ合金材料、電子材料用ガラスクロス年産5000万メートル、再生アルミニウム100万トン、冷間圧延および特殊鋼製品、電解銅10万トン、銅材・マグネシウム材等のプロジェクト。

軽紡績産業。ポリエステル化繊、紡績服飾製靴、巻タバコ構造調整、製紙および紙製品、家電、穀物油・食肉・野菜等農産物加工、照明、金属部品等のプロジェクト。

公共検査測定技術サービスプラットフォーム。国家品質検査センター（重慶）拠点、重慶科学技術検査測定センター、重慶標準科学技術館、自動車試験場等のプロジェクト。

第三章 西部地区に現代サービス業の要地を建設

サービス業の発展に力を入れることを、産業構造の最適化・高度化の戦略的重点として、サービス業の大規模化・ブランド化・ネットワーク化の発展を推し進め、サービス経済の水準およびサービス業の国民経済に対する重要なサポート的役割を高める。

第一節 内陸地区金融の要地を建設

金融業を刷新・発展させ、金融業の基幹産業的地位と地域波及サービス能力を強化し、江北嘴金融核心区をほぼ完成させ、内陸地区の特色の鮮明な金融の要地とする。

銀行・証券・保険主体の金融業を強化・発展させる。世界の有名な外資系金融機関を積極的に誘致し、重慶に中国地区本部または西部本部、支社・支店等および機能性サービスセンターを設立し、法人金融機関の新設を加速し、地方の法人金融機関の上場、増資による持分拡大を推進し、明らかな本部効果を形成する。貸付規模を着実に拡大し、貸付構造を最適化し、銀行業の資金供給という主要なチャネル効果を発揮し、2015年までに、銀行貸付残高と地区総生産額の比率が2:1に達するよう目指す。多層的な資本市場の発展に力を入れ、企業の上場と債券発行を推し進め、直接融資比率を引き上げ、企業による合併買収再編の実施を合理的に誘導し、西部の企業上場ロードショーセンターの影響力を高める。保険革新試験区の建設を加速し、保険資金の直接投資を誘導する。

革新型金融機関が集まる要地を建設する。融資担保会社を着実に発展させる。小額貸付会社の刷新・発展を奨励する。国内外のプライベートファンドとベンチャーキャピタルファンドを規範化して発展させ、外資のプライベート・エクイティ・ファンドの為替投資の円滑化を試行する。信託会社の強大化を支援する。金融（融資）リース会社の発展強化を積極的に推進する。ファイナンスカンパニー・自動車金融会社・消費金融会社等の機関の革新的試行を積極的に推し進める。2015年までに、革新型金融機関400社超、資本規模600億元超を目指す。

金融要素市場体系を整備する。株式譲渡センターの発展に力を入れ、全国証券場外取引市場の重要なプラットフォームを完成させる。金融資産取引所の発展を促進し、地域金融資産譲渡プラットフォームを完成させる。農村土地・農畜産製品・薬品機器・株式譲渡・水上輸送船舶等の取引所の市場機能を高め、市場規模を拡大する。全国電子証券取引センターの設立を推進する。2015年までに、要素市場の年間取引量は4000億元を超え、内陸地区に応じた要素の集散センターおよびプライシングセンターになることを目指す。

金融決済センターの建設を加速する。加工貿易のオフショア決済、電子商取引の国際決済の発展に力を入れ、国際貿易の人民元決済の試行を推進し、人

民元での外貨決済を進める。要素市場の取引決済と本社決済を積極的に発展させ、多国籍企業の決済センター誘致に力を入れる。2015年には決済高が2500億米ドルとなることを目指す。

金融発展環境の整備を引き続き進め、信用体系の建設を強化し、融資の監督管理を整備し、リスクのモニタリングと指摘を強化し、良好な金融生態を維持する。西部の金融人材の要地を建設する。金融専門学校と人材チームの建設を強化し、国際金融業務の専門家の育成と誘致を積極的に行う。

第二節 西部地区国際物流センターの建設

現代物流体系を整備し、国際物流の大チャネルを構築し、物流枢軸の集散能力を高め、西部地区国際物流センターの建設を加速する。重慶を枢軸としてユーラシアランドブリッジと南アジア国際物流チャネルにつながる現代の「シルクロード」を開通し、保税物流の発展に力を入れ、「五定」航空機、列車（船）および欧米等への国際路線を増加する。「内客外貨」交通枢軸配置調整と結び付け、都心部の「3拠点4港湾地区」・洛碛化学工業物流パーク・西部国際農業関連物流加工区等国家級の物流枢軸、および市級・地区級の物流枢軸のノードを建設する。多層級都市の配送ネットワークと農村配送ネットワークを建設し、長江上流地区最大の都市・農村全体の配送体系を作り上げる。ノートパソコン、自動車・オートバイ、エネルギー、化学工業、金属材料、農産物等の専門物流を重点的に発展させる。ハイエンド物流の発展に力を入れ、複合輸送と電子商取引を積極的に発展させ、50億元・100億元規模の基幹物流企業を育成する。物流の公共情報プラットフォームの建設を加速し、地域物流の情報交換と情報の共有を促進する。

表6 重大物流プラットフォーム

都心部の「3拠点4港湾地区」。(1) 鉄道物流拠点：電子・建材類の物流を重点とする。(2) 自動車道路物流拠点：家具、自動車・オートバイ部品、電気機械製品類の物流を重点とする。(3) 航空物流拠点：宅急便・ハイエンド精密品およびバイオ医薬類の物流を重点とする。(4) 寸灘港区：港湾コンテナ貨物を重点とする。(5) 果園港区：自動車および部品類の物流を重点とする。(6) 東港港区：電気機械・医薬製品類の物流を重点とする。(7) 黄碛港区：非鉄金属、廃棄金属、鉄・マンガン・クロム類のばら積み貨物の物流を重点とする。

洛碛化学工業物流パーク。危険有害化学物質の物流を重点とする。

西部国際農業関連物流加工区。大口の農産物の物流を重点とする。

五大市級物流枢軸。万州・涪陵・長寿・江津・永川。

五大地区級物流枢軸。黔江-秀山・合川・南川-綦江・忠県-墊江（石柱）・奉節。

第三節 国際的に有名な観光目的地の建設

観光業の構造転換と高度化を加速し、ブランドイメージを高め、全体的なマーケティングを強化し、特色が鮮明で、製品が多面的、サービスが最高の国

際的に有名な観光目的地および西部観光集散センターを完成し、2015年までに海外からの旅行者は延べ300万人を超える。山水都市観光区・長江三峡国際黄金観光地帯および渝東南民俗生態観光地帯の分布パターンを構築する。長江三峡・大足石刻・山水都市・烏江画廊・天生三硯・温泉の都等素晴らしい観光地を重点的に建設し、合川釣魚城・西陽桃花源等を5A級観光地にする。観光旅行を全面的に高度化し、レジャー旅行の発展を加速し、革命にゆかりのある地を訪れる紅色観光、歴史文化観光、民俗文化観光および農村体験観光を積極的に発展させ、クルーズ等の特別観光を開発する。観光施設を整備し、5つ星ホテル100カ所と特色ある観光ホテルを建設し、国際的に最高級のホテル管理ブランドを誘致する。観光の全体的イメージについての宣伝マーケティングを拡大し、世界レベルの観光ブランドを打ち立て、西部観光産業博覧会・山水都市観光フェスティバルおよび中国長江三峡国際観光フェスティバルを開催する。観光業界大手企業を強化発展させ、観光専門学校を建設し、観光の人材体系を作り、観光環境を最適化する。

表7 国際的に有名な観光目的地建設の重大プロジェクト

重点観光地：

(1) 山水都市観光区：両江四岸滨江レジャー地帯、半島夜景両江ツアー、渝中区解放碑-大礼堂観光区・紅岩ライン・洪崖洞・湖広会館、江北鉄山坪、九龍坡九鳳山・巴国城、北碚縉雲山・大金刀峡・大後港、南岸南山・広陽島、磁器口、巴南聖灯山・樵坪山・桃花島。

(2) 長江三峡国際黄金観光地帯：長寿湖、涪陵白鶴梁・大木、豊都鬼城・南天湖、忠県石宝寨、万州大瀑布群・潭獐峡、開県漢豊湖、雲陽張飛廟・龍缸、奉節白帝城・天坑地縫、巫山小三峡・神女溪・神女峰・大昌古鎮、巫溪紅池壩・寧廠古鎮。

(3) 渝東南民俗生態観光地帯：石柱黄水森林公園・千野草場・西沱古鎮、大仙女山、烏江画廊、彭水阿依河・郁山古鎮・摩罔山、黔江小南海・濯水古鎮、阿蓬江、西陽桃花源・龔灘古鎮・龍潭古鎮・蒼蒲蓋大草原、秀山洪安辺城、酉水河観光地。

(4) その他の重点観光地。万盛黒山谷、江津四面山・中山古鎮、合川釣魚城・涪灘古鎮、永川茶山竹海・重野・奇樂世界・松溉古鎮、南川金佛山、綦江古剣山・東溪古鎮、潼南「三色」観光公園・菜の花観光地、銅梁巴岳山・安居古鎮、大足石刻、榮昌路孔古鎮、墊江牡丹生態観光区、梁平双桂堂、城口黄安壩・九重山国家森林公园。

重大観光プロジェクト。紅色革命観光区、観光文化創意産業パーク、五方十泉・一圈百泉・両翼多泉、大型テーマパーク。

重大観光インフラ。三峡クルーズ拠点、沿江観光埠頭、観光バス営業所、全市4A級以上の観光地の安全監視システム、5つ星クルーズ、5つ星ホテル、西部観光サービスセンター、都市観光標示システム、長江三峡観光マーケティングセンター。

第四節 西部地区消費センターの建設

西部地区の消費センターを建設する。消費需要の拡大を内需拡大のための

重点戦略として、新型消費業態を発展させ、消費の人気スポットを作り、サービス範囲を広げ、西部地区において製品が豊富で、環境が優れ、サービスが一流の消費センターを完成させる。「買い物の都」、100 億元規模の 10 大商業地域を打ち立て、国際ブランド村・商業特色街・中心鎮商業センターを建設し、購買消費を促進し、西部地区「買い物天国」を建設する。西南大市場の建設を加速し、工業品・ハイテク製品・農産物・雑貨等の分野について 18 の 100 億元規模の専門市場クラスターを建設する。「美食の都」、飲食施設を整備し、美食特色街を改造・高度化し、飲食文化の建設を強化する。有名な伝統飲食文化内包を十分に発掘し、西部地区「美食の楽園」を建設する。医療・美容・フィットネス・ヘルスケア・高齢者ケア・ハウスキーパー派遣等、社会の需要が大きく、中心都市サービス機能の増強に際立った効果のある現代生活サービス業の発展を加速する。インターネット付加価値サービス・テレビ付き携帯電話・インターネットテレビ・ネットショッピング・遠隔医療等の新興消費業態を積極的に発展させる。コミュニティビジネスの発展に力を入れ、コンビニエンスストア・小型スーパーのコミュニティや農村への出店を支援する。

第五節 ハイエンド生産性サービス業の発展に注力

西部地区にコンベンションの都を建設する。専門化・大規模化・国際化・ブランド化を徹底し、コンベンション業の発展を加速し、2015 年にはコンベンションの出展面積が 400 万平方メートル、直接収入は 50 億元となる。重慶国際博覧センターを核とした悦来コンベンション城を建設し、国際コンベンションセンター・重慶展覧センター・重慶農業展覧センター等、コンベンションのプラットフォーム機能を調整・最適化する。国際的に、または国内で重要な展覧会・会議・大型試合等のイベントを積極的に開催する。重点産業・優位資源・民族文化の特色等について、コンベンションブランドの育成に力を入れる。

産業バリューチェーンのハイエンドを見据え、専門的分業を進め、ハイエンド生産性サービス業を積極的に発展させ、現代サービス業と先進的製造業の融合・相互発展を促進する。研究開発設計・ソフトウェア設計・情報等のハイテクサービス業の発展を加速する。建築設計・工事設計・法的仲裁・会計税務・コンサルティング評価・合併買収再編コンサルティング等専門サービス業および仲介サービス業を積極的に発展させる。サービス企業が多国籍企業と戦略的同盟関係を結ぶことを奨励する。渝中区・北部新区等ハイエンド生産性サービス業が集中するエリアを建設し、渝中区国家サービス業総合改革試行区を建設する。

表 8 サービス業発展の重大プロジェクト

金融業。江北嘴金融核心区・解放碑特色金融街・两江新区金融バックグラウンドサービス産業パーク。
 コンベンション業。重慶国際博覧センター、三峡ダム貯水区国際コンベンションセンター、渝東南会議展覧センター、関連専門コンベンション会場。
 商業貿易流通業。都市区 8 カ所の 100 億元規模の商業地域、万州・涪陵の 100 億元規模の商業地域、その他地域性中心都市商業地域、西部輸出入商品集散地、西部農貿城、西部工貿城、西部特色工業品集散地、西南生産資料集散

地、西部自動車・オートバイ貿易城、西部住居装飾城、重慶国際建材商業貿易センター、商業特色街、コミュニティビジネスセンター、国際ブランド村、世界名車 4S 店クラスター、「万村千郷市場プロジェクト」の配送体系建設およびそのネットワーク拠点管理、西部電子商取引センター、重慶国際美食の楽園等関連の特色美食街区の建設、郷鎮農貿市場の高度化改造。

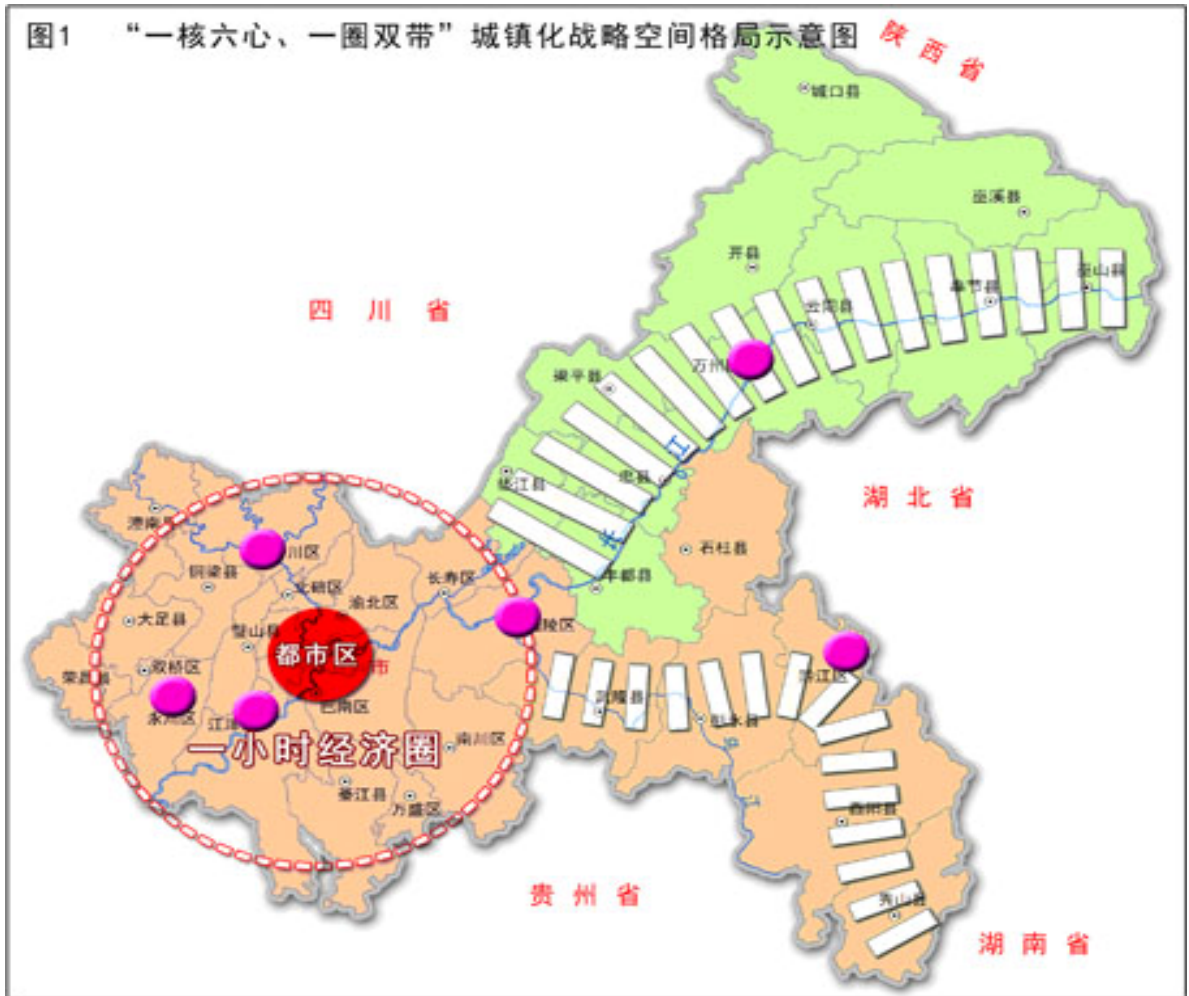
ハイテクサービス業。「110」データ市内バックアップ・電子 CA 認証プラットフォーム・ケーブルデジタルテレビ付加価値業務管理および応用プラットフォーム等情報サービスプロジェクト。商務部電子商取引センター EC プラットフォーム・コンピュータおよびネットワーク技術サービスプラットフォーム・モバイル電子商取引・電子支払総合サービスプラットフォーム・都市インテリジェント交通管理サービス等情報技術サービスプロジェクト。北岸創意設計パーク・星月情報技術サービスパーク・ノートパソコン関連産業公共サービスプラットフォーム・研究開発設計情報化サービスプラットフォーム・重大研究開発計器共有プラットフォーム等研究開発設計サービスプロジェクト。

第四章 国家中心都市の都市部体系建設

都市部体系を最適化し、都市部空間を科学的に配置し、都市部機能を整備し、国家中心都市の建設を全面的に加速する。大中小都市と小都市部の協調的發展を促進し、中心都市および都市部群の地域経済に対する波及牽引効果を十分に発揮する。

第一節 都市化戦略パターンの最適化

地域資源環境の許容能力・発展潜在力の差異に基づき、都市化重点地区を科学的に決定し、都心部特大都市を核として、6 大地域性中心都市を柱とし、一時間経済圏都市群を主要空間キャリアとして、長江および渝宜高速・烏江および渝湘高速沿いの带状に続く「一核六心・一圈双帯」の都市化空間パターンを徐々に構築し、全市の経済と人口が集まる主体地域とする。4 級都市部体系の枠組みを建設する。すなわち、都心部特大都市、6 つの大都市（万州・涪陵・長寿・江津・合川・永川）、25 の区県城中等都市、100 余りの小都市部である。都心部・地域性中心都市・区县城および中心鎮の有機的連結・双方向性・同時進行性を強化する。



(図のタイトル：図1 「一核六心・一圈双带」の都市化空間パターンイメージ図
 赤丸内白抜き文字：都市部
 白抜き赤枠文字：1時間経済圏)

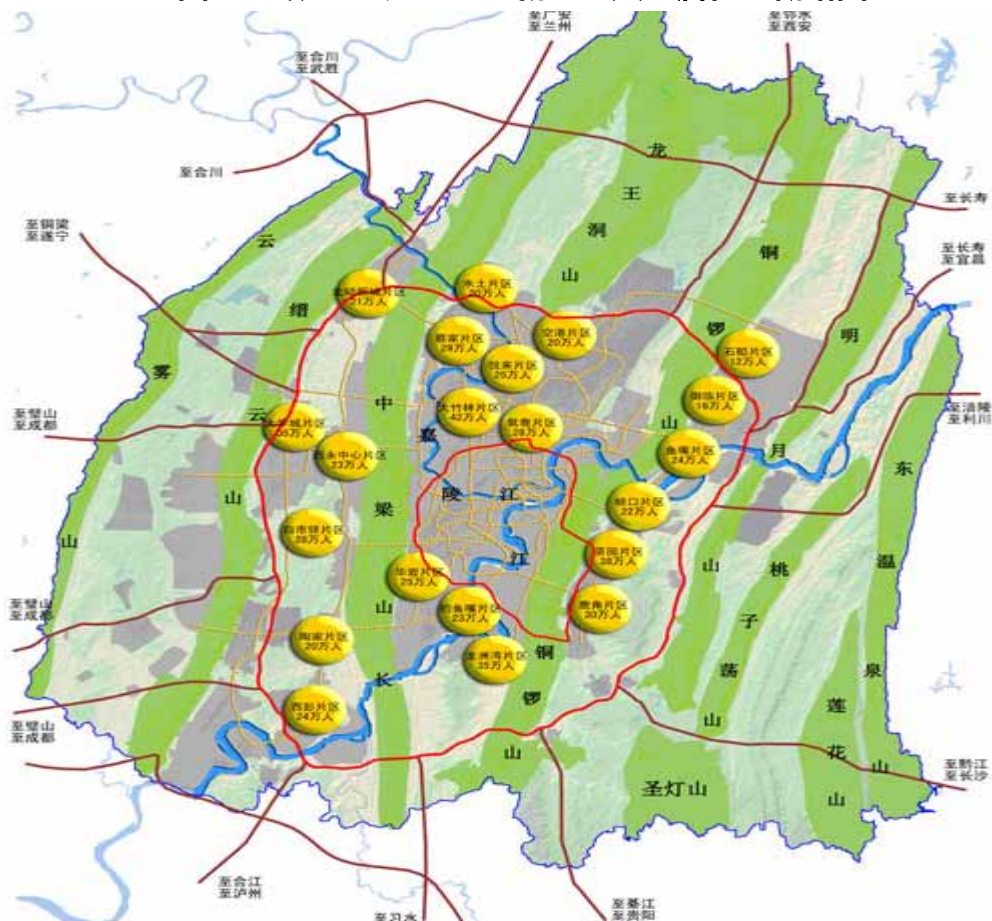
第二節 国家中心都市の建設を全面的に加速

都心部特大都市機能の整備と空間の拡大を同時に推進し、都市の総合競争力と国際化・現代化の水準を全面的に高める。

二環地域の発展計画を全面に実施し、1千平方キロメートル・1千万人口の特大都市の建設を加速する。内環の内側を最適化・高度化し、本部経済・サービスアウトソーシングおよび現代サービス業の発展に力を入れ、都市機能を調整・高度化し、ハイエンドサービス業を発展させ、市内人口の流れを緩和し、居住環境を改善する。内環と二環の間を重点的に開発し、大規模な工業化・都市化開発建設を実施し、先進的製造業・生産性サービス業および大型総合生活サービスセンターを重点的に発展させる。両江新区・西部片区・東部片区および南部片区の建設を加速し、人口と産業の集約を加速し、工業パーク・大型居住区・都市公共サービスセンターを建設し、新たな都市づくりを加速する。二環の外側を適度に開発し、生態保障を強化し、小都市部と農村住民点の建設を統一して計画し、都市と農村のインフラ・公共サービス施設の建設を統一して

計画する。都心部の交通枢軸・金融・商業貿易・物流等の都市総合サービス機能を強化し、革新型都市建設を推進する。中央ビジネス区および中央文化レジャー区を建設し、要素を集約し、機能が整備され、住みやすく働きやすく、山水や庭園が美しく、独特の魅力がある国家中心都市にする。

図2 二環における21の新たな大型居住区概略図



第三節 地域性中心都市の波及牽引能力の増強

万州・黔江・涪陵・江津・合川・永川等の地域性中心都市の建設を加速し、2020年に都市総人口約500万となるよう集約するため、地域性中心都市規模をデザインする。産業力が強く、都市機能が完備し、要素の集約が多く、内外開放度が高い比較的大きな経済体の形成に努め、区県経済に対する模範的役割、周辺地区に対する波及牽引的役割、全市の経済社会発展に対する戦略的支柱の役割を十分に発揮する。

地域性中心都市の計画・土地・プロジェクト配置・枢軸建設等に対する支援を強化する。都市計画を最適化・整備し、都市建設に必要な用地需要を科学的に保障する。重大産業プロジェクトを優先的に配置する。対外高速道路・国道等自動車道路の基幹ネットワークの建設を加速し、「渋滞なき都市」を率先して完成させる。石油・電気・ガス等の要素の供給を保障し、汚染物排出総量の指標等において適度に重点を置く。改革試験、開放試行を支援し、新たな活力を増強する。行政管理体制を整備し、市級管理権限をさらに委譲する。

表9 地域性中心都市の計画規模および発展方向

万州区。第二の都市建設の加速を支援し、全市において、都市と農村が統一的に発展する特大都市、および発展を加速する重要成長極・渝東北地区および三峡ダム貯水区の経済センター、および対外開放の重要な門戸・調和がとれ安定した新ダム貯水区のモデル区とダム貯水区の生態安全性のために重要な障壁を完成させる。2015年までに、城区の人口は100万人以上、城区の面積は100平方キロメートルに達する。

黔江区。渝東南地区の中心都市および武陵山区の重要な経済センター、重慶市・湖北省・湖南省・貴州省に隣接する地区における公共サービスの要地、民族地区の貧困扶助開発モデル区および重慶東南開放の重要な門戸を建設する。2015年までに、城区の人口は35万人、城区の面積は35平方キロメートルに達する。

涪陵区。全市における重要な経済成長極としての戦略牽引的役割、全市における重要な工業拠点としての核心基幹的役割、国家中心都市の重要な後背地としての戦略サポート的役割、および「一圈兩翼」発展の枠組みにおける戦略支点的役割を十分に発揮し、都市と農村が統一的に発展した現代化大都市を早期に完成させる。2015年までに、城区の人口は約80万人、城区の面積は70平方キロメートルに達する。

江津区。都心部と積極的に融合し、国家中心都市の重要な拡張区、川南黔北に波及する重要な門戸、全市において重要な先進的製造業拠点および現代物流拠点を建設する。2015年までに、城区の人口は約60万人、城区の面積は60平方キロメートルに達する。

合川区。全市における北部中心都市、中国の有名な観光都市、全市における重要な装備製造・軽紡績・エネルギー・鉱物産業拠点および物流ノードの完成を加速する。2015年までに、城区の人口は約60万人、城区の面積は60平方キロメートルに達する。

永川区。全市における西部中心都市、重要な工業拠点・商業貿易物流センターおよび職業教育拠点の完成を加速する。2015年までに、城区の人口は60万人、城区の面積は60平方キロメートルに達する。

第四節 区県城および小都市部の発展を加速

基礎条件が良好で、発展の潜在力が大きく、人口吸収能力が高い区・県城および市級の中心鎮を育成する。県域経済を発展強化させ、全市の経済社会発展における区県城の重要なサポート的役割を増強し、県域政治経済文化センターおよび都市と農村の統一的計画による主要キャリアを完成させる。小都市部の建設を加速し、市級中心鎮を重点として、小都市部の機能を整備し、規模と人口容量を適切に拡大する。新農村建設と密接に結びつけ、風貌が独特で、特色が鮮明で、設備が整い、環境が美しく、素朴かつ自然で、清潔で美しく、機能が整った風情ある小都市を建設する。小都市部の合併、統合を積極的に推し進め、市級中心鎮の小都市化建設を支援する。

第五節 住みやすい重慶の建設

多方面からの計画・建設・管理を徹底し、都市の特色を強化し、都市機能を整備し、都市の質を高め、重慶を西部地区で最も住みやすい都市のひとつにする。「山城」、「江城」と呼ばれる自然の風貌や歴史文化遺産の特色が際立ち、丹精に自然に親しみ、広大で美しく、山地建築的特徴を有し、重慶の歴史文脈を体現した都市景観を作る。都市と河川・山脈・森林・緑地の調和共生を促進し、河川沿いの風景地帯、山脈回廊生態地帯、交通幹線沿いの緑地、都市圏の森林隔離帯、都市周辺の森林障壁および都市緑化徒歩システムを建設する。都市の空間配置を最適化し、都市と農村、生態空間の調和を促進する。都市の空間密度を緩和し、旧市街の人口の流れを緩和する。土地の事情に即した措置をとり、大小を結び付けて、複数の中央公園・都市広場および都市公園を建設し、都市の地下空間の合理的開発利用を強化する。都市機能の水準を高め、重大な交通建築、社会文化建築、都市のビジネス機能建築群および伝統的町並みについては、現代的水準を持つ重大なランドマーク的・機能的建築を建設し、都市の機能的イメージを結集して示す。「木が多く、道が平らで、街は清潔で、車の通りがスムーズで、出かけやすい」という要求に基づき、都市環境総合整備を行う。都市景観改造を進め、建築の外観を美化し、都市広告を規範化し、都市のイルミネーションを最適化する。都市管理を強化し、都市管理のデジタル化、現代化水準を高め、都市管理メカニズムを整備し、総合的な法の執行を強化・整備して、都市の文化水準を向上させる。

表 10 住みやすい重慶の一部重大プロジェクト

都心部の重大機能性建築。空港 T3a ターミナルビル・鉄道旅客輸送ターミナルプロジェクト群・重慶国際博覧センター・中国国際園芸博覧パーク・愛心荘園・国泰芸術センターおよび国泰広場・江北嘴超高層建築・瑞安化龍橋建築群・日月光鼎好世紀星城・解放碑金融街・朝天門建築群・彈子石ビジネス区建築群・広陽島開発・西永ビジネス区・協和双子塔・伝統街区プロジェクト群（彈子石老街・慈雲寺老街・巴渝園・重慶映像・三洞橋伝統風情街区・悦来老街・十八梯伝統街区・湖広会館伝統街区・洪崖洞民俗文化風貌区・金剛碑老街・魚洞老街・寸灘老街・中梁山老街・馬王場老街）。

公園緑地。九龍パーク C 区中央公園・西永中央公園、茶園中央公園・蔡家中央公園、市体育公園、人民公園・国際村公園増改築、悦来コンベンション公園、北部新区大竹林公園・張家溝公園、龍州湾公園、黄桷坪公園、北碚龍鳳溪公園、两江四岸滨江生態湿地公園。各遠郊区県は 5 ヘクタール以上の総合性公園を 1-2 カ所、コミュニティ公園を 5-10 カ所新たに建設し、各中心都市部は 1 カ所以上の公園を建設する。

第五章 現代化総合インフラ体系の建設

インフラの現代化水準の向上を重点とし、交通・エネルギー・水利・情報等のインフラ建設を強化し、工業化・都市化の推進を加速するためにハード面での堅実なサポートを提供する。

第一節 渋滞なき重慶の建設

「スムーズ・高効率・安全・エコ」の発展理念を徹底し、交通計画建設の将来性と統一計画の水準を向上させ、道路と枢軸の建設を加速し、西部最大の鉄道枢軸、内陸の重要な複合型ハブ空港、内陸最大の内陸河川港を完成して、我が国の重要な総合交通枢軸とする。

「1 枢軸 11 幹線」の鉄道網を完成する。鉄道営業距離は 980 キロメートル増加し、2015 年には 2300 キロメートルに達する。全面電化を実現し、幹線鉄道の複線率は 70% に達する。鉄道で「周辺まで 4 時間、海岸まで 8 時間」を実現する。

「3 環 10 射 3 連線」高速道路の枠組みネットワークをほぼ完成させる。高速道路開通距離を約 1000 キロメートル増加し、2015 年には 3000 キロメートルに近づき、出口チャネルは 10 から 18 に増加する。「重慶まで 4 時間、周辺まで 8 時間」を実現する。国省道の高度化を加速し、農村道路行政村開通事業を積極的に推進する。

内陸最大の内陸河川港を完成させる。長江上流の水上輸送センター機能をさらに強化し、港湾・物流・産業の「3 つの結合」原則に基づき、大型化、大規模化、集約化、鉄道・道路・水上連絡輸送を発展の方向として、寸灘・果園・東港・黄碛・新田・龍頭山・朱沱・仁沱等 9 つの大型ハブ港地区の建設を加速し、2015 年にはコンテナの年間通行能力は 700 万 TEU に達する。長江主流・嘉陵江・烏江支流の航路整備を強化する。

内陸の重要な複合型ハブ空港を建設する。江北空港の 4 期拡張工事を推進し、3800 メートルの第 3 滑走路および 50 万平方メートルの東ターミナルを新設し、欧米等への路線を増加して、2015 年までに旅客取扱能力は延べ 4500 万人、貨物・郵便取扱能力は 100 万トンに達する。万州・黔江空港の施設水準を高め、巫山空港を完成させて、「一大三小」空港の枠組みを作る。

都心部国家級総合交通枢軸、万州を核とした渝東北総合交通枢軸、黔江を核とした渝東南総合交通枢軸の建設を加速し、対外通路渋滞緩和能力を増強する。空港・駅・港湾・道路の接続枢軸をノードとして、鉄道・自動車道路・水路・空路・都市軌道交通等多種の輸送方式が継ぎ目なくつながるハブターミナルまたは接続センターの配置を計画し、乗客の乗換なし、貨物の積み替えなしを実現する。

圖 3「第 12 次 5 力年計畫」鐵道計畫概



圖 4「第 12 次 5 力年計畫」高速道路計



都心部の都市交通状況を改善する。複数の川橋、山トンネル、快速路および解放碑の地下交通環道等の地下交通プロジェクトを建設し、道路交通の運行効率を向上させ、内環の内側、二環から内環の間を「半時間で到達」という目標を実現する。都市軌道交通と都市間鉄道を全面的に建設し、都市軌道交通の開通距離は252キロメートルに達する。グループ化、ネットワーク化された都市の道路体系を整備し、「6横7縦1環多連絡」という都市快速路網建設を加速し、開通距離は600キロメートル以上に達する。公共交通付帯設備の建設を強化し、9大道路接続センターを全面的に完成させる。公共交通を優先的に発展させ、都市区公共交通の全カバーを実現し、市内バス・市内タクシー・都市間旅客輸送・都市農村旅客輸送の調和した発展を促進し、都市農村公共交通一体化サービスの能力と水準を向上させる。都市駐車場の建設を科学的に計画し、自家用車の利用による交通渋滞を積極的に緩和し、都市における駐車難と駐車マナーの悪さを効果的に解決する。

表 11 重大交通インフラプロジェクト

鉄道。(1) 建設続行かつ完成：蘭渝鉄道・渝利鉄道・成渝旅客輸送専用鉄道・渝万旅客輸送専用鉄道・渝黔鉄道新線・遂渝鉄道二線・渝懷鉄道二線・南涪鉄道・三万南鉄道改造等のプロジェクト。(2) 新たに建設着手：鄭万鉄道・黔（江）張常鉄道。(3) 興隆場操車場・重慶北駅・重慶西駅・重慶駅。(4) 渝昆・安張・渝黔（江）都市間・主城枢軸東環線前期作業を加速し、条件を作り、建設着工を目指す。(5) 渝西（安）客輸送専用鉄道計画作業を加速する。(6) 沿江鉄道・一時間経済圏鉄道環線・長墊梁貨物鉄道・渝漢貨物輸送鉄道の検討論証作業を進める。

高速道路。(1) 建設続行かつ完成：奉節-巫溪高速道路・沿江高速道路主城-涪陵-豊都-忠県-万州区間・三環高速道路万盛-南川-涪陵区間・三環高速道路永川-江津区間・豊都-石柱高速道路・成渝高速道路複線・万達高速道路開県-開江区間・万州-（湖北）利川高速道路・黔江-（湖北）恩施高速道路。(2) 新たに着工かつ完成：三環高速道路長寿-合川-銅梁-永川区間・三環高速道路江津-綦江区間・巫溪-（陝西）鎮坪高速道路・重慶-（四川）広安高速道路・梁平-忠県高速道路・黔江-石柱高速道路・南川-（貴州）道真高速道路。(3) 新たに着工し、建設中：沿江高速道路支線新田-高峰区間・奉節-（湖北）建始高速道路・墊江-豊都-武隆高速道路・開県-城口-（陝西）嵐皋高速道路。(4) 彭水-酉陽-（湖南）永順高速道路前期作業（工作）を展開し、涪陵-武隆・涪陵-墊江・潼南-大足-榮昌・万忠北線・万達直線・江津-（貴州）習水等、高速道路の前期論証作業を進める。

港湾。新たに着工かつ完成：果園2期・万州新田1期・涪陵龍頭港1期。

空港。(1) 新たに着工かつ完成：江北空港第3滑走路および東ターミナル・巫山空港。(2) 万州空港増改築。(3) 武隆等支線空港の前期作業を押し進める。

軌道交通。(1) 完成：軌道交通1号・2号・3号・6号線。(2) 新たに着工：軌道交通環線・4号・5号・9号線。

山河を越える道路。(1) 完成：東水門・寸灘・江津中渡・江津粉房湾・長寿二橋および万州三橋等の長江大橋、双碑・千廝門・紅岩村等の嘉陵江大橋、

歇馬・双碑等の中梁山トンネル、南山・石坪等の銅鑼山トンネル；(2) 新たに着工：広陽・郭家沱・白居寺等の長江大橋、水土・礼嘉・宝山等の嘉陵江大橋、陶家・土主等の中梁山トンネル、王家・燕尾山等の銅鑼山トンネル。(3) 彭水烏江五橋・大竹林嘉陵江大橋の前期作業を加速する。

9 大道路接続センター。四公里・茶園・西永・西彭・兩路・北碚・魚嘴・魚洞・白市駅道路接続センターを全面的に完成する。

第二節 エネルギー保障体系の構築

エネルギーをほぼ自給する地区からエネルギーを調達する地区へと転換する情勢変化に積極的に対応し、市内の資源の高効率開発と地域エネルギーの戦略的合併を同時に推し進め、多元化エネルギー調達ネットワークを完成・整備し、クリーンで、安全で、信頼できる、低炭素のエネルギー保障体系を構築する。

電源構造を最適化する。設備容量 1000 万キロワットを新規追加し、2015 年の全市の電源設備容量は 2000 万キロワットを超える。水力発電・風力発電・バイオマス発電等、再生可能エネルギーの建設を積極的に推進し、発電設備容量の割合は約 35%に達する。石炭火力発電を最適化し、石炭資源の豊富な周辺地区において「点对網」方式で石炭火力発電プロジェクトを建設し、市外からの石炭調達を利用して、鉄道ターミナルに近接した石炭火力発電プロジェクトを適切に建設する。小型火力発電ユニットを引き続き閉鎖・操業停止し、秩序を持ってコージェネレーションを発展させる。原子力発電等の新エネルギー開発を加速し、揚水発電所の建設を加速する。天然ガス発電の前期作業を適時開始する。

送電網の建設を整備する。500 キロボルトの「目」の字型ネットワークを基幹とし、分層分区、外部電源の独立・分散・接続、負荷を中心とした受電端系統を完成する。市外からの電力調達チャンネルを最適化・整備し、国の計画に基づき、特別高圧送電網の建設を積極的に推し進める。都市送電網および農村送電網の新設・改造事業を引き続き実施する。スマートグリッドの建設を積極的に推進し、秩序を持って電気自動車充電施設の建設を計画し、分散型エネルギー供給システムの発展を模索する。

石炭保障メカニズムを調整する。市内の石炭開発を調整・最適化し、年産能力を約 4000 万トンに安定させる。地域協力を強化し、市外からの石炭資源調達にさらに力を入れ、当面は陝西・貴州・甘肅を重点とし、将来的には新疆を主体とした「3+1」の石炭調達の枠組みを作り、石炭の年間純調達量は 3300 万トンに達する。国家級の石炭備蓄拠点および中継センターを建設し、発電用石炭の備蓄能力は 300 万トンに達する。

天然ガス保障能力を高める。中衛・貴陽間の天然ガスパイプライン・都市圏外環パイプライン網等の工事建設を加速し、天然ガス保障主要幹線ネットワークを構築し、150 億立方メートルの年間ガス供給能力を形成する。地下ガス貯蔵庫プロジェクトおよび都心部ガス貯蔵ピークシフト施設プロジェクトを実施し、ガス供給のピークシフト能力と確実性を向上させる。天然ガスを積極的に採掘し、コールベッドメタン・シェールガスおよび都市ゴミメタンガス等の非在来型天然ガスの発展に力を入れる。

石油精製品の供給保障能力を向上させる。中緬原油パイプラインの昆明・重慶区間、貴陽・重慶間の石油精製品パイプライン建設を積極的に推進する。石油精製品の備蓄施設建設を強化し、石油精製品保障ネットワークを構築して、国による西南地区原油または石油精製品戦略備蓄拠点の重慶への配置を目指し、石油精製品供給能力は 680 万トンに達する。

表 12 エネルギー保障の重点建設プロジェクト

電源プロジェクト。水力発電：小南海・烏江銀盤・白馬・浩口。火力発電：石柱・合川双槐 2 期・奉節・重慶発電所環境保護移転・九龍発電所環境保護移転、習水二郎・陝西安康、江津油溪。原子力発電：涪陵・豊都・中核集団プロジェクト等。揚水発電：綦江等複数。コジェネレーション：長寿・涪陵・万州等化学工業パーク。風力発電開発プロジェクト複数；農林バイオマス発電プロジェクト複数。万州電源配置の検討論証を進める。

送電網プロジェクト。500 キロボルト「目」の字型リング型ネットワーク・220 キロボルト及び以下の基幹ネットワーク・10 キロボルト以下農村送電網改造、送電網スマート化プロジェクト。特別高圧プロジェクト。

石炭プロジェクト。石炭保管輸送拠点・瀝鼻峡炭鉱開発・松藻鉍区石炭拠点・巴南豊盛炭鉱開発・松藻小魚沱炭鉱・南桐興隆炭鉱・龍車寺粘結炭資源開発・松藻コールベッドメタン浄化精製。

石油プロジェクト。中緬原油パイプライン・貴陽-重慶石油精製品パイプライン、重慶石油精製所-伏牛溪石油タンク石油精製品パイプライン。

天然ガスプロジェクト。都市区天然ガス外環パイプライン網および地域性中心都市送ガス幹線工事、中衛・貴陽間の天然ガスパイプラインの重慶区間、相国寺地下ガス貯蔵庫、銅鑼峡地下ガス貯蔵庫。

第三節 水資源保障能力の強化

事業的な水不足の解決と水資源の利用効率向上を同様に重視し、水資源保障能力を高め、都市と農村住民の飲用水安全問題を全面的に解決し、水害防止・干害防止・減災能力を増強する。

基幹水源事業を建設する。既存の水源給水能力を発揮し、複数の重点水源事業の建設を合理的に計画する。都市をまたいで流れる川の水を十分に利用し、銅鑼峡・松溉・瓊江安居の揚水、導水および水道施設事業を建設する。渝西等水資源の乏しい地区に重点的に貯水事業を配置する。大足玉灘ダム等建設中の事業を加速する。南川金佛山・巴南観景口の 2 つの大型ダムおよび 20 以上の中型ダムを新たに着工し、複数の小型水源事業を建設し、貯水・導水能力 15 億立方メートルを新規追加する。地域を越え、流域を越える水移動事業を実施し、給水保障能力を向上させる。

水質保障能力を向上させる。水質モニタリングを強化し、水質基準達成率は 95%となる。老朽化した水道施設およびパイプライン網の改造を加速し、規定に基づき、郷鎮給水施設に水質浄化・消毒施設を配備し、都市の末梢飲用水の水質を高め、農村の生活飲用水水質衛生合格率を 33%以上向上させる。飲用水の水源地保護を強化し、飲用水水源地の整備と水質モニタリングを進め、取水管理を厳格にして、井戸や鉍物の乱掘による水源の枯渇・汚染を防止する。

都市と農村の給水を統一して計画する。都市と農村の給水施設を統一して計画し、基幹水源事業により、都市と農村の給水施設を整備し、都市と農村をカバーし、規模が比較的大きい複数の水道施設を建設する。都市から農村へのパイプライン網延伸事業を実施する。都市部の水道普及率は 99%以上に達し、農村集中給水普及率が大幅に向上し、条件が揃った地区では都市と農村住民の水使用において「同質・同一ネットワーク・同一価格」を実現する。

水害防止・干害防止・減災能力を増強する。大規模河川の水害防止、中小河川の整備および土石流災害防止事業の建設を加速し、県級以上の都市および重点集落において、国が定める水害防止基準達成を実現する。危険性のあるダムおよび水門の補強を全面的に完成する。条件が揃った地区において水源・給水施設の連結事業を実施し、水資源配置体系および水質汚染事件の即応メカニズムを確立・整備し、水害防止・減災の応急対応の水準を向上させる。水害防止・干害防止の指揮、土石流災害・水文予報早期警報体系を整備する。暴雨・高温・干旱のモニタリング、早期警報・防衛を強化し、気象制御業務体系を整備して、空中の雲水資源利用水準を高める。

表 13 水資源保障重点建設プロジェクト

大型ダム。大足玉灘・南川金佛山・巴南観景口。綦江藻渡前期作業を推進する。

中型ダム。21 の中型ダム（南岸迎龍湖・巴南豊岩・長寿范家橋・武隆接龍・梁平蓼葉・涪陵龍潭・忠県白石・永川孫家口・黔江太極・石柱万勝壩・万州大灘口・綦江魚欄咀・彭水三江口・秀山隘口・銅梁玄天湖・豊都蒋家溝・雲陽梅峰・万州三角凼・璧山三江・渝北観音洞・黔江城北）の建設を続行し、巫山中洞橋・巴南龍崗・墊江塩井溪・開県天白・万盛青山湖 2 期・榮昌黄桷灘・江津鷺公・潼南大石橋等 20 以上中型ダムの新たな着工を目指す。

取水事業。銅罐駅取水・松溉取水・瓊江安居取水。

大規模河川および中小河川の整備事業。長江・嘉陵江・烏江等主流河道の整備および堤防建設、梁灘河・花溪河・璧北河・竺溪河・龍溪河等流域面積が 200 平方キロメートル以上で、重点水害防止任務を有する中小河川の整備、瀨溪河・綦江等流域面積が 3000 平方キロメートル以上の主要支流の整備、銅梁小北海・璧山塩井河等流域に洪水調整池の建設。

都市部浄水事業。都心部の浄水事業 2 期、区县城の老朽化した給水施設の改造。

給水事業の新規追加。井口水道施設・悦来水道施設・白洋灘水道施設・魚嘴水道施設・蔡家水道施設・白市駅水道施設等、都市部の給水施設。

第四節 情報インフラ水準の全面的高度化

情報インフラ建設を強化する。情報資源を統合し、情報の安全を強化し、情報化プロセスを加速し、長江上流地区のテレポートを完成する。

ブロードバンド都市を建設する。基幹ネットワークの送信・交換能力を高め、都市光ファイバーの各家庭への引き込みを推進し、情報送信ネットワークの農村向け延伸を加速する。3G ネットワークの建設を加速する。ラジオ、テレビ放送網を高度化・改造し、次世代ラジオ、テレビ放送網（NGB）を建設す

る。国際的に重要なオフショア・クラウドコンピューティング・データ処理センターを建設し、高速データチャネルを構築し、ブロードバンド通信ネットワーク・次世代インターネットおよびデジタルテレビの共有およびハイレベル業務の応用融合を積極的に推進する。モノのインターネット技術および次世代モバイル通信技術に基づく都市におけるモノのインターネットの基礎プラットフォームを建設し、モノのインターネットの応用試行を推進する。重慶デジタルメディアセンターおよび総合情報サービスプラットフォームを建設する。スマート都市を建設する。デジタル化都市管理システムの建設と応用を加速する。電子行政の推進を統一して計画し、全市で統一・交換できる電子行政インフラと内外ネットワークプラットフォームを建設し、民政・社会保険・税務・工商管理等公共サービスを統一したネットワーク情報サービスプラットフォームを構築する。全国および西部に向けたデータ交換センター・インターネットデータセンター・耐災害用バックアップセンターを建設し、国家級情報資源集散地を建設する。ネットワーク情報安全保障体系を強化し、基礎情報ネットワークおよび重点情報システムの安全を確保する。

表 14 情報インフラ重点事業

「スマート重慶」事業。スマートグリッド・スマート交通・スマート医療・スマートホーム・スマート物流・スマート環境保護。

「ブロードバンド重慶」事業。情報の家の建設、国際輸出専用チャネルの建設、ブロードバンド都市ネットワークの高度化・資源集散および応用普及。

3G ネットワーク高度化事業。重慶移動・電信・聯通は全市でコアネットワークおよびアクセスネットワークを建設し、カバーエリアのユーザーにデータカード業務・テレビ付き携帯電話およびテレビ電話等 3G の特色ある業務の増強を含む付加価値業務を提供する。

次世代ラジオ、テレビ放送網 (NGB) 事業。ラジオ、テレビ放送網は双方向デジタル化改造およびデジタルテレビへの全体的転換を実施し、モバイルマルチメディアシステムを高度化・整備する。

「三網融合」事業。ラジオ・テレビ放送会社および通信会社の三網融合に基づいた多業務運営プラットフォームの建設を導き、地域別・段階別・多方式の情報業務および通信ネットワーク融合試行を推進し、テレビ付き携帯電話、インターネット応用サービス・IPTV 等を発展させる。

西部データパーク事業。企業が大規模化・開放式 IDC の建設を実施することを支援・奨励し、ビジネスを主とした各種データセンターを集約し、国のコア基幹ネットワーク、コア省ネットワーク、区域コアネットワークに直接連なるネットワークブロードバンド資源とデータ保存・交換・送信・応用センターを完成させる。

モノのインターネット応用試行事業。モノのインターネット技術と次世代モバイル通信技術に基づく都市におけるモノのインターネットの基礎プラットフォームを建設し、モノのインターネットの工業・交通・物流・医療・生活等関連分野における応用を推進する。

情報安全事業。安全保障体系の建設、安全保障制度および基準の建設。

統一的協調発展

第六章 社会主義新農村の建設

農業、農村の発展基盤を固め、農業の現代化レベル、農民の生活レベルを高め、以城帯郷(都市が農村をけん引する)、以工促農(工業を以て農村を促進する)という効果的長期メカニズムを確立し、都市・農村の差異を縮め、都市・農村一体化の発展を加速させる。

第一節 現代農業の大々の発展

農業の発展方式の転換を加速させ、現代の物質的條件、設備を備えた農業を維持して、現代的科学技術をもとに農業改革を行い、現代的産業体系を適用して農業のレベルアップを図り、現代的経営方式を以て農業を推進し、農業の大規模化、産業化経営レベルを上昇させ、農業の総合生産能力、リスク対応能力および市場競争能力を高めることを堅持する。

農業の構造調整を更に進める。現代的農業産業体系を整備し、穀物と食用油生産の安定化を図り、野菜、柑橘類、養豚など優位性の有る産業を重点的に発展させ、漁業、茶葉、特産果物、養蚕用桑、漢方薬材、タバコの葉等の特色ある産業の発展を加速する。穀物生産量は1100万トン以上を維持する。時勢に合った“菜籠子(野菜籠)”プロジェクトを打ち立て、重慶都心部、区・縣市街地および町の三つの級にわたる野菜安定供給基地の建設に力を注ぐ。中国柑橘類のトップブランドを打ち立てることを目指し、長江沿岸における柑橘類主要産業地帯および晩生柑橘類の生産基地の建設を加速化する。養豚業の質的発展を重視し、草食性家畜類の飼養を重点的に、家禽の飼育、養蜂を適宜発展させ、牧畜業総生産額の比重を高める。環境保全型漁業の発展を促し、三峡貯水區に環境保全型天然漁場を設置する。優位性の有る農産品の集積、配置を指導し、国家現代農業モデル区、国家現代牧畜業モデル区および国家現代農業科学技術モデル園区を建設する。

農業の組織化、規格化、市場化及び科学技術応用レベルを向上させる。“農工商(農業・工業・商業一体化)”、“産加銷(生産・加工・販売一体化)”等のモデルを推進し、農業産業化のトップ企業を支援し、農民専門の協力経済組織および農村仲立人制度を発展させる。農業の規格化生産を全面的に推進し、農業技術、設備レベルを引き上げ、主要作物の作付け、収穫等の機械化総合レベルを50%に引き上げる。農業の科学技術イノベーション体系、優良品種育成体系、農産品品質安全体系、動植物防疫体系、検疫検査体系、情報体系および農業社会化サービス体系を強化する。農業の主力ブランドを育成し、条件を満たした農業特産品の商標と地理的表示の登録を奨励し、地元農産品の国内外市場での知名度と信頼性を高める。農村市場体系を整備し、大型農産品の区域的な卸売市場を設置する。

第二節 農村生活、生産条件の改善

社会主義新農村の建設を加速化し、農村生活、生産サービス施設および公

益事業を一括で計画、案配し、農村生活、生産条件を確実に改善する。

農村の居住環境を改善する。農村計画を全面的に実施し、農村村落の配置を科学的に捉え、土地ごとの状況に応じて、農民が集中居住地域に居住するよう指導し、村落の人口集中規模を拡大させる。自然の村落を改造し、新型農村、巴渝新居住区の建設および農村の老朽化家屋の改造を実施し、3000の“新型農村”を建設し、“巴渝新居”50万户を新規に建築し、農民を指導し、地方、民族の特色豊かで、伝統的様相を備えた安全な省エネ環境保護型住宅を建築し、新型農村の公共施設の建設を一括で計画、案配し、条件を満たした地域が主導して、都市・農村一体化を推進する。農村の環境総合整備を全面的に推進し、ゴミ収集、輸送体系を順次確立し、現地の状況に即したゴミ処理方法を適用する。家畜、家禽類飼養に伴う汚染防止を強化し、農薬、化学肥料、農業用ビニール等による面源汚染を効率的に抑制、低減させる。

農村インフラ整備の強化。村の交通利便性と県、郷道のネットワークを重点的に検討し、農村部に道路3.7万kmを新規に敷設する。郷・鎮から县城までの道路の基準を三級へと基本的に引き上げ、行政村の道路の交通円滑率を85%以上とし、農村道路安全保障プロジェクトを段階的に推進する。農地、水田の水利を全面的に整備し、中、大型灌漑地区の継続建設及び周辺設備構築の推進と、節水のための改造を行い、危険性の高い貯水池の危険性を取り除き、補強し、小型水利施設を整備する。農村エネルギー施設建設を進め、農村部の送電網の改善と、小型水力発電を燃料化、電気化へつなげ、稲藁の気化、農村メタンガス等のクリーンエネルギーを普及させ、メタンガスの利用可能な農家を75万户へ増加させる。

農村の基本的公共サービス条件を改善する。農村の老朽化した校舎を改造し、農村の寄宿制学校の支援保障レベルを引き上げ、農村の普通高校および中等職業学校の学校運営条件を改善し、積極的に農村幼児教育を推進する。農村医療衛生サービス体系、公共衛生サービス体系、健康保障制度、基本的医薬品の供給体系を整備し、「健康村」建設を展開し、農村の三級（3つのレベルから成る）医療衛生サービスネットワークを確立し、郷鎮衛生院については100%、村衛生室については80%で合格基準達成を目指す。新型の科学技術村、村文化室、農家書店、農村文化センターおよび文化、スポーツに標準対応した施設建設を加速し、映画、図書、芝居、展覧会、物語という5つのものを農村へ送るという「五下郷」活動を展開し、農村の人々の基本的文化權益を保障し、農村の文明化を図る。

第三節 農民の増収の促進

農民の増収のためのルートを切り開き、農民の所得水準を上げ、農村住民の一人当たり純所得を二倍以上にし、都市・農村間の収入格差を縮める。“両翼”地域の農家を対象に一万元増収プロジェクトを実施し、政府による財政投入を拡大し、情報、技術、市場、保険サービスを強化し、「両翼」地域の農家の果樹、樹林地を利用した養殖、林業栽培、森林観光などの特色ある産業の発展を支援し、労働能力のある農家の95%について、三年後に1万元以上の増収を目指す。農民の給与所得を増やし、労働サービス経済発展に大いに力を入れ、“陽光プロジェクト”を引き続き実施し、出稼ぎ労働者の労働技能訓練を

行い、就業能力を身につけさせる。農民の事業所得を増加させ、農産品価格の保障メカニズムを確立し、農業の生産財価格を安定させ、特色ある高効率農業、レクリエーション農業、農村観光および農村サービス業を発展させる。農民の移転所得を増加させ、農業の補償制度を整備し、農村の養老保険の基礎養老年金額を段階的に引き上げ、都市・農村住民が協力し医療への資金調達と医療費清算基準を引き上げ、農村の最低生活保障、五保(五つの保障)のレベルを徐々に引き上げる。農民の財産所得を増加させ、農村の財産権制度改革を行うことにより、農民の土地の付加価値分に対する権利権益の享受を法的に保障する。また、農民の住宅用に供給された土地の用益物権を法律により保障し、貸出料、出資金、配当などの増収ルートを開拓する。

第四節 貧困救済開発の推進強化

貧困救済開発モデルを刷新し、国家の一元管理による都市・農村貧困救済開発モデル区を建設する。貧困救済の相対的基準を設定し、所得水準が農民一人当たりの平均純所得 30%を下回る農村の人口に対して、積極的な貧困救済開発を展開する。武陵山区、大巴山区の区域的に集中する特殊困難地区の貧困問題の解決を急ぎ、深山峡谷および高寒山区等の自然環境の劣悪な地区の貧困人口に対して、転居による貧困救済、生態移民(自然条件の劣悪な地域の住民を条件の良い地域へ移住させる)を実施する。貧困救済開発への財政投入を増加し、毎年の市財政からの貧困救済用資金拠出を中央財政投入の 30%以上とする。貧困地区の特色ある産業の発展を支援し、各貧困救済開発事業の重点県については、2、3 の特色ある産業を集中的に支援する。村全体の貧困脱出の歩みを速め、以工代賑(労働を提供することによる救済策)の実施に力を注ぐ。農村の最低生活保障制度と貧困救済開発政策を効果的に組み合わせることを徹底する。また、個別の状況に即した貧困救済を継続し、積極的に各種社会資源を貧困救済事業へ投入するよう指導する。

第五節 農村発展体制、メカニズムの整備

都市・農村の一体化発展を実現する上での必要要件を考慮し、農村の発展体制、メカニズムを整備する。農村の基本的経営制度を堅持、整備し、用地の性質を変えないという前提のもと、農民による法律に基づいた自発的な土地請負経営権の有償移転を認める。都市・農村の建設用地の増減連携試験地域を徐々に広め、都市・農村の建設用地の統一計画、配置を刷新し、集団所有の建設用地の耕地転用のための良好なメカニズムを構築する。安定した“三農”投入メカニズムを確立し、公共財政投入範囲を拡大し、各級財政の“三農”への投入を年々拡大させる。村、鎮銀行等の新型農村金融機関を積極的に発展させ、農業関連信用貸付および農業関連保険を促進し、農村の土地請負権、農村家屋、森林権担保融資を推し進め、農村金融サービスを整備する。工業、商業系企業の農村移転モデルプロジェクト建設を支援し、工業、商業系企業と農民との収益共同享受メカニズムを確立する。農民工の帰郷、起業を奨励し、都市資源、要素、技術、現代理念などの農村への伝播を促進する。トップ企業、専門協力組織との緊密な連携による農林製品取引市場を育成する。

特別欄 15 社会主義新農村建設の重大プロジェクト

農業の産業化。穀物生産能力プロジェクト、農業開発と土地整備モデルプロジェクト、家畜、家禽類総合加工プロジェクト、柑橘類栽培および加工プロジェクト、イモ類およびトウモロコシ等の雑穀高度加工プロジェクト、植物油加工プロジェクト、三峡貯水区、渝東南地区の漢方薬材源の建設および漢方薬材高度加工プロジェクト、野菜鮮度保持、加工プロジェクト、農業循環経済モデルプロジェクト、養蚕用桑、油茶、青山椒等の産業プロジェクト、花卉、苗木基地プロジェクト、三峡貯水区環境保全型漁場建設、野菜良品種栽培基地、家畜、家禽類規模化養殖基地建設等を新規に立ち上げる。

農村インフラと総合環境整備。農村道路、農村メタンガス等のクリーンエネルギープロジェクト、農村安全飲用水プロジェクト、大型、中型灌漑区関連施設の継続建設と節水改造プロジェクト、危険性の高い貯水池の整備、農村の小型水力発電、農村の電力揚水灌漑施設、10kV以下の農村送電網改造プロジェクト、農業情報化プロジェクト、巴渝新規住宅プロジェクト、農村老朽化住宅改造プロジェクト、農村ゴミ収集、輸送建設プロジェクト、土地の測量に基づく調整、施肥プロジェクト、農村家畜、家禽類養殖による汚染の防止プロジェクト、農村の面源汚染防止プロジェクトを立ち上げる。

農村公共サービス施設。農村労働力を移転し、就業体系の構築および重慶農業職業学校の建設を行う。また、三峡貯水区および少数民族地区農村教員生涯学習訓練基地、農村の中学校校舎改造第二期プロジェクト、農村養老院、郷鎮医院および村級衛生室を建設する。農民スポーツ、健康プロジェクトを実施し、ラジオ、テレビ村内普及プロジェクト、現代農業産業園気象試験研究基地、特色ある農業のための人為的に天候に影響させる保障プロジェクト、現代農業と新農村気象サービス体系等を確立する。

第七章 三峡貯水区の後続発展策の推進の加速

国家による三峡後続事業計画の実施を重大な機運として、国家による援助を自力更生と結び付けることを念頭におきつつ、貯水区の長期的発展を考慮し、貯水地域の穏当な富裕化、生態環境の保護、地質災害防止という三大戦略における任務を重視し、貯水区の民衆の生活の基本的保障と、労働就業の定着化と、脱貧致富（貧困脱出と所得増加）の実現に尽力し、心を一つにして安定した新貯水区を建設する。

第一節 三峡貯水区の穏当な富裕化の促進

国家三峡後続事業計画に基づき、貯水区産業構造調整、職業教育と技能訓練、インフラと公共サービス機能の整備および移民後期支援等の重点事業を積極的に推進する。貯水区の特色ある主力産業の発展を支援し、マッチング支援および外資企業誘致、外資導入事業を深化させ、貯水区産業発展支援資金の導入効果を継続的に引き出す。また、移民生態産業園区の建設、関連産業の機能区、産業区への集中を促進する。現地の状況に即し、クリーンエネルギー、石油、天然ガスおよび塩化学工業、機械製造、紡績、服飾、生物医薬、緑色食品（低農薬、優良認定食品）の高度加工と現代的エコロジー農業を普及させ、観光

業、商業貿易物流業の発展に大いに力をいれ、貯水区の産業競争力と就業能力を向上させる。三峡貯水区の職業教育と技能研修試験区の建設を加速化し、教育訓練に更に力をいれ、就業サービスおよび起業支援体系を整備し、適正年齢の労働力の技能研修の全面フォローを行い、貯水区の住民の安定的就業と持続的増収を支援する。農村道路の敷設、貯水区周辺交通の再建と航路の修復、整備を加速化し、一部水没した都市インフラ機能の回復、再建を実施し、農地、水田灌漑保障体系と集団移住地域の水防機能を整備し、貯水区の農村の飲用水の安全性の問題を全面的に解決し、貯水区住民の生産、生活条件を改善する。貯水区の基本公共サービス施設の建設とコミュニティサービス体系の確立に力を入れ、貯水区の教育、衛生、文化、スポーツ、市政公用施設等の公共サービス機能を強化し、基本公共サービスの均等化を段階的に実現する。移民後期支援と社会保障措置を整備し、移住民の居住地手配に関する問題を積極的に解決し、貯水地域社会の安定を図る。

第二節 三峡貯水区の生態環境の構築と保護の強化

汚染抑制と生態の回復に努め、三峡ダムの水資源環境の質的安全を維持し、貯水区の生態システム機能の回復、強化を行う。水質汚染防止に更に力を入れ、生活汚染、工業汚染を効果的に抑制し、重要河川支流の水体系の修復、赤潮抑制および水資源、土壌保持プロジェクトを実施し、船舶による汚染整備を推進し、水源地の保護を強化する。また、貯水池沿岸線の保護と利用抑制を強化し、三峡プロジェクト水位調整の最適化に関する計画方案を研究、策定する。水没地域の生態環境の総合整備を強化し、雲陽県、開県、巫山県、奉節県、万州区、忠県、豊都県、涪陵区等の重点区域モデルプロジェクトでの実施を特に強化する。生態障壁区の建設を全面的に実施し、自然災害避難のための移住という見地を踏まえ、生態障壁区の人口の移住を秩序立てて推進する。貯水区の生態と生物の多様性の保護を強化し、現地の希少性動植物生息地保護区、自然保護区の建設、重要生態の修復と保護を加速化し、科学的かつ秩序立てた人工的な養殖、放流を行い、重点区域と重点外来種のモニタリング、アラーム、総合的整備を実施する。

第三節 三峡貯水区地質災害予防・整備の強化

貯水区の地質災害予防・整備の長期機能メカニズムを確立し、モニタリング、アラーム、災害避難のための移住と、プロジェクト整備等の措置を総合的に実施し、貯水池周辺の地滑り、崩落、危険性の高い山上岩石、沿岸の崩落および移民先地区の急斜面について重点的に予防と整備を行うことにより人々の生命・財産の安全と貯水池の安全性を保障する。予防と監視を主軸として、モニタリング、アラームシステムを全面的に確立し、集団観測・集団防止および専門的監視を総合的に行い、観測機関と施設を建設し、災害アラームと応急メカニズムを確立する。都市部への移住を重点的に行い、人々の安全に影響を及ぼす地質災害点については適宜、移住、避難を実施する。災害の危険性のある都市部および住民集中地域の地質災害地点については、十分に調査、検証を行った上で、予防、整備プロジェクトを実施する。貯水池周辺の地質環境の安全性を維持し、涪陵より下流の貯水地沿岸区域での採鉱を禁止し、既存の鉱区

を指定期日内に閉鎖させる。巫山県、奉節県等の県城および貯水池周辺の重点集落の既存地域の都市建設計画を厳格に制御し、都市部人口の合理的配置、調整を行う。整備済プロジェクトの今後の維持活動を強化し、貯水区の重大地質災害問題の研究を積極的に展開する。

第八章 区域協調発展の推進

“両翼”地域の発展を区域発展戦略の実施の上での優先的課題と位置づけ、区域間の発展の格差の縮小に努め、区域協調発展を推進する。

第一節 一時間経済圏の発展レベルの全面的上昇

発展の優先性を徹底し、総合力と核心的競争力の増強に力を入れ、周辺へのけん引力を高め、主要都市のけん引作用を強化する。また、渝西地区の重要な支援機能を更に際立たせ、工業化、都市化および農業現代化の推進を加速させ、大・中・小都市部の密集区、新型工業密集区、集約型高効率農業区を建設する。大型産業基地と産業クラスターの建設を急ぎ、現代的サービス業を大々的に発展させる。対外高速交通ルートと交通ターミナルを建設し、高速道路ネットワーク体系を整備し、域内外交通網を構築する。都市の市政府用施設の建設を急ぎ、渝西地区水資源の保障問題を重点的に解決し、都市の人口受入れ能力を強化する。都市・農村教育、基本医療衛生、公共文化および社会保障等の基本公共サービス、都市・農村戸籍管理一元化を率先して推進する。南部地区発展を加速させ、渝南黔北の区域協力を積極的に推進する。

第二節 渝東北地区の繁栄と安定の促進

産業発展、生態環境保護、民生の改善を並行して行い、“提速提擋(速度、レベルを上げる)”発展を掲げ、繁栄と安定を段階的に実現する。市内第二都市および渝東北地区区域内の中心都市としての万州区の機能を十分に発揮し、“万開云”都市群を強大化し、墊江-梁平、豊都-忠県を軸とした開発を推進し、“点-軸”状の都市化、工業化のための空間開発を実現する。資源の節約、環境友好性を重視し、就業機会を創出できる特色ある主力産業体系発展に大いに力を尽くす。長江三峡の国際的観光地帯についての全体計画、建設、広報活動を行う。長江の有名航路の利用効率を上げ、鉄道、高速道路幹線の建設を急ぎ、城口県、巫溪県等のやや遠い区県の交通上の問題の解決に力を入れる。労働サービス経済を発展させ、労働力の質と就業能力を引き上げ、労働サービスのブランド性を確立し、労働サービス開発に重点を置き、人口の秩序立てた段階的移動を推進する。渝東北地区を基点とし、渝陝鄂区域協力を促進し、大巴山等の隣接地区の発展を加速化させる。

第三節 渝東南地区の特色ある発展の加速化

産業発展とインフラ建設をともに重視し、資源開発と環境保護を並行し、人口移転と貧困救済開発の相互作用を促し、経済発展、社会調和を重視した環

境にやさしい武陵山地区の高地経済区を建設する。黔江区域の経済センター機能を強化し、その他県域の秩序的開発を行い、“一核多点(一つの中心とその衛星)”の都市化、工業化の空間開発構造を実現する。民俗をもとにしたエコ観光、現代的な環境保全型山地農業、绿色食品(低農薬、優良認定食品)加工等の特色ある産業を発展させ、主力鉱山資源を優先的に開発し、同時にクリーンエネルギー産業も育成する。交通、エネルギー、水利、工業園区インフラ建設を急ぎ、生産、生活条件の改善に努める。区域内外の相互作用を促進し、武陵山経済協力区を建設する。地域に即した貧困救済、環境に配慮した移民を実施し、一部地域開発と全村貧困脱出を目指す。また、少数民族地区の政策支援を強化する。

第四節 主要機能区構造形成の推進

区域ごとの主要機能の位置づけと発展の方向性に基づき、区域経済の発展方式と空間開発方式の転換を加速化し、主要機能区構造の形成を推進する。重点開発区域の新型工業化プロセスを進め、産業と人口集中能力を強化する。開発制限区域の耕地保護と生態環境の保護の制限を強化し、穀物生産を安定化させる。水保全、水資源、土壌の維持と生物の多様性等の機能を強化し、農産品の供給の安全性と生態上の安全性を保障する重要区域を形成する。開発制限区において適切な開発を行い、当該県域の計画の範囲、市級工業園区等を重点開発区へと確定する。国家級および省級自然保護区、世界文化自然遺産、景勝区、森林公園、地質公園等を法によって保護し、主要機能の定義に沿わない各種の開発活動を禁止し、人口の秩序ある移動を指導し、自然文化資源を保護する重要区域を形成する。

特別欄 16 市級主要機能区

重点開発区。面積 290.2 万 ha、人口 2303.3 万人で、市全体の約 35.22%、81%を占める。

開発制限区。面積 453.8 万 ha、人口約 545.6 万人で、市全体の約 55.07%、19%を占める。生態保障区、農産品保障区(耕地に関する 2020 年市全体計画の対象地であり、面積は 217 万 ha である。そのうち、基本農地、水田は 183 万 ha である)に区分される。

開発禁止区。面積は 80.01 万 ha で、市全体の 9.71%を占める。以下の地域が含まれる。(1) 国家および市級自然保護区 24 箇所；(2) 世界文化、自然遺産 2 箇所；(3) 国家および市級重点景勝区 36 箇所；(4) 国家および市級森林公園 58 箇所；(5) 国家地質公園 4 箇所；(6) 重要水源地、重要水源貯水池およびその保護区 58 箇所。

第五節 区域協調発展メカニズムの整備

区別を行った上での発展、対応別の指導、優位性の補完、協力、連携を重視し、区域協調発展の長期作用メカニズムを構築する。主要機能区政策および審査、絶対評価を実施する。“圈翼(重慶両翼区の周辺)”の相互作用、発展メカニズムを確立し、産業園区の多元的構築を促進し、上流、下流産業チェーン

間の協力を強化し、各状況に応じた支援を効果的に行う。区県ごとの指導を行い、区県の奨励産業リストを作成し、外資企業誘致と外資導入を合理的かつ積極的にいき、悪性競争を回避し、特色ある発展の差異化を推進する。区県への個別対応支援を強化し、革命旧区、民族地区、旧工業区、資源枯渇地区および城口県、巫溪県、酉陽県、彭水県等の発展特殊困難区県について、個別に対応した支援、支持を行う。

特別欄 17 主要機能区の政策方針と審査、評価

	政策方針	審査、評価
重点開発区	<ul style="list-style-type: none"> ①重大産業プロジェクトを優先的に手配する。 ②積極的な人口移転政策を実施する。 ③汚染物排出総量規制を厳格に実施し、汚染源排出許可証の発行を合理的に制御し、プロジェクトの環境アセスメントと環境リスク防止を実施する。 ④水資源を合理的に開発、利用し、節水を行うと同時に河川への汚染排出総量を規制する。 	<p>工業化、都市化発展を優先とする区域政策および業績審査、評価を実施し、経済成長、産業構造、品質パフォーマンス、省エネ排出削減および人口移転に関する審査、評価を強化する。</p>
開発制限区	<ul style="list-style-type: none"> ①一般移転支出を拡大し、基層部における政府基本公共サービス能力を強化する。 ②生態環境の補償メカニズムと区県間の水平方向の援助メカニズムを構築し、重点開発区域の資金補助、一定地域への援助、マッチング支援等の方式による開発制限区域への生態補償を行うことを指導する。 ③農業、生態環境保護における政府投資の比率を徐々に引き上げる。国家の支援する政府投資プロジェクトの政府補助あるいは利子補給の比率を適切に引き上げる。インフラプロジェクトに関する区県政府の割当資金の比率を段階的に引き下げる。 ④産業淘汰メカニズムを構築し、定義された主要機能を果たさない既存産業の区域外移転あるいは閉鎖を促進する。 ⑤建設用地の増加を厳格に制御し、農業を基本方針とする開発制限区域の農業生産用途を変更した上での土地供給を厳格に禁止する。生態を基本方針とする開発制限区域の生態用途を変更した上での土地供給を厳格に禁止する。 ⑥人口移転政策を積極的に行い、義務教育、職業教育、就業訓練を強化し、労働力の域外移転就業能力を上昇させる。人口および計画出産の方向性指導メカニズムを形成する。 ⑦汚染源排出企業に対する規制、制限または強制的閉鎖を強化し、汚染物排出総量の持続的削減を実現し、汚染源排出許可証の発行を厳格化する。 	<p>農業主要生産区および重要生態機能区については、それぞれ農業発展と生態保護を優先とする区域政策および業績評価を実施し、地区生産総額、工業等の指標に対する審査、評価を相対的に緩める。</p>

	⑧水資源の保護を強化し、水資源を適宜開発、利用し、節水を全面的に実施し、生態保全型用水の基本的需要に応える。	
開発禁止区	①自然保護区への各級財政投入を強化し、範囲、面積、機能を限定した上で、その割当て、経費を定め、市級と区、県級財政の責任を区分する。 ②積極的な人口移転政策を実施する。 ③汚染源排出許可証を発行しない。 ④すべての汚染源排出企業を法律に基づいて閉鎖し、汚染物の“ゼロ・エミッション”を保障する。 ⑤水系生態環境の水資源開発に不利となる活動を厳格に禁止し、水資源保護政策を厳格に実施する。	自然文化資源の保護状況の確実性、完全性を全面的に審査、評価する。

第九章 資源節約型および環境友好型社会の構築

環境に優しい低炭素発展理念を確立し、資源節約型、環境友好型社会の構築を急ぎ、持続可能な発展能力を全面的に備え、人と自然の協調発展を促進する。

第一節 森林のある都市・重慶の確立

環境重視の発展路線を歩み、生態に考慮した建設に努め、生態安全保障を構築し、生態文明レベルを全面的に上昇させ、長江上流生態文明モデル区を建設する。

国家森林都市を目指し、都市森林プロジェクト、農村森林プロジェクト、通路森林プロジェクト、水体系森林プロジェクト、長江兩岸森林プロジェクト、苗木基地プロジェクトを全面的に実施し、天然林資源の保護、水と土壌の維持に関する総合整備プロジェクトを推進し、国家主導の“長防(長江上中流防護林体系建設)”プロジェクトと退耕還林(耕作を中止し耕地を林に戻す)プロジェクトを継続的に実施する。“長江・重慶緑化アクション”を更に展開し、岩山や道路等について、目に見える範囲内の山頂、農村住宅の周囲、権利の帰属が確認された荒廃した山林、都市部周辺の障壁区、長江主流沿線の重点区域および都市部の幹線道路の全面緑化を実現する。新規に累計 1200 万ムーの植林を行い、三峡貯水区貯水池周辺兩岸の生態障壁区の森林被覆率 65%を達成し、市全体の森林被覆率を 45%以上とする。国家生態園林都市を構築し、都市の主要幹線道路、二次道路の植込みを拡大し、都市の環境保全性枠組みと緑化隔離帯(グリーンベルト)を作り上げ、都市建設区の緑化被覆率 40%を達成する。公共緑地化を大々的に推進し、合理的配置が行われ、多種多様性、各特色を備えた公共緑地体系を構築する。

生態安全保障を建設し、長江、嘉陵江、烏江三大水域生態地帯と大巴山、大婁山、華蓋山、七曜山の四大山地の生態障壁を主体として、さらに交通路、都市緑地を加え、山水が入り混じりつつ周囲を帯状に取り巻くといった“三帯四屏(三つの地帯、四つの障壁)”の生態環境構造を形成する。三峡貯水区の水没地区、地質災害危険区、石化、砂漠化地区、鉞山採掘跡地の陥没区等の生態

環境の脆弱な地区の環境回復の推進を加速化し、災害頻発区の生態環境総合整備を展開する。自然保護区の建設を強化し、湿地保護と回復を実施し、湿地公園を建設し、野生動植物資源の保護と合理的利用を積極的にを行い、秦巴および武陵山生物多様性機能区を建設する。また、地質災害頻発地区、生態環境脆弱地区および生態機能重要地区での人口移動を行い、人口の集中に伴う問題を回避する。森林の防火、森林の病虫、害虫防止策を強化し、環境構築の成果を確かなものにする。強力な政策主導により、生態補償メカニズムを確立させ、生態保護地区に対する生態補償に更に力を入れる。



(凡例：青色線：水域生態地帯
 綠色線：山地生態障壁)

特別欄 18 森林・重慶建設重大プロジェクト

生態建設。退耕還林、荒山造林(荒山に植樹する)および封山の造林 1300 万ムーを実現する。375 万ムーの天然林資源の保護を行い、1857 万ムーの重点公益林、2372 万ムーの地方公益林の保護を強化する。長江防護林体系の建設を行い、効率の低い防護林 1000 万ムーの改造を行う。中国長江湿地博物館 1 個所、湿地公園 10 個所、湿地自然保護区 5 個所を建設する。

生態保護。森林保護航空ステーションを建設し、新規に 70 の森林火災観測ステーションを設け、森林防火ビデオモニタリングシステム、森林火災通信、緊急指揮システムを確立する。渝東北、渝東南重点火災危険区の総合整備を

強化し、生物防火隔離帯を 1.5 万 km、森林防火道路 3000km を建設する。苗木品質検査体系、三峡貯水区における松材線虫類の総合駆除、予防体系を確立する。県級の観測・報告ステーションを 21 箇所、郷鎮（山林場）の現場観測・報告ステーション 234 箇所を設置する。また、野生動植物資源の保護を強化する。

第二節 環境保護の強化

予防を主とし、総合的な整備、監視の強化を行い、国家環境保護モデル都市の建設、汚染物総量排出の削減、三峡貯水区の環境の安全保障を重点にして、住民の健康に危害を及ぼす、または持続可能発展に影響を及ぼすような重大な環境問題に対処し、都市・農村環境の質的改善を図る。

汚染物の排出削減を大々的に推進する。汚染物排出削減責任制を実施し、プロジェクト排出削減、構造排出削減および排出削減措置の管理を強化し、主要汚染物排出権の有償使用、取引を推進し、汚染物排出量を大幅に減少させる。

水体系環境保護を強化する。三峡貯水区の水体系環境、飲用水源の保護を重点として、水質の安全性と水体系生態システムの健全性を確保する。二次河川の汚染総合整備を全面的に行い、二次河川の市境断面水質の監視を強化する。三峡ダムおよびその支流の背水変動区の水質の富栄養化問題を重視し、長期作用監視、制御体系を確立する。都市污水处理施設を整備し、都市污水の集中処理率 90%（都心部では 95%）を確保する。現地の状況に応じて、小型都市部污水处理施設を建設し、都市部の污水集中処理率 75%を達成し、污水处理場から排出される汚泥について適切に無害化、資源化処理を行う。工業園區廃水集中処理を全面的に行うものとする。

大気汚染防止を強化する。二酸化硫黄と窒素酸化物の総量規制を行い、石炭火力発電所の脱硫・脱硝を引き続き強化し、石炭燃焼ボイラーの排気ガス汚染の整備を推進し、工業用炉の排気ガス処理レベルを引き上げ、エンジン付車両の排気ガスの排出規制を厳格に行い、排出基準を超過している車両の淘汰、更新を加速させる。飲食店および屋台の油、煙の排出規制を強化する。建設現場など都市での粉塵汚染を厳格に規制する。区域全体の大気汚染について共同防止、共同抑制メカニズムを確立し、複合型大気汚染を抑制する。

固形廃棄物および危険化学廃棄物の総合処理を強化する。都市部ゴミ処理場および処理施設の建設を加速化し、生活ゴミ分類収集処理を実施し、都市部の生活ゴミ無害化処理率 98%を達成し、都市部のゴミ無害化処理率 85%を達成し、都心部および区・縣市街地の飲食店ゴミ無害化処理率を、それぞれ 80%、50%とする。医療廃棄物処理施設、危険廃棄物集中処理施設の建設に力を入れ、重金属、残存期の長い有機汚染物、化学危険品のリスク管理、汚染土壌の整備、修復、放射線汚染の防止を強化する。

環境保護予防体系を構築する。環境参入基準を引き上げ、高エネルギー消費、高汚染、低生産効率のプロジェクトを厳格に抑制し、立ち遅れた生産能力を速やかに淘汰する。主要汚染物排出許可証制度を厳格に実施する。グリーン信用貸付（省エネ関連事業への優先的な貸付）を推奨し、汚染排出権有償での使用と取引を段階的に進める。重点環境リスク源の動向について、監視とリスクコントロールを強化する。環境リスク予防と処置体系を整備

する。都市・農村汚水、ゴミ有料制を全面的に導入する。

特別欄 19 環境保護重点プロジェクト工程

重点流域水質汚染総合整備プロジェクト。29の二次河川の汚染総合整備、都心部の基準値合格河川の改善を継続して行う。

工業汚染整備プロジェクト。重点工業企業からの廃水による水質汚染の整備、石炭火力発電所の排煙脱硫施設の建設および改造、石炭火力発電所の低窒素燃焼改造および排煙脱硝プロジェクト工程の立ち上げ、その他重点工業企業の排気ガス汚染整備、工業園地の廃水集中処理施設の建設。

固形廃棄物処理・処置プロジェクトの実施。工業固形廃棄物集中処理施設の建設、生活ゴミ集中処理施設の建設と改造、電子廃棄物集中処理施設の建設、飲食店のゴミ集中処理施設の建設、建築ゴミ集中処理施設の建設等。

都市生活汚水整備プロジェクト。都心部の既存の都市污水处理場の基準引き上げと改造、都市污水处理場の新規建設と拡張、小都市污水处理場の建設等。

農村環境保護プロジェクト。村の環境の総合整備、家畜、家禽類汚染防止、農業面源汚染防止、農村環境の監視、管理等。

環境安全プロジェクト。医療廃棄物処理施設および危険廃棄物集中処理施設の建設、危険化学品のリスク管理、汚染土壌の整備と修復、重金属汚染防止、園地リスクの防止等。

環境監視・管理能力建設プロジェクト。環境の監視、測定、宣伝教育、情報収集、緊急時対応能力、生態環境観測能力の確立等。

第三節 資源節約利用の強化

エネルギー、水、土地、材料の節約と資源の総合的利用を全面的強化し、エネルギー消費、水消費、物的資源消費のレベルを効果的に引き下げる。

省エネ・消費削減に更に力をいれる。エネルギー消費総量を合理的に制御し、産業構造を最適化し、高エネルギー消費産業の急成長を抑制し、立ち遅れた生産能力を淘汰し、エネルギー利用効率を引き上げる。“省エネ製品普及プロジェクト”を実施し、先進的な省エネ技術と製品の応用を推進する。工業、建築、交通輸送等の重点分野での省エネを推奨し、市場参入の際のエネルギー消費に関する基準および技術基準を定め、エネルギー管理の契約化を一層進め、省エネ表示制度を実行する。政府機関等の公共機関による省エネを大々的に押し進め、科学的な管理と制御を強化し、公共機関の全社会的な省エネにおける模範の役割を発揮させる。省エネ目標の任務に関する監督と審査を強化し、エネルギー消費に関する重点企業の管理を強化し、省エネ目標責任書を順守させる。

土地利用効率を上げる。耕地総量規制を厳格に行い、耕地の質的向上を目指す。農村土地整備、とりわけ建設用地の耕地への転用を大々的に押し進め、土地の生態環境を破壊しないことを前提として、農業に適した予備資源を適宜、開発する。用地節約基準を制定、実施し、都市部の工業用、鉱山用土地を科学的に配置する。未使用土地の整備処理を強化し、遊休建設用地を活用し、荒廃した山、下水道、砂浜、傾斜地を積極活用する。

鉱物資源の節約と総合利用を強化する。天然ガス、シェールガスおよびアルミニウム、ストロンチウム、マグネシウム、シリコン、マンガン、リチウム等の重要鉱物資源探査に更に力を入れ、鉱物資源の保障能力を高める。市外、国外の重要鉱物資源開発利用への投資を行う。採掘技術および生産プロジェクトを改善し、グリーン鉱業(環境に配慮した鉱業)を発展させ、鉱物資源の再採掘率、鉱山の選択・回収率、総合利用率を高める。鉱物資源の採掘における共生・随伴鉱物の総合利用量を増加させる。鉱山環境の回復、整備保証金制度を整備する。

水資源の節約を強化する。水を必要とする側の管理を強化し、用水ノルマを厳格に定め、従量制の料金制度を確立する。農業における節水灌漑を大々的に推進する。鉄鋼、石炭、建材、紡績、製紙等の重点水使用業種において、節水技術の改善を実施し、都市における節水製品および器具の応用を推奨し、地区の総生産額当たりの水使用量および工業付加価値あたりの水使用量を、それぞれ2010年より20%、25%引き下げる。再生水、坑廃水、雨水等の通常範囲外の水の利用を強化する。重点企業、工業園区、污水处理場等の中水の再利用を推進する。

循環経済発展に大いに力を入れる。中西部循環経済発展モデル区を建設する。工業園区の上中下流産業チェーン、水力発電におけるガス、熱のコジェネレーション、インフラ設置、物流配送サービス及び生産生活環境保護生態管理等の“五つの一体化”を推進する。企業生産における内部製造プロジェクト間のエネルギーのカスケード利用と材料の循環利用を推進する。循環型の産業形態を推奨する。再生資源回収体系の確立を急ぐ。大型の工業固形廃棄物综合利用プロジェクトの試行区を設け、工業固形廃棄物総合利用率は80%に達成する。

特別欄 20 資源節約利用重点プロジェクト

省エネ。工業、建築、交通輸送等の重点分野における十大重点省エネプロジェクト工程を。石炭燃焼工業ボイラー(炉)改造プロジェクト、余熱・余剰気圧利用プロジェクト、石油節約および代替品プロジェクト、モーターシステム省エネプロジェクト、エネルギーシステム最適化プロジェクト、建築省エネプロジェクト、グリーン照明(環境に配慮した照明)プロジェクト、政府機関省エネプロジェクト、エネルギー測定データサービス体系建設プロジェクト、省エネ監視および技術サービス体系建設プロジェクト。

水資源の節約利用。重点業種の節水改造と坑廃水利用重点プロジェクト。

資源综合利用。共生、随伴鉱物資源総合開発利用と炭層メタンガス、大型工業固形廃棄物の综合利用プロジェクト。静脈産業園を建設する。

第四節 気候変動への積極的対応

国家低炭素モデル都市を建設し、低炭素経済を大いに発展させ、温室ガス排出を削減し、気候変動を緩和し、対応する能力を絶えずに高める。低炭素発展を促進する政策法規、基準、統計、観測および目標の審査、評価体系を確立し、財政・税務、金融、土地、生産原料価格等の面の支援政策を制定し、社会資金が低炭素経済分野への投入を奨励し、主導する。低炭素技術のイノベーション、導入、研究開発、応用を奨励し、低炭素発展への技術的支持を強化する。

また、産業構造の調整、エネルギー効率の向上、エネルギー構造の最適化、低炭素技術研究開発の応用を重点として、低炭素排出を特徴とする産業体系を構築し、工業、建築、交通等の重点分野の炭素排出削減に重点を置き、重点業種および基幹産業の低炭素型への転換を促進する。低炭素エネルギー供給総量を増加させ、2015年には、非化学石油エネルギーが一次エネルギー消費に占める割合を13%にまで引き上げる。低炭素基準および製品認証体系を確立し、低炭素企業と製品認証、低炭素園區のモデル地区およびモデル区を展開する。森林蓄積量、炭素吸収能力を増大させ、炭素排出取引市場の設立を模索する。グリーン(環境に配慮した)低炭素生活様式と消費モデルを提案し、低炭素製品の消費市場を育成する。気候観測システムを整備し、三峡貯水区の気候変動と局地的気候影響に関する研究に力を注ぎ、気候変動、とりわけ極端な天候、気候による問題への対応能力を強化する。気候変動への対応と低炭素発展に関する国内外の協力を展開する。

特別欄 21 低炭素発展重点プロジェクト工程

低炭素都市の建設。2000万㎡のグリーン低炭素建築物、低炭素型公営賃貸住宅モデル事業プロジェクト。新エネルギーによる公共交通車両とグリーン(環境に配慮した)照明を推奨し、地熱ヒートポンプシステムと河川熱源ヒートポンプによるセントラル温度調整技術を普及させる。

低炭素産業。低炭素産業園區2、3個所の建設。エネルギー産業、化学工業及び自動車製造業の低炭素型への転換モデル事業プロジェクト。低炭素型照明機材、低炭素建材、低炭素設備及び“再製造”産業化の推進プロジェクト。炭層メタンガス、ガスリサイクルモデルプロジェクト工程、クリーン発展メカニズム(CDM)開発プロジェクト。

発展の原動力

第十章 確実な民生保障と改善

“民生十条”施策を着実に遂行し、民生を確実に保障、改善し、改革発展の成果を全市民で享受し、消費の拡大、内需の引き上げ、経済の長期にわたる持続的、安定的成長を促進する内在的原動力を育成する。

第一節 雇用と労働関係の調和の促進

雇用の拡大を、民生の保障と改善を行う上での最重要事項と認識し、労働者による自主的な職業選択、市場による雇用調整、政府による雇用促進とを融合したメカニズムを確立し、社会での雇用機会の一層の拡大に尽力する。

雇用機会を創出する。サービス業を積極的に発展させ、中小企業、零細企業および非公有制経済企業での雇用促進の役割を十分に発揮させ、完全雇用を促進する。政府買取サービス、公益企業、機関の雇用ポストを提供するメカニズムを確立、整備し、該当する公的機関で10000人分以上の雇用ポストを毎年、新規に創出する。当年の新規増加分の雇用機会によって、就業需要の新規増加分を補うよう尽力し、失業者問題を徐々に解消する。

さらに積極的な雇用政策を実施する。就業促進、安定的雇用促進のための財政・税務優遇措置を整備し、政府による財政投入、重大プロジェクトの牽引による雇用メカニズムを確立、整備する。就業支援を強化し、積極的に都市部“ゼロ就業家庭”問題を解消する。三峡貯水区の雇用政策に重点をおく。起業支援政策を整備し、大学、中等専門学校卒業生、失業者、帰郷した農民工、“農転非(農業戸籍から非農業戸籍への転換)”人員、三峡貯水区移民、障害者、都市・農村の退役兵士軍人等による起業を重点的に支援する。

都市・農村雇用サービス体系を整備する。一元的かつ開放的な人材資源市場体系を築き、職業技能公共実践訓練基地の建設を急ぎ、就職のための準備、訓練を行う。起業サービス体系を整備し、起業者へ起業指導、情報コンサルタント、起業融資等のサービスを提供する。大卒生への就職指導を強化し、大学新卒者就職率90%以上を達成する。

労働関係の調整を促進する。労働関係三者の協調メカニズムを健全化し、集団契約制度を積極的に推し進める。労働争議処理メカニズムを整備し、労働争議の仲裁と監督、法執行力を強化し、労働者、とりわけ農民工の合法的權益を保障する。労働組合と業界団体の積極的な役割を発揮させ、企業と労働者の利益享受を促進する。

第二節 都市・農村社会保障体系の整備

広範囲、基本保障、多層性、持続可能性という方針を徹底し、投入を強化し、基本養老、基本医療、最低生活保障を重点として、都市・農村住民をカバーする社会保障体系を確立する。

低所得者層の受入れ能力と保障加入の積極性の高度化を重点とし、社会保障制度の統合と整備を探索する。社会保障管理サービス体系を整え、社会保障の移転、連携メカニズムを確立し、社会保障基金の監督、管理を強化し、社会保障の適用範囲を拡大し、保障能力およびその水準を引き上げる。都市部の労働者の基本養老保険制度を整備し、都市・農村住民養老保険の実施を加速し、機関、公共事業体養老保険の制度改革を推進する。都市・農村医療保険制度を整え、都市部労働者医療保険の市全体での一本化を実現する。労働災害、失業、育児保険制度の内容を充実させ、労働災害、育児保険を機関、公共事業体へ徐々に拡大させる。商業保険の補完的役割を発揮させる。企業年金、職業年金および補足医療保険の発展に尽力する。

都市・農村住民の最低生活保障を主体として、特別救済事業を補助とする社会救済制度を整備し、条件に該当する生活困難層を保障の対象範囲に組み込み、有るべき保障をできる限り行う。最低生活保障基準とその補助水準を段階的に引き上げ、最低生活保障基準の動向調整メカニズムを構築する。基本的な生活必需品の価格の上昇と生活困難層生活への助成が連動したメカニズムを整備する。都市・農村の医療救済および臨時救済制度を整え、低所得者層をその救済対象範囲に組み入れる。災害時の緊急管理、被災者の生活救済、救援物資の保障を強化し、災害救助能力を高める。また、優待、救済対象者への特別補償を強化する。

社会福祉事業を積極的に展開し、区県社会福祉センター、地域の児童福祉施設の建設を急ぎ、社会福祉サービス体系を徐々に整え、福祉サービスの社会

化を推進する。慈善事業の発展を加速し、各種慈善団体の奨励と発展を促し、社会団体による慈善機関の創立を支援する。

特別欄 22 雇用及び社会保障重点工程

雇用。中国西部人材資源市場、市および区県の二級の起業指導サービスセンター、市級起業育成基地 50 個所、区県毎に重点産業準備訓練基地 1、2 個所、市級総合公共実技訓練基地、6 大専門分野の公共実技訓練基地、万州、黔江区域の総合公共実技訓練基地を設置する。

社会保障体系。金保二期工程、重慶市人材資源と社会保障サービスセンター、区県、居住区（郷鎮）、コミュニティ（村）という三級の行政単位における新型雇用および社会保障サービス体系、万州、永川労働災害リハビリセンター、社会保険の居住地移転に伴う連携プラットフォーム、社会保険基金監督管理体系。

社会福祉。都市部福祉施設（3 万床の改善実施）、区域的児童福祉施設（4500 床を新規増加）6 個所。

災害対策。中央政府級および市級救援物資備蓄庫。

第三節 健康都市重慶の建設

都市・農村住民をカバーする医療衛生サービス体系を確立し、スポーツやフィットネス運動を広く展開し、市民の身体能力を高め、心身の健康水準の向上に努める。

公共衛生を全面的に強化する。疾病予防抑制、健康教育、女性・幼児の保健、障害予防、精神衛生、緊急措置、採献血、衛生に関する監督管理等の公共衛生専門サービスネットワークを整備する。医療と疾病予防を並行して行い、重大疾病の防止と公共衛生応急管理体系の建設を強化し、突発的な流行性疾患の予防、抑制を確実にし、重大疾病および突発的な公共衛生事件に対する予防、対処能力を向上させる。婦人、児童、老人、障害者等の重点層の保健、リハビリ体制を強化し、基層部において医療の情報化建設を促進し、住民の健康カルテ普及率を上げ、市民の健康を脅かす主要素に対する積極的な介入を実施する愛国衛生運動を大々的に展開し、国家衛生区（県城）被覆率を高める。

医療衛生サービス体系を整備する。医療衛生施設体系の配置を最適化し、市級の総合型と特色ある専門医院の建設をキャリアとして、市級の公共医療衛生センター10 個所、区域医療衛生センター6 個所を建設する。長江上流医学センターおよび西部医療衛生サービスセンターを完成させる。内環と二環区間域、区域的中心都市、および 80 万から 100 万人の人口を有する区県において、重点的に、三甲(3A)級医院建設プロジェクトを展開する。郷鎮衛生院、都市部コミュニティ衛生サービスセンターの関連法整備、郷鎮計画出産サービスステーションの建設を引き続き推進し、農村三級医療サービスネットワークを整備し、コミュニティ衛生サービスを基礎とする新型都市衛生サービス体系を確立する。公立医院改革を積極的かつ順当に進め、現代的医院管理制度の雛型を形成する。社会資本による医療機関の設立と、公立医院のリストラ再編を奨励し、医療事業運営の多元化を促進する。

国家基本薬品制度を基盤とする薬品供給保障体系を確立、整備する。基層

の医療衛生機関において、国家基本薬品制度を全面的に実施し、その他医療衛生機関においては、徐々に全面配備を実現し、優先的に基本薬品を使用する。基本薬品リストの定期調整と更新メカニズムを確立する。また、価格形成メカニズムを整備する。基本薬品の実質費用請求水準を引き上げる。薬品の生産、流通秩序を規範化、整頓し、薬品の品質と安全を保障する。漢方医薬と西洋医学をともに重視し、漢方医学による医療および予防保健サービスを発展させ、漢方医薬の継承と刷新を進める。

市民のトレーニング、運動広く展開させ、学校でのスポーツを強化し、コミュニティスポーツ・トレーニング施設と農村スポーツ・トレーニング施設の建設を急ぎ、市民のスポーツ・トレーニング公共サービスの享受を促進し、市民の健康を増進させる。競技スポーツを積極的に発展させ、優秀なスポーツ人材を育成、誘致し、市級の重大スポーツ施設の建設を急ぎ、第五回全国体育大会主催を成功させる。心理カウンセラーを積極的に普及させ、市民の精神的健康を促進する。

特別欄 23 健康重慶重点プロジェクト

医療衛生。(1) 重大公共医療衛生建設プロジェクト。重慶児童医療センター、重慶市救急センターの総合整備、重慶市職業病防治院中毒患者治療総合ビル、重慶市公共衛生医療治療センター外来患者診察総合ビル、重慶市漢方医学医院の移転建設（二期）、重慶市腫瘍医院の改築、拡大建設（二期）、重慶市精神衛生センターの改築、拡大建設、重慶市婦人幼児保健院、重慶市人民医院の移転建設、市人民医院。(2) 重慶医科大学付属第二病院江南医院、重慶市血液センターの移転建設、区県級精神衛生予防・治療体系、区県救急体系、衛生監督体系、全科医師研修基地建設、郷鎮衛生院およびコミュニティ衛生サービスセンターの規制建設。(3) 区県に三甲(3A)級医院 13 箇所を設置し、区県医院の改造によるレベルアップを全面的に完成させる。

スポーツ。第五回全国体育大会会場、重慶市オリンピック体育センター総合館、大田湾スポーツ場およびその周辺環境の改善、重慶市スポーツ運動学校の移転建設、重慶市射撃、弓術センター、武隆仙女山間キャンプ地、市民トレーニング登山歩道 100 本、郷鎮農民スポーツトレーニングプロジェクト 150 件、コミュニティトレーニング道路プロジェクト 500 件、スポーツ後方支援人材基地（区県体育学校 41 校の再開と建設）等のプロジェクト。

第四節 安全重慶の建設

安全な発展を標榜し、予防、監督管理、整備を融合し、一元的な管理を行い、資源を共有し、迅速で、高効率の公共安全保障ネットワークを確立させ、安全保障型都市を構築する。

社会治安予防、維持体系を整備する。“打黒除恶(犯罪組織特別取締)”長期作用メカニズムを確立する。学校警備員、交通巡回警察、警務事務員等の新型警務体制を整える。刑事事件の予防警戒、捜査能力を強化し、犯罪防止策を展開し、法律にもとづいて各種違法犯罪およびテロ活動を取り締まり、人々の生命、財産の安全を確実に保障する。治安管理の関連法整備、情報化、データ化水準を引き上げる。治安重点地区に対する一斉捜査、取締を強化し、一元化

された大型治安プラットフォーム、集団による防止、取締等の基層の基盤体制を構築する。

生産の安全性を強化する。安全生産の基盤、基礎を確実に固め、安全生産責任制を全面的に遂行し、企業主体の責任制に重点を置き、政府による監視・管理能力を高め、監督管理およびそれに基づく法執行を強化し、全市民の安全意識を高める。鉱山、危険化学品、建設および高層建築の消防等の重点業種および領域の安全について、問題の根本解決のための対策を講じ、企業の安全基準化とそれに基づく生産を推進し、重大事故の発生を徹底的に防止する。交通安全管理を強化し、交通安全“生命プロジェクト”を引き続き実施する。食品、薬品の安全に関する監督管理を強化し、都市・農村が一元化された食品、薬品の監督管理体制を構築する。行政による監督管理、技術による監督管理、情報の可視化、緊急対応処置迅速な食品薬品監督管理体系を整え、経口摂取用薬品の安全性を確保する。

社会の安定と安全を維持する。社会の矛盾の解消、社会管理体制の刷新、公正、清廉の法執行という三項目の重点対策を一層推進し、社会の調和と安定に影響を及ぼす根源的、根本的、基本的問題の解決に力を入れる。人民調停、行政調停、司法調停が緊密に結びついた大調停枠組みを構築する。社会矛盾の調停に力を注ぎ、共産党、政府主導による住民権益の保護メカニズムを健全化させる。世論、民意の表明ルートを開拓、拡大し、住民の苦情公表メカニズムを構築し、市民が決定権を有する社会公示制度、公聴制度および専門家による調査、論証制度を整備し、市民の参加程度を拡大し、“幹部による請願受け入れ、現場訪問”活動メカニズムと多元化的な紛争解決メカニズムを整備し、社会問題を効果的に予防、解決する。

社会緊急対応管理体系の建設に力を注ぐ。予防と緊急対応の並列重視、常時と非常時の統合という原則をもとに、突発的事件への緊急対応管理体制、メカニズムおよび法制度を確立する。気象、地質等の重大自然、事故災害、公共衛生および社会の安全を脅かす事件の予防と抑制、またそれらに対する緊急対応措置、救済保障、再建復興能力を強化、増強する。資源の統合と相互協調を強化し、緊急対応管理情報化レベルを引き上げ、緊急時の連携対応能力の即時対応性を高める。平時、戦時の両状況時に求められる必要条件をもとに、国防動員体系および社会動員応急メカニズムの構築に全面的に強化し、軍人・文民の非常時の協力対応メカニズムをさらに整備し、緊急時の総合対応能力を高める。国防と軍隊建設を支持し、駐重慶部隊への支援、各保障を積極的に行う。

特別欄 24 平和重慶重大プロジェクト

公共の安全。重慶市公安金盾(情報化による検閲)プロジェクト二期、監督管理場所、公安・検察・裁判所等司法関連業務技術用施設。刑務所・労働教育所情報化システムおよび治安監視システムの建設、重慶市公安刑事技術センター、機密・情報センター、反カルト教育改心基地、交通巡回警察プラットフォーム 200 箇所の新規設置、“平和重慶”緊急事態の予防コントロール連携体系のデジタル化構築(公共監視カメラ設置点 50 万箇所、“陽光警務”プロジェクト調査監督管理端末 5000 台等を含む)、消防部門国家陸地捜索・救助および特別勤務訓練基地、武装警察新入兵用および特殊訓練用基地、重慶市公安局突発的事件対処センター貯水区サブセンター、“閃光”反テロ急

襲部隊装備集結基地、薬物依存者自主リハビリセンター、暴力行為を伴う精神病予防・治療センター、市、区県（自治県）、郷鎮の三級政府緊急対応プラットフォーム、暴雨、洪水、地震、地質災害、森林火災、農業害虫災害等の予測予報体系。

安全生産。5000km “生命” プロジェクト、重大危険要素等安全生産管理と監視・アラーム情報化建設プロジェクト、安全生産緊急救援体系建設プロジェクト、安全生産技術支援体系の建設および法執行能力向上プロジェクト、危険化学品の事故・リスク等重大安全事故リスク撲滅プロジェクト、炭鉱安全、危険化学工業等企業技術改造と設備建設プロジェクト。

食品薬品安全。重慶市医療機器品質検査センター下での広域医療機器検査センターの建設、重慶市薬品検査所下での広域食品薬品検査センター、地区ごとの薬品検査所 4 個所の建設、食品薬品監督管理情報化の推進。

第五節 人口関連事業の水準向上

人口に関する業務を全面的に展開し、人口の質を向上させ、人口構成を最適化し、長期的にバランスのとれた人口の発展を促す。計画出産に関する基本国策を徹底し、育児政策を徐々に整備し、人口と計画出産サービス体系の構築に力を注ぐ。新規の女性、児童発展要綱を全面的に実施し、女性、児童の合法的權益を確実に保障し、青少年事業を大々的に展開する。女性の就業起業支援を強化し、女性の経済社会の発展に寄与する能力の向上を支援する。未成年者の保護を強化する。女性への暴力・権利侵害行為、女性や児童の誘拐、人身売買、嬰兒の遺棄等の犯罪行為を徹底的に取り締まる。女性・幼児の保健事業を強化し、出産・健康サービスに力を入れ、妊産婦の保健、児童の計画免疫等の無料サービスを実施し、出産時の問題の予防・介入を強化し、優生優育(優れた子を生み、育てる)を促進する。農村の留守児童の教育、成長、監督問題を確実に解決し、孤児、障害児、浮浪児童の救助を強化する。人口の高齢化に積極的に対応し、家庭を主とし、コミュニティに依拠し、機関をサポートとする都市・農村基本養老サービス体系を構築する。農村養老院の建設を進め、“五保” 扶養レベルを向上させる。社会養老サービスの発展に努め、高齢者産業の育成を行う。障害者の社会保障体系とサービス体系作りを急ぎ、障害者の生活と発展のための安定的、制度的保障を提供し、障害者事業の発展を支援する。

特別欄 25 人口関連事業重点プロジェクト

人口事業。西南人口情報センターおよび人口情報ネットワークプロジェクト、西部出産欠陥、生殖健康研究基地、都市・農村基層部人口計画出産サービス体系、人口教育、科学普及センター。

婦人児童。農村留守児童委託管理機関。

養老施設。都市・農村コミュニティ養老サービスステーション（託老所を含む）3000 個所の新規建設、拡大、ベッド数については、3.5 万床の新規増加。6 万床規模の国立養老機関の新規建設。3 万床規模の都市福祉施設および農村養老院の改造。市から区県までをカバーする養老サービス情報プラットフォームの建設。

障害に関するリハビリ、扶養委託。重慶市精神病院の全面移転、潼南県、

酉陽県、万州区、忠県精神病院の新規建設と拡大、重慶市障害者リハビリセンター、重慶市障害者委託扶養センター、区県での公立あるいは民営公助の障害者リハビリ委託扶養機関 100 個所の建設、街道(郷鎮)、コミュニティ(村)に依拠する障害者デイケアステーション 500 個所の建設。

第十一章 開発開放モデルとしての両江新区の役割発揮

国家の付与する五大機能の位置づけの実行を急ぎ、高い起点から計画に着手し、高水準の建設を行い、高水準の管理を行い、産業規模を拡大し、都市開発を早めし、人口の集中を加速化させ、両江新区を国家級中心都市としてのモデル区、最先端産業の核心部集中区、市街地への人口新規増加の主要受入れ地区とする。市全体において、“加速・率先”発展と改革開放という点で師範的作用を発揮し、西部大開発においては、見本、けん引的役割を果たす。2015 年までに地区の総生産額 3200 億人民元、工業総生産額 6000 億人民元超、定住人口 300 万人、地区面積 350 km²を達成する。

第一節 中枢区域の発展の先導、牽引の推進

十大機能区域の建設を全面的に推進し、六大中枢区で率先して成果を上げる。江北嘴に内陸地区金融の中枢区を建設し、金融業の刷新、開放の推進に力を入れ、国内外の一流大型金融機関、世界トップ 500 企業の本部および決算センターの誘致を促進し、金融業界の優秀な人材を積極的に引き付け、イノベーション型金融機関の要地としての地位を確立する。龍盛機能ブロック(魚復機能区、龍石機能区)に一兆人民元の戦略的新興産業基地枠組みを作り上げ、長安一千億人民元自動車地区を建設し、“中韓産業園”を作り上げ、自動車、最先端設備、省エネおよび新エネルギー自動車、新素材、省エネ環境保護等のコア産業を導入し、発展させる。北部新区に、中西部最大の本部基地、長江上流地区研究開発イノベーションセンターを設置し、イノベーション、起業環境の最適化に努め、1500 万 m²の産業ビルと国家級研究開発イノベーション基地に依拠して、本部経済、コンサルティング研究開発と科学技術サービスプラットフォームの集中、発展に尽力する。悦来において、西部地区最大のコンベンションエリアを建設し、重慶国際博覧センターの建設を加速し、インフラ、ビジネス、商業補助施設を整備し、ビジネスコンベンションの要地を作り上げる。空港新区に西部トップレベルの臨空経済区を建設し、両路寸灘保税港区および国家複合型ターミナル空港を足がかりに、ノートパソコン製造、臨空物流およびビジネス、貿易、航空サービス等の産業を発展させる。土地造成を行い、内陸最大のオフショアデータ開発、処理センターを建設し、20 万台以上のサーバを集積するデータ処理能力を形成する。

特別欄 26 五大機能の位置づけと十大機能区

五大機能の位置づけ：

都市・農村総合関連融合改革の先行区、我が国内陸の重要な先進製造業および現代的サービス業基地、長江上流地区の金融センターとイノベーションセンター、内陸地区対外開放の重要な門戸、科学的発展のモデルとしての窓

口を統一的に計画する。

十大機能区：

江北嘴中央ビジネスエリア。金融本部と先端サービス機関を集積し、西部地区金融センターの中核区とする。

保税港機能区。国際運送、購買、中継貿易と輸出加工を発展させ、内陸のシンボルとなる開放的港湾を作り上げる。

魚復現代物流機能区。鉄道交通設備、自動車、省エネおよび新エネルギー自動車を発展させ、先進製造業基地、及び西部最大の水運—鉄道連結基地と港湾物流集散地を建設する。

龍石先進製造機能区。先端設備、航空宇宙および新素材産業を発展させ、龍盛一兆人民元工業基地の中核区を建設する。

北部新区。ハイテク技術産業、不動産産業を発展し、中西部最大の本部基地と長江上流地区研究開発イノベーションセンターを建設する。

空港新区。ノートパソコン、臨空物流および商業、ビジネス、航空サービス等の産業を発展させ、西部一流の臨空経済区を建設する。

悦来コンベンションシティ。重慶国際博覧センターを建設し、西部地区最大のコンベンションエリアとする。

蔡家ハイテク技術産業機能区。電子情報、機器・計器、新素材産業基地と高品質生態型の商業住宅区を建設する。

水復生態産業機能区。ソフトウェアおよびサービスアウトソーシング産業を発展させ、内陸最大のオフショアデータ開発および処理センターを建設する。

木古輸出加工機能区。輸出加工を発展させ、空港保税区延伸区および付帯サービス区を建設する。

图6 两江新区大型居住区、公营賃貸住宅の分布图



凡例：青丸：公营賃貸住宅
点線青丸：大型居住区

第二節 住宅、企業に適した現代的新区の建設

機能の現代化、サービスの整備、環境に配慮した居住快適性などを考慮し、两江新区都市計画建設を全面的に推進する。蔡家、御臨等に約20万～30万人規模の9つの大型集中住宅区の新規建設を計画し、人口の集中を加速し、合理的配置を指導し、200万人以上の人口を新規に集中させる。不動産業界の健全な発展を積極的かつ穏当に進め、两江新区都市建設におけるその重要機能を十分に発揮させ、商業住宅区を合理的に配置し、北部新区、空港新区、悦来、蔡家等において、ハイレベルで、環境を重視した文化的な高品質住宅区の建設を計画する。商業エリアと生活エリアとのバランスを踏まえ、生活および仕事の利便性を重視を原則に、大型住宅区に9個所の公营賃貸住宅区を配置し、居住人口割合を、集中住宅区総人口の20%前後とし、商業住宅区と道路、商業、文化・スポーツ等の娯楽施設を共有し、生活の調和の取れた都市構造を形成する。観音橋の都市の副中心としてのサービス機能を向上させ、悦来、龍興の都市副中心を建設し、居住、公共サービス機能を強化し、都市内リラクゼーションエリアを作り上げる。インフラの統括計画による建設を全面的に推進し、“五横四縦四連絡一環(各四本、五本に走る縦横路線、四つの連絡線路、一つの環状路線)”快速幹線交通網ネットワークを建設し、鉄道交通を中心として、多種の方式を統合す

る都市の立体交通体系を構築し、各種交通手段のシームレス接続を促進する。電力、ガス、給水、排水、環境衛生等の市政インフラ整備を加速し、衛生、教育、文化、スポーツ、コミュニティサービス等の社会公共サービス施設の整備早め、経済社会が順調な発展の需要を満足させる。環境への負担を十分に考慮し、産業デザインが低炭素経済に合致し、外資企業誘致と外資導入が環境保護に資するよう管理し、快適な生活理念を実現する居住開発を行い、区域内の山脈、河川、湿地等といった天然生態障壁を保護し、“山水と都市が半々を占める”というグリーン生態新区を作る。



第三節 改革開放の先行、試行の推進

两江新区を、科学的発展観を実行し、方式転換を加速し、都市・農村を統括する総合関連事業改革試験を推進する先行区を先駆者とする。重点問題の解決を全体の刷新と組み合わせることを徹底し、絶えず改革の分野を拡大する重点分野と重点段階において、先陣を切って突破を図り、浦東、浜海新区と共に国内において体制、政策、環境上最も優れた地区となる。金融イノベーション改革において、先行先試(先行して試験的に行う)を実現し、金融製品を刷新し、社会保障資金をインフラへ投資するモデル地区の展開を探索する。保険イノベーション試験区を建設し、人民元による海外投資、輸出企業による人民元の海外決算、個人向け人民元外貨両替特許業務等の試行を目指し、内陸金融改革イノベーション基地を建設する。貿易体制の管理において試験先行を行い、国際慣例に基づいた貿易と決算便宜メカニズムを推進し、外資企業の地区本部と研

究開発センター、運営センター、決算センター等の機能的機関を集め、内陸で最も優れた港湾管理体制と、メカニズム築く。科学技術の刷新・改革において、先行先試(先行して試験的に行う)を実施し、中国科学院の重慶グリーン・スマートグリッド技術研究院等の大型総合研究開発機関、生産力サービスビル等公共技術サービス体系を構築し、知的財産権の抵当・融資試験地を積極的に展開し、国家オフショアサービスモデル地区を目指し、“オフショアクラウド・コンピューティング産業試験区”を設立し、国外からのデータ送受に対して特殊な検査免除政策を実施する。都市・農村の統括的發展の分野において、先行先試(先行して試験的に行う)を実施し、公営賃貸住宅、都市・農村要素の流動等の改革を全面的に推進する。都市・農村を包括する社会保障、雇用、教育、医療等の政策の改革試行を実行する。都市計画とその管理において、先行先試(先行して試験的に行う)を実施し、両江新区の都市・農村計画、編成の統一管理体系を構築、整備し、経済社会発展計画、都市・農村建設計画、土地利用計画および環境保護計画の有機的な連携メカニズムを段階的に形成する。

第十二章 内陸開放要地の建設

開放の実施によって、發展、改革、イノベーションの促進を徹底し、開放のためのプラットフォームを設置し、開放通路を開通しし、開放モデルを刷新し、地域協力の新たな枠組みを構築し、内陸開放要地を建設する。

第一節 “引進來(外資導入)”と“走出去(海外進出)”の統一手配

“引進來(外資導入)”と“走出去(海外進出)”を融合させ、外資利用と対外投資を共に重視し、安全かつ効果的に“二つの市場、二種類の資源”を利用する能力を引き上げる。

世界金融危機後の時代の經濟發展ニュートレンドとグローバルな産業發展の新たな傾向、動向を正確に把握し、外資企業誘致、外資導入のモデルを刷新し、優良な投資を選択し、外資企業誘致と外資導入の規模とレベルの向上に努める。トップ企業、産業クラスターに焦点を当て、便利なサービス体系を整備し、人間主体の理念に基づいた企業誘致、サービス貿易による企業誘致、地域の特色を生かした企業誘致を実施し、世界レベルの大企業、大プロジェクトを積極的に誘致する。外資の自主イノベーション能力と、産業構造調整における重要な役割を十分に發揮させ、先進製造業、戦略的新興産業および現代サービス業への投資へと重点的に誘導し、外資企業による重慶における地区研究開発センターあるいはその支部の建設を勧誘し、外資のサービスアウトソーシング基地建設への参加を支援する。外資企業誘致と外資導入のルートと区域の開拓に尽力し、外資のプライベート・エクイティ・ファンド等の多様な資本を積極的に導入し、海外優遇借款を積極的に獲得、活用し、国際金融機関との複合分野での全方位的協力を強化する。

国内市場に向けた重慶“走出去(海外進出)”モデルを積極的に模索する。“走出去(海外進出)”を東部地区の發展開拓と肩を並べる重要ルートとして、市場の方向性と企業の自主決定という原則にもとづき、先進製造業の發展と資源開發を主軸に、企業の対外投資を利用した工場設立、合併、吸収、買収、資

源開発等の多種経済活動による海外の希少資源とエネルギー開発への参与、海外の優良企業、研究開発機関、販売ネットワークと有名ブランドの買収を推奨、支援し、国際競争に全面的に参入する。中小企業による集団“走出去(海外進出)”を奨励する。海外経済貿易提携区(FTZ)の建設を進め、海外プロジェクトの請負と労働力の輸出を積極的に展開し、海外プロジェクト請負ルートを開拓し、請負規模を拡大し、労務サービス派遣体系を整備し、国家級の労務外部派遣基地を建設する。海外投資環境の研究を行い、海外投資促進体系を整備し、“走出去(海外進出)”サービス能力を向上させ、投資プロジェクトのための科学的審査、評価を強化し、各種リスクを防ぐ。

第二節 対外貿易発展方式転換の深化

対外貿易発展方式の転換を早め、加工貿易、サービス貿易と一般貿易を更に発展させ、区域的国際貿易センターを建設する。加工貿易モデルの刷新と整備を行い、“完成品+付属品”、“製造+研究開発”、“生産+決算”モデルをもとに、完成品と部品の垂直方向での統合を行い、組立加工から研究開発、設計、コアパーツ製造、決算、物流等の各段階への開拓を加速化し、国家加工貿易モデル基地を建設する。サービス貿易を発展させ、離岸地と岸地を並行して発展させ、情報、ソフトウェア、プロジェクト設計、コンサルティング等の知識密集型サービス貿易を実行し、物流、金融、コンベンション、観光、ソフトウェアアウトソーシング等の国際サービス貿易を積極的に発展させ、国家サービスアウトソーシング基地、中西部ソフトウェアおよび情報サービスアウトソーシングモデル都市を構築する。一般貿易を調整、最適化し、ハイテク技術、機械電気設備、プラント設備および有名、特別、優良農産品等の製品の輸出を拡大し、自主的知的財産権、自主ブランドを所有し、自主販売を行っている製品輸出を支援し、国際販売ネットワークと研究開発センターの設立を奨励し、輸出製品の技術内容と付加価値を高める。輸入構造を最適化し、先進技術、コア部品、戦略資源および環境保護・省エネ製品の更なる輸入増加を奨励する。

第三節 国際貿易大ルートと保税(港)区の建設の加速

重慶を我が国の内陸地区の対外開放と“走出去(海外進出)”の足がかりとする。“一江両翼三洋(一つの河川、両翼地域、三つの海)”の国際貿易大ルートを構築し、東に向かい上海を経て太平洋に出る大ルート、瀾渝(蘭州-重慶)快速鉄道から阿拉山口を經由し、大西洋につながる西北ルート、渝昆(重慶-昆山)、滇緬(雲南-ミャンマー)鉄道を經由してインド洋へつながる西南ルートを確保し、その利便性を図る。上海、広州、深圳を經由して海へ出る、鉄道と海上を連絡するルートおよび北部の湾口を經由して海に出る陸上ルートの建設を推進する。欧米などの遠距離国際線という航空ルートの就航、増便に努める。電子港の建設を急ぎ、港湾での通関を拡大し、国際通行能力の最適化、向上を行い、内陸地区の重要な国際貿易ターミナルの建設に尽力する。

図8 “一江兩翼三洋” 国際貿易大通路



- 1 行目：“一江” 重慶—上海—鹿特丹 22,000 キロ、40 日
- 2 行目：“西北翼” 重慶—蘭州—鹿特丹 10,000 キロ、15 日
- 3 行目：“西南翼” 重慶—瑞麗—鹿特丹 20,000 キロ、30 日

両路寸灘保税港区と西永総合保税区の建設を急ぎ、内陸関連政策が最も優れ、機能が全面的で、最も開放された解放ポータルを構築し、国家級の重要保税物流基地、加工貿易基地、サービス貿易集積区を建設する。両路寸灘保税港区では、長江港と空港の優位性に依拠して、港湾の物流機能と中継貿易の機能を生かし、国際中継、配送、保税倉庫、商品展示、研究開発加工および製造業務を重点に展開させる。西永総合保税区では、IT系企業の進出を重点的に誘致し、保税物流と保税加工を大々的に発展させる。税関の全過程の電子管理、全過程の保税機能を十分に生かし、両路寸灘保税港区と西永総合保税区のドッキングを実現し、自由貿易港への転身を図る。万州空港、航空ステーションを開放し、さらに東港、長寿、涪陵、万州等の河川港と団結村の鉄道駅をそれぞれ開放する。

第四節 地域協力の新規枠組みの構築

区域経済一体化という発展の趨勢に適応し、地域協力を積極的に参与する。長江デルタ、珠江デルタ、環渤海等の地区との緊密な連携を強化し、沿海の先

進地区の主力産業、有名ブランド等と、受注、協力、連携を行い、市場の相互補完性を享受する。四川地区との経済協力を実務レベルで進め、川渝(四川、重慶)両地の産業間において独自の優位性で以て相互補完を行い、経済資源と要素の最適化配置を行い、川渝(四川、重慶)協力モデル区を建設する。貴州、陝西、新疆、湖南、湖北等の中西部省市との緊密連携を強化し、資源協力、インフラ網の連結などの点において積極的な進展を実現させる。海峡兩岸の経済協力枠組み協議にもとづき、重慶の台湾との交流において有する独自の優位性を発揮し、兩岸経済協力先行モデル区を建設し、台湾企業の集積地とする。アセアン国家、地区との経済貿易協力を積極的に展開する。香港・マカオ地区、国際友好都市との経済貿易協力、文化交流を更に強化する。

第十三章 都市・農村を対象とする総合関連改革の加速化

都市・農村を統括する総合関連改革試験区の建設をキャリアとして、人々の利益享受、資源配置の最適化、経済発展方式転換の加速化を目標に、発展の新たなチャンスをつえ、体制メカニズム、発展モデルの刷新を融合させ、科学的発展を保障する体制メカニズムを構築する。

第一節 戸籍制度改革の全面推進

戸籍制度改革の進展を、都市・農村を統括する総合改革の突破口とし、都市部の安定的雇用を推進し、居住条件を満たす農民工、とりわけ新世代農民工の戸籍を都市へ移転させることを重点とし、住宅、社会保障、就業、教育、衛生等の支援保障を整備し、農民の都市部移住を阻む制度上の障壁を取り除き、科学的かつ秩序のある人口都市化メカニズムを最終的に形成する。寛厳を適正に保ち、段階ごとに受入れる原則に基づき、小規模都市部、区・縣市街地、都市部への人口集中を進め、2015年までに非農家戸籍人口の占める割合が50%を達することを目指す。都市移転農家の農地対処メカニズムの確立、整備を進め、農民が宅基地、請負地、林地を自主返還した場合の補償方法を制定、整備し、都市へ移転した農民が、自主、有償という原則に基づき、その農村財産を処分することを保障する。都市への人口移転規模に対応した都市部のインフラ、公共サービス施設の建設を急ぎ、新たに増加した都市部人口のニーズに応え、「大都市病」を効果的に防止、回避する。

第二節 住宅制度改革の整備

「低所得層には保障を、中所得層には市場を、高所得層には制限を」という原則を掲げ、「市場+保障」の「二重レール体制」の都市住宅供給体系を整備する。住宅保障に関する政府の責任を強化し、公営賃貸住宅等の保障性住宅供給体系の構築を推進し、都市部の住宅困難家庭、都市移住農民工、大卒生、中等専門学校卒業生と域外からの労働者等を対象とし、都市部の人口30%以上を占める中低所得者層の住宅問題の解決に尽力する。公営賃貸住宅の建設を積極的に推進し、2015年までに、市全体で公営賃貸住宅4000万㎡を建設する。保障性住宅管理および運営体系の確立、整備を急ぎ、当該住宅の分配の公開性、

透明性を確保し、入退去のメカニズムを整備し、商業付属施設運営の専門化を実施し、付属施設、不動産、住宅メンテナンス、補修等の面の管理を強化し、保障性住宅区と都市のその他住宅区の調和のとれた発展を推進する。不動産開発業界の管理法規体系を整備し、不動産市場へのコントロール、調整と指導を強化し、人々の居住用住宅の購入を奨励し、投資目的による不動産購入を抑制し、計画、土地、信用貸付等の手段を総合的に活用し、住宅価格の急騰を抑え、分譲住宅市場の穏やかかつ健全な発展を促進する。

第三節 所得分配の合理的調整

全方位的かつ統括的な政策姿勢を徹底し、継続的な発展の維持と、発展の質的向上と利益・効率の上昇を前提に、所得分配の問題を解決し、改革の深化と制度の整備を通じて、所得分配の公正性を促進し、創出と享受を共同で行い、2015年には、市全体のジニ係数を0.35程度にまで引き下げることを目指す。初期分配については、政府、企業、住民の所得分配関係の最適化を重点とし、国民所得分配に占める住民所得の割合を徐々に引き上げ、初期分配における労働報酬の割合を引き上げ、経済成長、物価水準との調和を考慮した上で、毎年労働者一人当たりの所得で最低給与基準を調整し、企業就業者給与の正常増加メカニズムと支払保障メカニズムを形成する。企業の給与に関する集団交渉制度を推進し、企業給与支払の監督管理と給与保証金制度を確立する。二次分配改革を一層推進し、個人所得分配に対する税収のコントロール作用を強化し、中低所得者層により一層着目し、社会保障制度のカバー、住宅保障、特別消費補償、祝祭日補償、特殊費用の減免等の措置を通じて、移転支出を強化する。独占業種給与総額と給与水準に対する二重コントロール政策を一段と整備する。経営管理業績パフォーマンス、リスクと責任にもとづき、国有企業、金融機関の経営管理層、とりわけ経営上層部人員の所得を規制する。また、事業団体の業績パフォーマンスに基づく給与体系を実施する。所得分配の秩序を規制し、所得分配の統計監督管理と政策評価を強化し、公平な社会の実現を図る。

第四節 国有企業改革の深化

国有企業の組織構造、資本構造、産業構造、運営構造の調整と監督管理体制改革を一層全面的に推進し、国有企業の発展の質的向上と核心的競争力の向上に努め、産業構造調整における主導的役割、経済調整における積極的役割、社会責任を履行する上での見本的役割を十分に果たし、2015年までに、重慶市所轄の国有重点企業については、資産総額を2兆人民元程度に安定させ、利益関係者の利益額5500億人民元、年間利益500億人民元以上を達成する。国営企業の戦略的構造調整を強化し、重慶市管轄下の国有重点企業の一般競争分野からの撤退を推進する。また、国有企業の集団の統合に更に力を入れ、2015年までに30社まで統合し、3社以上の世界トップ500入りを目指す。全体の上場を国有企業改革の進展のための基本ルートとし、市場監督管理を行い、政府の国有資産に対する付加価値を維持、増加させるための特殊監督管理モデルを形成し、国有企業の具体的経営行為に対する政府の直接管理から、投資や株式移転管理への転換を進め、国有資産出資者制度を更に整備する。資産、財務、

投資、デリバティブ(金融派生)業務の管理を重点として、国有企業の債務、財務、投資リスクの回避を確実に行う。産業独占状況を更に打破し、自然独占業種に対して、資源開発あるいは経営権についての公開での市場競争を進め、経営関連の公共資源を特許経営権についての入札、競売、定価販売制度を整備する。独占業種と公用事業監督管理を規範化し、経営、管理、業績パフォーマンスの監督管理等を強化する。

第五節 非公有制経済の大々の発展

非公有制経済の健全、順調な発展を奨励、支援、主導する。公平な競争、平等な参入を実現できる市場環境を作り出し、非公有制経済企業の投資分野と範囲を更に拡大する。非公有制経済企業の国有企業改革への参画を奨励する。優良な民営企業の上場融資を支援する。中小企業サービス体系の構築を全面的に推進し、中小企業の知的財産権取引市場および西南地域の企業資源のオンライン取引センターとしての役割を発揮させ、中小企業に総合サービスを提供する。各種投資ファンド、小額融資会社、債券、上場融資等を活用し、銀行-保険会社間のリスク分担メカニズムを確立し、中小企業融資体系を構築する。トップ企業を頼りに、中小企業クラスターの発展を促進する。資本金補助、行政事業性費用の徴収の免除、税収の返還等の政策措置を実行し、零細企業の発展を支援し、零細企業 10 万社の発展を支援し、50 万人の雇用問題を解決する。

第十四章 国家イノベーション型都市の建設

科学教育による重慶の新興と人材パワー都市戦略を引き続き実施し、自主イノベーション能力を高め、経済社会の発展によって主に科学技術の進歩、労働者の資質の向上、管理の刷新への転換を全面的に推進し、国家イノベーション型都市を建設する。

第一節 科学技術イノベーション能力の増強

自主イノベーションと開放による導入の結合を徹底し、イノベーション体制メカニズムを整備し、自主イノベーションの基礎能力の建設を強化し、長江上流地域の科学技術イノベーションセンターと科学研究成果産業化基地の建設を急ぐ。

科学技術イノベーションシステムを構築する。政府の科学技術に対する主導力を強化し、重大科学技術イノベーション特別プロジェクトを実施し、核となる重要な基礎技術における突破能力を増強する。企業イノベーションの主体的な地位を強化し、企業の技術開発への投入経費増加を奨励し、技術研究開発機構を設立し、産業技術イノベーション戦略連盟を立ち上げる。技術イノベーション公共サービスプラットフォーム建設を強化し、複数の国家レベル及び市レベルの重点実験室、工学(技術)研究センター、企業技術センター、工学実験室等を建設する。国家レベルの大型機関誘致に力を入れ、中央機関及び市レベルの科学研究機関の建設を支援し、複数の研究開発センターとパイロット試験基地を建設し、重慶科学技術研究院、農業科学院などが技術イノベーション

の中核パワーとなるよう推進する。ハイテク人材の導入を強化し、グローバル企業の重慶における研究開発本部設立を推進し、地域と世界の科学技術協力及び交流を強化する。企業と国内外の同業者の特許技術、核心技術、技術標準についてのクロスライセンスの実施を奨励する。標準制定への企業の参画を積極的に奨励し、先進標準を採用して生産を始め、技術標準要地を建設する。両江新区と重点産業パークを拠点として、国家知的財産権モデル地区とイノベーションクラスターを建設し、区と県の工業団地を拠点として科学技術モデルパークを建設する。

イノベーション体制のメカニズムを整備する。企業の技術イノベーションに対する財政及び税務、政府による買い付け等の優遇政策を実行する。企業の技術イノベーションの多元的投融資システムを整備、促進し、科学技術イノベーションのベンチャーキャピタルを発展させ、銀行と企業の提携を積極的に推進し、金融機関の企業の技術イノベーションに対する貸付支援を奨励する。知的財産権戦略を全力で実施し、重点産業分野において、先んじてコアテクノロジーの特許を手配し、掌握する。知的財産権保護を強化し、企業のイノベーションの成果の知的財産権申請を支援し、企業の特許技術の産業化を支援し、知的財産権において優位な企業を育成する。国家レベルの知的財産権情報センターを設立し、知的財産権保護の模範都市を構築する。科学技術資源の「農村・産業パーク・企業への派遣活動」をリードし、基層科学技術公共サービスシステムを整備し、都市・農村一体化科学技術改革とイノベーション総合試験エリアの建設を加速する。科学普及教育のインフラ建設を強化し、科学普及教育のカバー範囲を拡大する。

特記欄 27 自主イノベーション能力建設重大プロジェクト

研究テストシステム建設プロジェクト。重大イノベーション薬物、ゲノミクス、次世代インターネット、次世代モバイル通信、高性能アルミニウム・マグネシウム合金材料、電子機能材料、複合材料、二酸化炭素の捕集利用、省エネと新エネルギー自動車電池、電機制御等戦略的新興産業重点実験室と研究実験プラットフォーム建設プロジェクト。

科学技術公共サービスシステム建設プロジェクト。中国科学院重慶エコスマートテクノロジー研究院、重慶科学技術研究院、漢方薬研究院、電信研究院西部分院等重大科学技術インフラ。医療機械のパイロット試験生産、ポリペプチド薬物パイロット試験生産センター、現代漢方薬生産技術パイロット試験プラットフォーム、モバイル通信設備の検査測定、自動車電子の公的検査測定と評価等、重点産業分野の公共技術サービスプラットフォーム建設プロジェクト。

産業技術開発システム建設プロジェクト。微生物の培養、エコ農業用製品、ワクチン・薬物、ハイエンド装備製造、大気汚染防止、水質汚染防止、固体廃棄物処理等の一連のプロジェクト実験室とプロジェクトセンター。作物の育種、養豚、SOC ハイビジョンテレビチップ、フリーズドライ製剤等のプロジェクト実験室とプロジェクトセンター能力向上工事等のプロジェクト。

企業技術イノベーションシステム建設プロジェクト。長安、隆鑫、紫光、耐德、遠達環境保護等、十七の国家レベル企業技術センターの建設。200 余りの市レベル企業技術センターイノベーション能力向上工事。一連の戦略的新

興産業分野の企業技術センター等のプロジェクト。

イノベーションサービスシステム建設プロジェクト。科学技術コンサルティングサービスプラットフォーム、重点産業技術移転センター、重点産業科学技術インキュベーター、科学技術成果普及移転プラットフォーム、知的財産権情報サービスプラットフォーム、知的財産権取引プラットフォーム、知的財産権戦略研究センター、西永大学エリアインキュベーター、北碚大学科学技術パークインキュベータービル、品質検査科学技術イノベーション基地と品質検査科学技術成果移転モデル地区等のプロジェクト。

第二節 教育の発展レベルの全面的向上

発展優先、人材育成重視、改革・刷新、公平性の促進、品質向上といった要求に基づき、教育事業の科学的発展を推し進め、教育の近代化、国際化、都市・農村一体化を推進し、長江上流地域教育センターをほぼ完成する。

教育発展を一本化する。基本的に三年間の就学前教育を普及させ、郷と鎮では公営幼稚園を主とし、区・県・都市部では公営と民営の協調的発展を重視し、中心都市部では様々な形式の発展を徹底し、非営利民営幼稚園を積極的に支援する。標準化建設に重点を置き、義務教育の良質でバランスのとれた発展を推進する。高等学校段階の教育を全体に普及し、中学校卒業生の高等学校段階の学校への進学率を98%まで高める。職業教育の発展に力を入れ、中等職業学校の授業料無料化を進め、職業教育の基礎能力の形成を強化し、技能型人材の育成水準を引き上げる。重点学科と特色ある産業を牽引力とし、高等教育構造のさらなる合理化を推し進め、人材育成、科学研究、社会サービスの水準を全面的に引き上げ、高等教育の粗就学率を40%まで高める。民族教育、特殊教育、継続教育、社会教育を積極的に発展させる。生涯教育システムをほぼ形成し、主要労働年齢人口の平均教育年数を12年に引き上げ、新規労働力の平均教育年数を13.8年にする。

教育資源の配置の最適化。国の都市・農村教育一体化総合改革モデル地区を建設し、都市と農村の教育一体化を促進し、「多人数クラス」と出稼ぎ農民の子女の入学問題を適切に解決する。都市と農村部の教育経費を統一して配分し、都市と農村の教育投入保障システムを整備し、新規追加教育経費を農村教育の発展に優先的に用い、農村学校建設経費と全学生の公用経費及び学生補助経費を確保する。財政性教育経費の支出が市全体の地区のGDPに占める割合は4%以上を維持する。都市と農村の教師の配置の適正化を実現し、普通小中学校と就学前教育の教員配置の比率については都市と農村の基準を統一し、農村地区に傾斜配分する。教育における都市と農村ネットワーク、キャンパス内ネットワーク、学校のデジタル化建設を強化し、農村中、小学校の先進遠隔教育設備建設を推進し、都市と農村の教育資源の共有を実現する。

教育体制メカニズムを整備する。教育内容、方法と審査、評価制度を刷新し、総合素養教育を全力で推し進める。入試制度とカリキュラム改革を推進する。「政治と学校の分離」、「管理と執行の分離」を推し進め、学校の教育自主権を拡大する。社会的パワーによる教育の振興を支援、指導し、教育主体と教育投入の多元化を促進する。教師のモラルと品格を向上させ、教師研修に力を入れ、教師の業務水準を高め、また同時に教師の地位と待遇を高め、教師管理

制度を整備する。教育開放を拡大し、国際間の交流と協力を強化し、優れた教育資源導入に力を入れる。

特記欄 28 教育重大プロジェクト

就学前教育推進プロジェクト。就学前教育推進プロジェクト三年行動計画を実施し、700の郷鎮センター幼稚園を新設、増築し、郷鎮センター幼稚園で全区域をカバーする。

小中学校標準化建設プロジェクト。115の小中学校を新設し、2つの特殊教育学校を新設し、2つの特殊教育センターと22の特殊教育学校を増改築し、2000の農村寄宿制学校の機能的付帯設備建設を整備し、15のハイレベルな寄宿制高等学校を新設する。

職業教育基礎力建設プロジェクト。40の国家レベル重点中等職業学校、50の市レベル重点中等職業学校、10の国家と市レベルの中堅高等職業学校を設立する。50のインターネット化職業技能訓練プラットフォーム、5つの出稼ぎ農民研修グループ、10の出稼ぎ農民研修基地を設立する。16の職業教育パーク、10の地域的、開放、資源共有型職業教育実地研修基地、40の重点実地研修基地を完成する。

高等学校のコア競争力及び品質向上プロジェクト。国の「211」プロジェクト、西部及び業種特色有る学校建設グループに入る普通高等学校2~4、博士学位授与権を持つ機関9、修士学位の授与権を持つ機関16、一級学科の博士学位授与権を持つ所50、一級学科の修士学位授与権を持つ所200、国家レベル重点学科42、市レベル重点学科180、国家レベル重点実験室6、国家プロジェクト技術研究センター7、部・市レベルプロジェクト技術研究センター40、国家レベル人文社会科学研究基地4、市レベル人文科学研究基地45、高等教育の優れたカリキュラム、国家レベルの特色ある専門分野を構築する。

継続教育推進プロジェクト。20の市レベル継続教育モデル研修基地、15の市レベル継続教育モデル地区と、400の市レベルコミュニティ継続教育指導モデルステーション、200の郷鎮成人文化技術モデル校、50の高等学校遠隔教育校外学習センター、150の通信教育サイト、重慶開放大学。

教師グループ建設プロジェクト。就学前教育の教師の規範に合わせた配置、義務教育の教師のバランスの取れた配置、普通高等学校教師の増員と資質の向上、「二つの資格、多くの技能」を持つ中等職業学校教師の養成、高等学校の中壮年中核教師チーム及び刷新グループ形成、有名教師・有名校長の育成等の六大計画。

「五つのキャンパス」建設プロジェクト。平安キャンパス、健康キャンパス、エコキャンパス、データキャンパス、人文キャンパス建設プロジェクト。

教育の対外開放プロジェクト。国外に複数の孔子学院と孔子教室を新設し、中堅教師を選抜して派遣し、研修を行い、留学生政策を整備し、国際的に通用する職業資格証書システムと海外の優れた教育カリキュラムを導入し、外国の専門家と優秀な留学者が重慶に来て教育と管理事業に従事することを奨励する。

三峡ダム貯水区と民族地区の教育支援。複数の農村寄宿制学校を新設し、農村寄宿制学校の付属施設を建設し、小中学校の危険校舎を改築する。三峡ダム貯水区と民族地区の高等学校段階の学校を建設し、複数の普通高等学校

を増改築し、複数の民族中学校を建設する。三峡ダム貯水区と民族地区の国家中等職業学校モデル校、県レベル職業教育センター、職業教育実習訓練基地、「1+15」移民就業研修基地をほぼ完成させる。

第三節 内陸の開放型人材ハイレベルエリアの建設

人材強化都市戦略を実施し、人材優先、サービス発展、雇用重視、統括的計画、各方面への配慮を徹底し、人材事業体制メカニズムの構造を健全化し、人材発展の環境を改善し、内陸の開放型人材資源ハイレベルエリア建設に尽力する。

人材チーム形成を統括して推進する。「六百計画」を実施し、ハイレベル人材チーム形成に力を入れる。「六項目計画」を実施し、末端の人材チームを堅固にする。イノベーション型科学技術人材、至急必要で不足している専門分野の人材、応用型人材を最優先に育成し、都市と農村、地域、産業、業種と異なる所有制の人材資源を合理的に配置する。国外及び国内の人材資源を充分に利用し、国内外の優秀な人材を導入し、複合型かつハイレベルで国際規則に精通した対外開放政策に適応する人材の育成を早め実施する。産業人材チームを全力で育成し、産業労働者の技能レベルを引き上げ、西部地区産業技能労働者の研修・集積ハイレベルエリアを建設する。

人材発展体制のメカニズムを刷新し整備する。多元化的な資金投入の枠組みを構築し、人的資源への投資比率を高める。平等、公開と競争選抜の制度的環境を整備し、優秀な人材の輩出を促す。人材管理方式を改善し、育成開発、評価発見、選抜任用、流動的配置、保障奨励の政策を刷新する。さらに科学的で、活力を具えた人材政策システムを形成し、実施する。労働、知識、人材、創造を尊重する社会的気風を作り出す。

特記欄 29 人材建設重点プロジェクト

六百計画。百名の党と政府「有能人材」育成計画、百名の学術学科のリーダー人材育成計画、百名の工学技術ハイエンド人材育成計画、百名の金融ハイエンド人材育成計画、百名の宣伝、文芸、体育リーダー的人材育成計画、百名の党外著名人育成計画。

六項目計画。農村郷鎮人材チーム建設計画、専門技術人材の知識刷新計画、ハイテク人材振興計画、優秀な農村の実用人材育成計画、社会事業人材育成計画、末端の基幹人材育成計画。

五大イノベーション起業プラットフォーム。西部がリードする科学技術研究開発プラットフォーム、両江新区起業プラットフォーム、重点産業パーク起業プラットフォーム、海外ハイレベル人材起業プラットフォーム、大学生起業プラットフォーム。

人材公共サービス体系。全国で有名な人材サービスセンター、西部に波及する人材情報プラットフォームの建設、都市と農村をカバーする人的資源市場、社会的公共実地研修基地。

第十五章 文化の大発展、大繁栄を推進

文化体制の改革と文化管理体制の刷新を引き続き深化し、社会主義文化の大発展と大繁栄を着実に推進し、社会主義先進文化発展ハイレベルエリア、文化的都市、長江上流地域文化センターの建設に努力し、経済社会発展のため、思想による保証、精神的原動力、インテリジェンスによる支援を提供する。

第一節 精神文明の建設を強化

社会主義の核心的価値体系を作り上げ、理想と信念の教育を着実に強化し、愛国主義、集団主義、社会主義思想を大々的に高揚し、社会情勢、国情、党情、市情、民情の「五情」教育活動を一層展開し、紅岩精神と三峡移民精神を発揚し、重慶市精神を養成する。社会主義の栄光と屈辱の思想を全力で実行し、社会道徳、職業倫理、家庭の美德、個人の品格の形成を深く推し広め、市民の誠実、社会的責任、科学精神教育を着実に強化し、イノベーション、奮起、開放的で包容力のある社会的気風を主導して醸成し、「私は重慶を愛し、重慶は私を愛す」といった社会的雰囲気形成を進める。「革命歌を歌い、古典を読み、物語を語り、箴言を伝える」活動を展開し、これを発揚の主旋律とし、精神を奮起させる有効的なキャリアとし、全国的に名の通った文化ブランドとし、全市民の文化的気風とする。哲学や社会科学を繁栄させ、档案、地理書文化歴史事業を行い、重大な現実的課題の研究に力を注ぐ。学校をリーダーとし、家庭を基礎とし、コミュニティをプラットフォームとする未成年の思想道德建設ネットワークを構築、整備し、ネットワーク文化の建設を強化し、青少年の身心的健康を保護する。重慶日報、重慶衛星テレビ、華龍網に先導的役割を発揮させ、新聞雑誌、ラジオ、テレビ、新しいメディアの核心的競争力を増強する。正確に世論の動向をしっかりと把握し、下品で、低俗、世俗に媚びる風潮を断固として排斥し、社会主義先進文化の進むべき方向性を堅持することを確保する。

第二節 都市と農村公共文化サービスシステムの整備

公益性文化事業を強化し、郷と鎮、コミュニティの末端の公共文化施設改善に重点を置き、都市と農村をカバーし、全住民に恩恵をもたらす公共文化サービスシステムを建設する。紅岩教育基地、抗日戦争文化博物館、工業遺産博物館等都市文化施設の建設に力を入れ、文化の新しいランドマークを打ち立てる。文化遺跡の保護に力を入れ、革命遺跡と抗日戦争遺跡を確実に保護する。各種公共文化施設の建設、管理と使用を強化し、文化供給能力を高める。積極的にシリーズ化した大型文化芸術活動を行い、文化サービスレベルを向上させる。公共文化サービスを徐々に農村や末端まで広げて傾斜的に促進し、すべての区と県に劇場を作り、多数の区と県に博物館や特色ある文化エリア及び文化広場を建設し、すべてのコミュニティと行政村に文化活動センター及び図書室を行き渡らせ、都市住民の「15分で行ける文化サービス圏」と農村住民の「半時間で行ける文化サービス圏」の建設を推進し、人々がラジオ、テレビ、映画、本、新聞、観劇を享受し、レクリエーションやスポーツに参加する基本的な文化的ニーズを効率的に保証する。

第三節 文化芸術の繁栄

文化芸術の傑作創作プロジェクトを実施し、巴渝文化、抗日戦争文化、紅岩文化、統一戦線文化、三峡移民文化、渝東南少数民族文化等の資源を深く掘り下げて保護し、公共出版への支援を強化し、民族的・地域的特色を具えた文芸作品を創作する。十大民間文芸及び民間工芸を一層発展させ、「一区・県一ブランド」の実現に努力する。文芸団体設立に力を入れ、四川劇、歌劇、歌舞、話劇、曲芸、京劇、交響楽、バレエ、民族音楽の発展を支援し、重慶雑技芸術を強大させる。小説、詩歌等文学の創作の新たな成果を支援し、美術、音楽、舞踏、書道等の芸術カテゴリの発展を支援し、重慶の全国文学芸術界における地位を大幅に向上させる。重慶地方の特色を具えた民族民間文化を掘り起こし、無形文化遺産の保護と利用を強化し、重慶の無形文化遺産の公演開催を推進する。文化芸術の市外進出を推進し、文化芸術を新たな都市の名刺することを目指す。大衆の文芸創作を支援する。

第四節 文化産業の発展を加速

文化産業の構造を合理化し、中核産業基地と文化機能エリアの建設を早め、実力ある映画製作機関を積極的に設立し、ラジオ・映画・テレビ、出版物の発行、デジタル出版、アニメやゲーム、文化クリエイティブ、演芸娯楽、文化旅行、広告イベント、印刷包装、インターネットサービスと文化芸能事務所等の文化産業を重点的に発展させ、文化産業の付加価値の地区 GDP に占める割合を5%以上にする。国有と民営の文化企業の協調的発展を推進し、民営資本投資による文化企業設立を奨励し、基幹文化企業と戦略的投資者を育成する。健康的な文化マーケットシステムを整備し開放する。著作権、版權等の知的財産権を保護し、各種の文化要素のマーケットとサービスマーケットを積極的に育成する。文化の国際間の交流及び協力を引き続き拡大し、文化芸術商品の海外市場開拓を奨励する。

特記欄 30 文化発展重点プロジェクト

文化事業。紅岩幹部教育基地、重慶中国抗日戦争文化博物館、重慶無形文化遺産博物館、重慶工業博物館、大足石刻陳列総合館、中心都市新区文化芸術センター、重慶放送テレビ発射塔改造、重慶市十大書店、重慶芸術学校、重慶映画グループ基地、重慶国際サーカス街、アートグループ館、市の児童図書館。

文化産業。国家デジタル出版基地、オリンピック体育文化センター、重慶ニュース・メディア産業センター及びクリエイティブ産業パーク、重慶現代印刷包装基地、解放碑ファッション文化城、視美アニメ産業パーク、黄桷坪アニメ基地、重慶インターネットテレビ台、重慶天健クリエイティブ産業基地、重慶文化産業インキュベーションサービスセンター、放送テレビインターネットの整理・統合・改造、川美・創谷文化クリエイティブパーク。

住民生活における文化。公共文化施設の無料開放、移動文化施設の配送、農村とコミュニティにおける映画放映、重慶読書月間、出稼ぎ農民文化月間、公共文化情報サービスネットワーク、「五送」（※暖かさ、仕事、健康、科学技術、サービスを送る）活動、渝州大舞台都市と農村文化交流イベント、高尚芸術「三入」（※学校、地域社会、企業に投入）活動、有料文化施設の低価格

チケット活動。

民間文芸及び民間工芸。綦江農民版画、銅梁龍舞、酉陽土家族の揺手舞、川江の舟歌、秀山の花灯戯、万州の竹琴、大足の石刻、梁平の三絶（灯戯、年画、竹のれん）、榮昌の夏布扇、城口の漆器、彭水原生态の民歌。

発展保障措施

第十六章 民主と法制建設の強化

党が主導し、人民を主とし、法に基づいて国を治めることを有機的に統一することを徹底し、社会主義民主政治を発展させ、法制建設を全面的に推進し、社会主義政治文明を発展させる。

第一節 社会主義民主政治の発展

人民代表大会制度、中国共産党が主導する多党による協力と政治協議制度、民族地区の自治制度と末端の民衆の自治制度を堅持、改善し、社会主義民主政治の制度化、標準化、プロセス化を推進する。人民代表大会及び常任委員会の法に基づく職務遂行を支援し、最大範囲で愛国統一戦線を強固にし、発展させ、人民政治協商会議が団結と民主の二大テーマを巡って、政治的協議を行い、民主的に監督し、政治に参加する役割を履行するのを支持する。

民主制度を健全化し、民主の形式を豊富にし、民主のルートを広げ、法に基づいて民主的選挙、民主的政策決定、民主的管理、民主的監督を行い、国民の選挙権、知る権利、参加する権、表現の権利、監督権を保証する。基層組織の民主化を進め、村民の自治を強固し、整備し、コミュニティにおける民主建設に力を入れ、従業員代表大会を基本形式とする企業民主管理制度を堅持、整備し、政務の公開、村務の公開を全面的に推し進める。最大範囲で人民を動員し末端の民主主義を組織して実践し、人々がさらに多くの実質的な民主的権利を享受できるよう保障する。

労働組合、共産主義青年団、婦人連合会、工商業連合会等人民団体が法律と規則に基づいて事業を展開し、社会管理と公共サービスに参加するのを支援する。党の民族、宗教政策を全面的に貫徹し、少数民族の合法的權益を保障し、平等・団結・助け合い・調和の社会主義民族関係を堅固し、発展させる。党の宗教対策基本方針を全面的に貫徹し、宗教界人士と信者の経済社会の発展の促進における積極的な役割を発揮させる。新しい社会階層人士が中国の特色ある社会主義建設に身を投じるよう激励する。華僑事務活動と対台湾政策を着実に適切に行う。

第二節 法制建設の全面的推進

法によって国家を治めるという基本政策を実行し、立法、司法、行政による法の執行、法律の監督、法律サービス及び法律知識の普及等の方面において、全面的に法制建設を推進する。地方の立法活動を強化、改善し、経済体制整備、住民生活の改善、社会事業の発展、政府自身の建設に関する法規を重点的に強化し、政府の規則の「立案、改善、廃棄」作業を適切に行う。司法体制と業務

の構造改革を推進し、司法行為を標準化し、司法の監督を強化し、司法の公正さを促し、司法の権威を保護する。法治政府の建設を早め、法に基づく行政を全面的に推進し、行政機関及びその職員は厳格に法的権限とプロセスに基づき、職責を履行する。法の執行による責任追及制度を健全化して実施し、行政の監督調査と再議活動を強化し、法律による監督の新しいシステムとルートを探求する。法律の援助を拡大し、社会の公平と正義を確実に保護する。法の普及活動を深く適切に行い、「六五」法の知識普及活動を展開し、法的精神を発揚し、全市民の法律意識を強め、誰もが法を学び、法を守る良好な社会的気風を形成する。

第三節 政府行政能力の建設を強化

行政体制改革を深化し、政府の職能を確実に転換し、責任政府、法治政府、サービス型及び廉潔型政府の建設に努力する。簡潔、統一、効率化の原則と政策決定権、執行権、監督権が互いに制約し合いながら協調し合うという要求に基づき、大部門の体制改革を深化し、政府の組織システムを合理化し、行政のコストを引き下げ、政府の効率を高める。行政の審査承認制度の改革を深化し、政府のミクロ経済活動に対する干渉を減らし、政府の経済調節及び市場管理監督機能を強化し、社会管理と公共サービス機能の履行をさらに突出させる。政府の投資範囲を明確に定め、政府の融資プラットフォーム管理を強化、基準化し、合理的に政府の負債をコントロールする。市、区と県、郷と鎮の三レベルの政府管理権限を調整し、区と県の統一的管理能力を強化し、郷と鎮の機能とサービス方式の転換を促進する。積極的かつ適切に事業機関の改革を推し進める。行政の業績審査システムを改革し、主体となる機能地区に適応する分類した審査システムを構築し、実施する。政府の科学的な政策決定、民主的政策決定、法に基づく政策決定システムを健全化し、政務の公開を進め、行政問責制度を強化し、行政権力執行に対する監督を強化し、行政の再議と行政訴訟を改善し、政府業績評価制度を整備し、政府の公信力と執行力を高める。病原と病状の同時治療、総合整備、懲罰と防止を共にを行い、予防に重きを置き、腐敗の処罰・予防システムの構築を早める。

第四節 社会管理の強化と刷新

社会構造と利益プロセスの新しい変化に適応し、党委員会が主導し、政府が責任を負い、社会と共同で、民衆が参加する社会管理パターンをさらに整備する。政府のサービス型管理能力を高め、政府が主導し、財政保障し、社会が参加する基本公共サービスシステムを作り、整備する。地域社会の建設と管理を強化し、地域社会の管理、サービス、自治、安定維持、文化的向上の五大機能を強化し、都市と農村の地域社会を法に基づいて、自治、秩序ある管理、サービス完備の、文化的で調和のとれた社会生活共同体に作り上げる。合理化された構造、相補機能、運営の規範化された都市と農村地域社会サービス施設ネットワークの建設を急ぎ、政府公共サービス、住民のボランティアによる互助サービス、市場提供サービスと連結した地域社会サービスシステムを構築し、整備する。ボランティアサービス事業を大々的に発展させる。流動人口の管理を強化し、居住証制度を実施する。同業組合、公益慈善事業及び末端サービス

等各種社会組織を積極的に育成し、規範化して発展させ、サービスの提供、訴求の反映、行動の規範化等の効果を十分に発揮する。各種社会組織に対する管理と監督を強化し、改善し、内部管理システムの整備を主導し、自律性と信頼性を高める。メディアの社会管理改善における積極的な主導作用を發揮する。

第十七章 計画の実施と管理の強化

本綱領は市人民代表大会の審議と承認を経て、法的効力を持ち、計画の効果的実施の保障システムを構築して整備し、計画の発展目標と各プロジェクトの重点任务のスムーズな完了を確保する

第一節 計画の指導と調整の役割を發揮

本綱領は全市の経済社会発展計画、都市と農村発展計画、都市と農村建設計画、土地利用計画、環境保護計画等各レベル各種類の計画において主導的地位を占める。区と県の発展計画と市レベル専門プロジェクト計画の綱領に対する重要なサポート作用を突出させ、関連する計画間の連結と協調を強化し、経済社会の健全な発展を主導する、計画の相乗効果を形成する。計画を根拠とし、土地、財政と税務、金融、環境保護、価格等総合経済政策を合理的に執行し、政府のコントロール力を強化する。計画の資源要素の高効率配置総合方案としての特徴を際立たせ、現実的問題を解決し発展させる主導作用を強調し、計画の実現可能性を増強する。空間資源の高効率利用を強調し、計画課題の順序立った合理的手配を行い、計画課題の空間的科学的配置を適切に行い、計画課題の実現を確保する。

第二節 投資とプロジェクトのサポートを強化

投資規模の安定した比較的速い成長を維持し、投資構造のさらなる合理化を促進し、綱領の明確な重大プロジェクトとプロジェクトの効果的な実施を確保する。中央の投資支援を積極的に勝ち取り、中央投資プロジェクトの計画と実施を全力で行う。市、区と県（自治県）、部門の連動した協力体制を整備し、重大プロジェクトの事前論証を強化し、動態管理、動態貯蓄、ローリング式実施メカニズムを整備する。計画の設計、用地審査、環境アセスメント、資金調達、プロジェクトの審査承認等の事前作業を一括して調整し、重点プロジェクトの建設を加速する。投資プロジェクト管理制度を構築、健全化し、重大プロジェクト建設用地と資金保障を補強し、プロジェクトの実施効果を確保する。政府投資プロジェクトの監督管理を強化し、投資プロジェクト実施後の評価制度を構築して整備し、政府の投資管理レベルと投資効果を高める。政府の投資補助、融資利子の補填、税收優遇、多種投融資モデルを综合利用し、民間投資を支援し導入する。重大プロジェクトライブラリを作成、整備し、1000 の戦略的で牽引性のあるプロジェクトを準備し、総投資額を3兆元近くとし、投資額1.7兆元を獲得し、うち市レベル政府投資重大プロジェクト完成に7300億元、インフラ、資源の節約と生態環境保護、構造調整、社会事業等の分野に重点的に投資する。

特記欄 31 「12次五カ年計画」重大プロジェクト貯蓄状況表

重点分野	建設内容	総投資 (億元)	2010年未 までに投 資完了 (億元)	「12次五カ 年計画」 投資目標額 (億元)
合計		30000	4000	17000
インフラ 物流保障 エネルギー建設	重慶の渋滞解消。都市と農村一括給水システム、エネルギー保障システム、物流保障システムの建設。都市機能の整備。インフラのボトルネックの全面的解消。機能的で中枢となるインフラシステムのネットワーク化。	11000	2000	6000
資源の節約 生態環境 保護低炭 素経済	環境保護の強化。循環型経済と資源の総合利用を全力で推進。グリーン経済を全力で発展させる。省エネ排出削減の推進。国家森林都市、生態庭園都市、環境保護モデル都市の建設。	3000	400	1600
構造調整 工業発展	電子情報産業、装備製造業、戦略的新興産業を全力で発展させる。国の重要な先進製造業基地の建設。工業生産高1.5兆元を新規追加する。	12000	1400	6200
社会事業	住宅、医療、教育、社会保険、文化等の国民生活のシステム建設を加速する。「住居、教育、所得、医療、介護における需要に応える」を努力して実現する。	4000	200	3200

第三節 計画実行メカニズムを作り、整備する

責任の明確な実施。綱領に提出されている目標課題は、実施主体及び責任を明確にし、分担実施メカニズムを構築しなければならない。拘束力のある指示は、政府が必ず履行しなければならない重要な責任であり、各区と県（自治県）及び市レベルの関連部門が分担して実施しなければならない。その総合評価と業績評価システムを取り入れる。綱領に提出されている義務教育、就業サービス、社会保障、基本医療衛生、公共文化体育、人口サービス、福祉救済、保障性住宅、貧困撲滅、防災、省エネ・二酸化炭素排出削減、公共安全、基礎科学及び最先端技術等は、主に政府に履行責任のある任務で、全力で公共資源を運用し、任務達成を確保しなければならない。綱領に提出されている予想目標と産業発展等の任務は、主に市場の資源配置の基本的効力の発揮によって、市場を主体とする自主的行為によって実施し、政府は市場メカニズムと政策主導メカニズムの整備によって、良好な制度環境を作り出す。

モニタリング評価を強化する。中期評価と実施完了後の総合評価を実施し、年度計画に綱領の実施進展状況を反映させる。発展改革部門が綱領実施状況の

総合的な追跡・分析に責任を負い、市レベル関連部門が綱領関連分野の実施状況に対し、責任を持って追跡・分析を行う。各部門は自主的に市人民代表大会及びその常務委員会の綱領実施状況に対する監査を受け入れる。綱領実施過程で環境の発展状況に重大な変化があった場合は、綱領を調整し、市人民代表大会常務委員会に報告して承認を得なければならない。

全市各民族の人民はしっかりと団結し、胡錦濤同志を総書記とする党中央を囲み、中国共産党重慶市委員会の主導の下、思想を開放し、事実に基づいて真理を追求し、時代と共に前進し、開拓刷新し、全面的に「12次五カ年」計画を実現し、一日も早く我が市を西部地区の重要成長拠点、長江上流地域の経済の中心、都市と農村が統一的に発展する直轄市に作り上げ、西部地区において率先してゆとりある社会を全面的に建設する目標を実現するために、努力奮闘する。